

令和7年度 事業報告書

R7.4.1▶R8.3.31

も く じ

令和7年度事業の実施概要	1
第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの 推進	2
1 地域の支え合いを支援する活動の推進	2
2 大規模災害に備えた支援体制づくり	17
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	21
4 生活困窮者等の社会参加とつながり支援	23
5 協働で社会的課題を解決	34
6 福祉関係団体との連携と支援	43
第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開	54
1 低所得者に対する資金の貸付と支援	54
2 矯正施設退所者等の社会復帰支援	61
3 権利擁護活動の推進	68
4 運営適正化委員会事業の推進	79
第3 福祉を担う人材の確保と定着支援	87
1 福祉・保育人材の確保・育成・定着支援	87
2 生産性向上に向けた取り組み	117
3 社会福祉事業の経営支援	121
第4 組織基盤の強化	130
1 適正な法人運営の推進	130
2 民間性を発揮した活動の推進	134
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	136
全国及び北海道・東北ブロック会議	137
本会の組織	139
事務局組織図	140
会務の運営	141
会員等の状況	143

令和7年度事業の実施概要

本会の基本理念である「人や社会とのつながりを育みその人らしくいきいきと暮らせる地域社会」の実現に向け、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県と連携・協働し地域福祉を総合的に推進した。

また、国が進める「地域共生社会の実現」においては、中核的役割が求められる市町村社協への支援とともに、社会福祉法人の社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、介護・保育等における福祉人材の確保等の取り組みの推進や突発する災害に対応した。

第1 誰もがふくし（ふだんのくらしのしあわせ）を実感できる地域づくりの推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に係る事業の実施、地域福祉関係者向けの各種研修・会議等を開催した。市町村において福祉のまちづくりを推進する生活支援コーディネーターの養成や市町村への個別訪問等を行い、共生社会に向けたプログラムづくりの支援、大規模災害に備えた防災訓練への支援やストックヤードの維持管理、DWAT チーム員の養成等を行ったほか、青森県東方沖地震や豪雪災害においては、被災地社協の災害ボランティアセンターと連携し、住民の生活の支援に努めた。

また、生活困窮者等の社会参加とつながりづくりに向けて、相談支援活動を基調に各市町村で展開される多機関協働によるネットワークの構築や重層的支援体制づくりの支援を行った。

さらには、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」による相談支援や現物支給による物資の提供、住居確保困難者への支援や就労に係る支援を行ったほか、個人・企業からの寄附や寄贈を活用したフードバンク活動の普及を行ったほか、社会福祉法人やNPO等と連携しながら「みんなの居場所づくり」や「子ども食堂」の拡充と参画する法人団体等との連携による「こども宅食おすそわけ便」を県内各地で継続的に展開した。

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

低所得者に対する資金の貸付では、特例貸付における償還免除や償還猶予の事務を実施したほか、借受世帯等の自立に向けた相談支援活動を市町村社協と協働で展開した。また、地域生活定着支援事業では、刑余者、被疑者への支援活動を実施したほか、再犯防止相談窓口の開設と再犯防止推進に係る会議・研修を開催し、各市町村での取組が円滑に行われるよう支援を行った。

さらには、福祉サービス利用者の尊厳を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度普及への取り組みをはじめ、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業を展開し、その人らしい暮らしを支える活動を展開した。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

福祉人材の確保と専門性を備えた人材の養成を図るため、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や福祉従事者向けの各種専門研修等を開催した。9月には、保育従事者のストレス解消と職場定着を目的とする相談窓口を新たに開設した。

また、資格取得や再就職のための助成や貸付、福祉現場で働く職員の福利厚生、職員共済等の事業を実施し、県内の福祉従事者の確保・定着に努めたほか、ICT・介護ロボット等の導入に係る相談や展示・貸出等を行い、福祉施設における生産性向上への支援を行った。

さらには、事業者への支援では、法人・施設経営への専門相談や第三者評価事業等を実施したほか、福祉サービスの選択に資する情報の提供を行うための事業所情報の公表、さらには、施設経営の質を高めるためのセミナーを開催するなど、事業者の経営を支援するための事業を展開した。

第4 組織基盤の強化

理事・監事・評議員による会務の運営と会計監査人による監査を実施し、適正な事務執行と内部牽制体制の維持に努めたほか、自主財源の確保に向けて、ファンドレイジングの導入や基金運用の見直し等を行った。

さらには、PCの更新やAIの活用を図り、社内のDX化に努めた

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

1 地域の支え合いを支援する活動の推進

孤独・孤立を防ぎ、誰もが生きがいと役割をもって暮らせる地域の支え合いを支援するため、市町村社協を中心とした連携協働による地域福祉の推進等に取り組んだ。

(1) 市町村社協との協働事業の開発・実施

①地域福祉推進事業<新>

地域住民が住み慣れた地域で安心して生活し、地域への愛着を育み、住民自身が主体的に参加・活動ができるよう、地域で身近な存在である郡市町村社協が中心となり、地域福祉の推進・向上を図ることを目的として実施した。

【助成額：1ヶ所 10万円以内を助成】

指定社協・実施日	事業内容（要旨）	参加者	助成額（円）
むつ市 令和7年 7月1日（火） ・4日（金）	【ふれあいバスの旅】 65歳以上の高齢者を対象に、孤立を防ぐとともに相互理解と近隣住民の支え合いの機運を醸成した。	137人	100,000
三沢市 7月9日（水） ～11日（金）	【地域きずな座談会】 日常の暮らしの中での「つながり」のを見つけ方や支え方について考え、これからの地域生活や支援活動に活かしていくための情報交換の場として実施した。	168人	100,000
七戸町 7月31日（木） ～8月1日（金）	【子ども福祉体験スクール2025】 防災に対する正しい理解とともに支え生きることの大切さを学ぶ機会とすることを目的に実施した。	16人	100,000
平川市 8月8日（金） ～9日（土）	【小学生防災キャンプ】 防災に対する正しい理解とともに支え生きることの大切さを学ぶ機会とすることを目的に実施した。	11人	100,000
弘前市 10月17日（金） ～18日（土）	【弘前市災害ボランティアセンター設置運営訓練】 いつ何時、起こるか分からない災害に備え、災害ボランティアセンターの設置運営をスムーズに行うことができるよう訓練するとともに、関係機関（ひろさきボランティアセンター、津軽広域社協、災害ボランティア事前登録者、一般ボランティア）との連携を強化することを目的に実施した。	88人	100,000
黒石市 ①10月30日（木） ②11月1日（土）	【災害時支えあいネットワーク事業～あなたの力が地域の力に～】 令和5年度に黒石市と黒石社協は災害ボランティアセンターの設置・運営に関する協定を締結し、令和6年度には災害ボランティアセンター設置運営マニュアルを策定した。これらに基づいた、実効性のあるネットワークを構築することを目的に実施した。	①13人 ②27人	100,000
東北町 ①10月29日（水） ②11月12日（水）	【東北中未来づくりプロジェクト～高めよう防災スキル、広げようコミュニティの輪～シーズン1、2、ファイナル～】	①75人 ②55人 ③62人	100,000

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

③2月26日（木）	今はもちろん未来の地域の担い手でもある中学生を対象に自助・共助の精神を育み、有事のみならず平時からの地域との関わり的重要性を説く防災教育を実施した。併せて災害 VC の認知及び協力の促進を図った。		
上北郡 ①11月20日（木） ②11月21日（金）	【上北郡社会福祉協議会主催 災害ボランティアセンター設置・運営研修会】 上北郡社協は、上十三市町村社協災害時相互応援協定を締結していることや上十三地区の災害用資機材ストックヤードが七戸町に設置されていることなどから、上北郡内社協職員及び関係団体等との連携強化を図ることを目的に実施した。	①33人 ②36人	100,000
計		721人	800,000

②愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成した。

【助成額：1ヶ所10万円を上限】

指定社協・実施日	事業内容（要旨）	参加者	助成額（円）
むつ市 令和7年 6月8日（日）	【ほほえみのつどい】 知的障がい者の相互理解やきっかけ作りとしての交流事業を実施した。	約120人	100,000
北津軽郡 7月19日（土）	【北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」】 参加者、地域住民ボランティア（主任児童委員含む）と社協が交流し、レクリエーションや昼食交流会を通して障がい者への理解を深めた。	65人	100,000
西津軽郡 9月7日（日）	【令和7年度ふれあい交流広場】 障がいを持つ仲間たちと家族が一堂に集い、軽スポーツ及びレクリエーション等を通して、仲間づくりやコミュニケーション能力を養うことを目的に実施した。	22人	100,000
弘前市 9月23日（火）	【第45回愛の広場レクリエーションの集い】 障がい児者と家族および市民とボランティアがレクリエーションを通じて楽しく交流を深めることを目的として開催した。	230人	100,000
三沢市 9月28日（日）	【第20回社協まつり「ふれあいステージ」】 社協まつりを通じてふれあいの場を設け、障がい者（児）と地域住民が同じ時間を共有した。また、楽しみながら福祉について考える機会として実施した。	2,600人	100,000
八戸市 11月12日（水）	【愛の輪レクリエーションの集い】 在宅、施設を問わず、知的障がい児（者）とその家族が一堂に集い音楽を通じてお互いの親睦を深め、本人の活動意欲を育成するとともに余暇活動を支援することを目的として開催した。	176人	100,000
五所川原市 11月15日（土）	【令和7年度第46回五所川原市愛の輪レクリエーション大会】	209人	100,000

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

	障がい者・児と地域住民、ボランティア等がレクリエーションを通じて障がいに対する理解を深めることを目的に開催した。		
十和田市 11月15日（土）	【十和田市ゆめ色フェスティバル2025】 障がいを有する市民、またそうでない市民も一堂に集い、芸能発表等のふれあいをとおしともに生きる喜びを味わい、相互の理解と友愛を深め社会参加の促進と障害者福祉のさらなる向上を図ることを目的に開催した。	288人	100,000
三戸郡 令和8年 2月13日（金）	【第15回三戸郡愛の輪レクリエーションの集い】 障がい児（者）、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、お互いの親睦を深めるとともに、事業を通して会の周知・新規会員また新しいボランティアの発掘などの広がりをも目的として開催した。	83人	100,000
つがる市 2月21日（土）	【ゆきん子の集い】 心身に障がいを持つ仲間たちを中心に、その家族と地域住民（ボランティア）がふれあいの時を持ち、共に生きる仲間として、互いに思いやり、喜び合い、助け合う心の大切さを学び、その心を一つの「愛の輪」に結びつけ、地域福祉の充実を図ることを目的に開催した。	82人	100,000
計		3,875人	1,000,000

(2) 市町村社協活動の連携強化

① 郡市町村社協事務局長会議の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 5月19日（月）	アピオあおもり 2階「大研修室2」	35人	<ul style="list-style-type: none"> 市町村社協新任事務局長紹介 行政説明「地域福祉推進施策等について」 総括説明「令和7年度県社協の推進事業について」 情報提供「弘前市災害ボランティアセンターにおけるDXの活用について」 県社協 地域福祉課長 <p>【講演】 「中小企業でもできた！kintone 導入とデータ活用 ～データどんぶりから、データドリブンへ～」 株式会社グローバルフィールド 代表取締役 保坂 梨恵 氏</p>

② 社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協職員名簿作成・配布
- ・ホームページ・メール等でのタイムリーな情報提供（63件）
- ・地域福祉課所管事業説明会

期 日	開催方法	内 容
令和7年 4月10日（木）	オンライン	<ul style="list-style-type: none"> ・市町村社協支援・ボランティア活動・民生委員関連事業について ・災害ボランティア・青森 DWAT 関連事業について ・生活福祉資金貸付事業について ・福祉安心電話サービス事業について ・日常生活自立支援事業について

③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

ア) 会務の運営

【総会】

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 5月30日(金)	青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」	39社協(うち委任状22社協)	<ul style="list-style-type: none"> ・議案第1号 令和6年度事業報告及び収入支出決算について ・議案第2号 令和7年度事業計画及び収入支出予算について

【役員会】

回	期 日	会 場	出席者	内 容
1	令和7年 5月12日(月)	県民福祉プラザ 4階「大研修室」	役員 11人	<ul style="list-style-type: none"> ・監査報告 ・令和6年度事業報告・収支決算について ・令和7年度事業計画・収支予算について ・令和7年度総会・社協トップセミナーについて ・部会員の選任について
2	令和8年 3月19日(木)	アピオあおもり 「小研修室3」	役員 7人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度事業報告及び決算見込について ・令和8年度事業計画及び予算(案)について ・令和8年度総会及び社協トップセミナーについて

【監査会】

期 日	会 場	出席者
令和7年 5月12日(月)	県民福祉プラザ4階 「大研修室」	会長1人 監事1人

【幹事会】

期 日	会 場	出席者	内 容
令和8年 2月24日(火)	オンライン	幹事6人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度事業報告について ・令和8年度事業計画(案)について ・令和8年度総会・社協トップセミナー(案)について

【部会】

・市部会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月9日(水)	県社協会議室	部会員 9人	<ul style="list-style-type: none"> ・部会長、副部会長の選任 ・令和7年度職員定年制度等に関する調査について ・令和7年度社協職員基礎研修会について ・その他市部会で検討したい事項等について
10月8日(水)	ねぶたの家 ワラッセ 「交流学习室3」	部会員 7人 代理出席 2人	<ul style="list-style-type: none"> 「社協DX勉強会」 社協におけるDXの取り組み状況 ・現状の業務遂行における課題 ・効率化を図りたい仕事とは ・その他情報交換
12月5日(金)	リンクモア平安 閣市民ホール 1階「会議室1」	部会員 7人 同伴・代理 出席4人	<ul style="list-style-type: none"> 「社協ボランティアセンターのこれからの考える勉強会」 ・事前アンケートの結果について ・社協VC機能のチェックリストの集計結果に

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

			ついて ・情報交換「社協ボランティアセンターのこれからを考える」
2月3日（火）	オンライン	部会員 8人	第2回市部会 ・令和7年度定年等調査の結果について ・令和7年度市部会活動報告について ・令和8年度市部会活動内容について

・介護保険部会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月30日（水）	青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」 6階「八甲田」	幹事 2人 介護保険部 会員 16人 地域福祉部 会員 28人	合同部会（介護保険部会・地域福祉部会） ・令和6年度各部会活動状況及び令和7年度事業計画について ・部会長、副部会長の選任 ・小部会設置及び今後の進め方 ・協議・情報交換
令和8年 1月28日（水）	オンライン	幹事 2人 介護保険部 会員 6人 地域福祉部 会員 4人	介護保険部会小部会 「地域福祉におけるDX活用を考える勉強会」 （地域福祉部会小部会と合同） ・令和7年度介護保険部会WEBアンケート結果 ・地域福祉部会・市部会アンケート結果 ・県社協におけるDXの取り組み ・生成AIの活用について ・情報交換 「こんな仕事をDX化できないかな？」
1月30日（金）	オンライン	担当幹事 2人 小部会員 7人	介護保険部会小部会 「社協らしい介護保険事業に向けた勉強会」 【情報提供】 ・令和7年度都道府県・指定都市社協部課所長会議 ・令和7年度北海道・東北ブロック道県指定都市社協地域福祉課長会議 ・社協における介護サービス事業実態調査結果（概要） 【情報交換】 ・社協職員が考える「社協らしい介護保険事業」とは？ ・市町村における法人連携の現状は？
2月19日（木）	オンライン	担当幹事 1人 部会員 13人	第2回介護保険部会 ・令和7年度の活動報告（小部会） ・全社協 地域福祉推進委員会委員からの情報提供（介護保険関係） ・令和8年度の活動内容について

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

・地域福祉部会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月30日(水)	青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」 6階「八甲田」	幹事 2人 介護保険部会員 16人 地域福祉部会員 28人	合同部会（介護保険部会・地域福祉部会） ・令和6年度各部会活動状況及び令和7年度事業計画について ・部会長、副部会長の選任 ・小部会設置及び今後の進め方 ・協議・情報交換
12月2日(火)	オンライン	担当幹事 2人 小部会員 12人 オブザーバー 2人 報告者 1人	地域福祉部会小部会 「身寄りのない方・生活困窮者等への支援」 ・令和7年度社会福祉協議会活動全国会議、分科会の報告 ・令和7年度高齢者権利擁護研修会 ・身寄りのない高齢者等に対する弘前市の取り組みについて ・社協における身寄りのない高齢者等への支援に関する取組状況調査結果 ・「新たな事業」に関する常務理事・事務局長会議 ・令和7年度成年後見事業研修会について
令和8年 1月28日(水)	オンライン	幹事 2人 介護保険部会員 6人 地域福祉部会員 4人	地域福祉部会小部会 「地域福祉におけるDX活用を考える勉強会」（介護保険部会小部会と合同） ・令和7年度介護保険部会WEBアンケート結果 ・地域福祉部会・市部会アンケート結果 ・県社協におけるDXの取り組み ・生成AIの活用について ・情報交換 「こんな仕事をDX化できないかな？」
2月19日(木)	オンライン	幹事 1人 部会員 18人	地域福祉部会小部会「住民主体の地域福祉活動・地域づくり勉強会」 ・活動事例報告 「社協×子ども×地域～未来を担う子どもたちのために社協ができること～」 ・報告者 特定非営利活動法人 十和田NPO子どもセンター・ハピたの 代表理事 中沢 洋子 氏 新郷村子育て応援団体「サラダくらぶ」 代表 中鶴間 淳子 氏 ・コーディネーター 十和田市社協 総務管理係長 中野渡 信哉 氏 おいらせ町社協 事務局次長 舘 幸仁 氏
2月19日(木)	オンライン	担当幹事 2人 部会員 25人	第2回地域福祉部会 ・令和7年度地域福祉部会活動状況について ・令和7年度の活動を振り返って ・令和8年度の活動内容について

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

3月24日(火)	オンライン	部会員 24人	「社協 SNS 活用オンラインサロン」 ・中泊町社協の SNS の取り組みについて
----------	-------	------------	--

イ) 研修事業等

- ・社協トップセミナー（県社協と共催）

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 5月30日(金)	青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」	64人	講演 「地域共生社会の実現に向けた市町村社協の役割 とは～社会福祉協議会基本要項 2025 を読み解 く～」 全社協 副会長 古都 賢一 氏

- ・社協運営強化研修

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 9月25日(木) ～26日(金)	ホテル青森 3階「ダイヤ モンド」	34人	【1日目】 ・講義 「社会福祉協議会基本要項 2025 に定められた社協へ の『思い』」 全社協地域福祉部 参事 森山 小楨 氏 ・演習・講話Ⅰ 「基本要項 2025 から見る『我が地域（まち）の社協』」 田子町社協 事務局長 磯谷 康貴 氏 ・演習・講話Ⅱ 「みんなで語り合おう『社協活動って一体ナニ？』」 黒石市社協 事務局次長 佐々木 雄輔 氏 【2日目】 ・演習・講話Ⅲ 「社協活動の『これまで』を振り返り『これから』を 考える」 藤崎町社協 事務局長 成田 全弘 氏 ・研修全体のまとめと振り返り 県社協 地域福祉課

ウ) 社協役職員の全国会議等への派遣

No.	期 日	会 場	人 数	派遣者	内 容
1	令和7年 8月6日(水)	オンライン 研修	2人	平川市社協、東北町社協	令和7年度全国福祉教 育推進員研修
2	9月8日(月) ～9日(火)	全社協 灘尾ホール	4人	弘前市社協、つがる市社協 平内町社協、階上町社協	令和7年度社会福祉協 議会活動全国会議

エ) ブロック助成事業

県内6ブロックに7万円を上限として助成を行った。

(3) 市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村を対象とした階層別研修の実施

- ア) 社協トップセミナー（再掲 上記参照／社協連絡会「社協トップセミナー」と併催）
- イ) 社協職員基礎研修会（再掲 上記参照／社協連絡会「社協運営強化研修」と併催）

②市町村社協の経営相談への対応

法人運営や会計処理等、社協からの個別相談について都度対応した。

③市町村社協への職員派遣による支援

No.	期 日	訪問先等	内 容
1	令和7年 6月4日（水）	おいらせ町	災害ボランティア連絡会研修会
2	7月7日（月）	大間町	第1回大間町地域児童防災教室関係者会議
3	7月18日（金）	つがる市	「日常生活自立支援事業」生活支援員研修会
4	8月19日（火）	蓬田村	地域福祉活動計画策定支援
5	8月22日（金）	八戸市	三八地域職員連絡会災害研修
6	8月24日（日）	西目屋村	西目屋村総合防災訓練
7	9月12日（金）	大間町	第2回大間町地域児童防災教室関係者会議
8	9月19日（金）	東北町	中部上北総合防災訓練（七戸町と合同）
9	9月28日（日）	板柳町	板柳町総合防災訓練
10	10月3日（金）	弘前市	弘前市総合防災訓練
11	10月4日（土）	三沢市	三沢市総合防災訓練
12	10月7日（火）	大間町	第3回大間町地域児童防災教室関係者会議
13	10月14日（火）	五所川原市	令和7年度五所川原市民生委員児童委員連絡協議会全体研修会
14	10月17日（金）	田子町	三戸郡内町村社会福祉協議会役員・評議員研修会
15	10月17日（金）、 18日（土）	弘前市	弘前市災害VC設置運営訓練
16	10月19日（日）	黒石市	黒石市総合防災訓練
17	10月29日（水）	東北町	東北中未来づくりプロジェクト ～高めよう防災スキル、広げようコミュニティの輪 ファイナル～
18	11月7日（金）	野辺地町	令和7年度第1回在宅医療・介護連携推進における多職種連携研修会
19	11月22日（土）	大間町	大間町地域児童防災教室
20	12月17日（水）	大間町	大間町地域児童防災教室 反省会
21	12月26日（金）	外ヶ浜町	令和7年度第1回在宅医療・介護連携推進における多職種連携研修会
22	令和8年 1月21日（水）	弘前市	津軽広域社会福祉協議会連絡協議会令和7年度委員研修会
23	1月22日（木）	南部町	南部町における災害時における法人連携研修会 （青森 DWAT 出前講座）
24	2月20日（金）	階上町	災害ボランティア講座（青森 DWAT 出前講座）
25	2月21日（土）	藤崎町	第21回藤崎町社会福祉大会
26	2月27日（金）	平川市	令和7年度平川市社会福祉協議会生活支援研修会
27	3月5日（木）	野辺地町	令和7年度第2回在宅医療・介護連携推進における多職種連携研修会
28	3月6日（金）	むつ市	地域介護予防活動研修会
29	3月7日（土）	むつ市	災害VC運営研修会

④市町村社協の自己評価の支援

各市町村社協において中期経営計画の策定を通じた社協の総合力の向上、組織・事業基盤の強化を図ることを目的とした中期経営計画策定セミナーの受講を促すため、県内市町村社協へ情報提供した。

⑤社協便覧の発行 230部作成

(4) 青森県ボランティアセンターの運営

①窓口・電話による相談支援

・相談件数 74件

区分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電話	6	0	2	1	4	8	21
来所	2	0	48	0	2	1	53
合計件数	8	0	50	1	6	9	74

②各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 0件
- ・登録団体用のロッカーの貸出 1団体
- ・DVDの貸出 0件
- ・エアーアーチの貸出 2件
- ・シャボン玉連続発生器 2件
- ・災害VCパネル 1件

③ボランティア活動保険加入促進

ボランティア活動保険加入者実績 合計 1,103人

- ・基本プラン 772人
- ・天災・地震補償プラン 331人

④ボランティア情報の発信

ア) ホームページによる発信

- ・ボランティア団体が活用できる各種助成金情報等を県社協ホームページに掲載した。(29件)

イ) メールによる配信

- ・助成金情報やボランティアに係る情報を配信した。(22回)
- ・ボランティアに関する各種研修会やお知らせをメール配信した。(57件/随時)

ウ) 広報紙による発信

- ・県内のボランティア活動等取材し、県社協広報紙「福祉のひろば」に掲載した。(1回)

⑤青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【0件】

イ) 物品預託一覧 【11件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森県信用金庫協会	使用済切手 5,405g	NPO 法人誕生日ありがとう運動本部
一般社団法人生命保険協会青森県協会	福祉巡回車 1台	おいらせ町社協
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 45枚	児童養護施設美光園
青森県信用組合	未使用切手 2枚 使用済切手 900g 未使用はがき 4枚 書き損じはがき 20枚	NPO 法人誕生日ありがとう運動本部
一般社団法人生命保険協会青森県協会	車椅子 10台	県内福祉施設 10か所

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

青森県火災共済協同組合	車椅子 7 台	県内社協 1 か所 県内福祉施設 6 か所
アフラック青森県アソシエイツ会	車椅子 2 台	県内福祉施設 1 か所
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20 台	県内福祉施設 20 か所
株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 24 台	県内福祉施設 8 か所
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 10 台	県内福祉施設 5 か所
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ	車椅子 1 台	県内福祉施設 1 か所

ウ) 招待預託一覧 【2 件】 (敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森スポーツ振興会	みちのくプロレス 青森市大会観戦 50 席	県内福祉施設等の利用者 〈介助者・家族等含む〉 7 施設 51 人
青森スポーツ振興会	みちのくプロレス 弘前市大会観戦 100 席	県内福祉施設等の利用者 〈介助者・家族等含む〉 8 施設 51 人

エ) 技術預託一覧 【0 件】

オ) その他寄附に係る調整一覧 【2 件】 (敬称略)

内 容
収集ポスト等で回収した使用済切手、書き損じはがき等を、NPO 法人誕生日ありがとう運動本部に送付した。(1 回)
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」寄贈先の推薦について依頼があり、おいらせ町社協を推薦した。

⑥ ボランティア・地域づくりセミナーの開催

期 日	会 場	参加者
令和 7 年 7 月 4 日 (金)	青森県総合社会教育センター 2 階「大研修室」	
【講義】 「この地域が大好き！～先人から今、そして未来へ想いをつなぐ」 青森明の星短期大学 こども福祉未来学科保育専攻 准教授 棟方 梢 氏		会 場 27 人 オンライン 110 人 アーカイブ 18 人 計 155 人
【パネルディスカッション】 「地域とともにつなぎ、つながりつづけるボランティア活動」 コーディネーター 青森明の星短期大学 こども福祉未来学科保育専攻 准教授 棟方 梢 氏		
事例発表 ボランティア書道教室俊文書道会 代表 青森県弘前豊学校 校長 西里 俊文 氏 日本赤十字社青森県支部 事業推進課 主事 岩井 雄太郎 氏		

⑦ 市町村社協ボランティア担当者会議の開催

期 日 令和 7 年 4 月 10 日 (木)

開催方法 オンライン

内 容 地域福祉課所管事業説明会にて実施

⑧ ボランティアネットワーク事業

地域におけるボランティアや市民活動の活性化、活動者の資質向上及び連携強化に関する取り組みを支援するために、下記のとおり助成した。

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

指定団体	内容（予定）	参加者	助成額（円）
弘前市ボランティア連絡協議会	「第26回弘前市ボランティアフェスティバル」	37人	40,000
三沢市ボランティア連絡協議会	「ボランティアネットワーク事業」	13人	40,000
支え合いネットワークなんぶ	「ボランティア市民活動ネットワーク事業八戸圏域研修会」	30人	40,000
シニアサポートむつ	「楽しい居場所を実現し、地域の結束力を高める」	91人	40,000
ボランティアむつの会	「高齢者向けの各種講座開催により、高齢者のQOL向上を目指す」	98人	40,000
	計	269人	200,000

(5) 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

① 義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(22大学) 320人

受入協力施設数 244施設（うち体験施設数：96施設）

② 自分の地域（まち）をすきになる『福祉教育プラットフォーム』構築支援事業

指定社協 大間町社協

内 容 「大間町地域児童防災教室」

期 日	会 場	参加者
令和7年11月22日（土）	大間町健康福祉センター「スマイリー」	小学生 12人 保護者・幼児 9人
	・防災クッキング ・防災クイズ ・段ボールベッド体験 ・備蓄倉庫見学 ・消火体験（ジェットシューター） ・車いす体験	

【関係者会議】

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 7月7日（月）	大間町健康福祉センター「スマイリー」	大間町役場3人 大間町消防1人 大間町社協2人 県社協 2人	・プログラム（案）の具体的な候補 ・参加賞の候補 ・課題
9月12日（金）			・プログラム（案）について ・その他
10月22日（水）			・チラシ（案）の検討 ・当日の流れ、役割の確認
12月17日（水）			・振り返り ・次回に向けた検討

(6) 生活支援コーディネーターの養成

①生活支援コーディネーターの養成や支援

ア) 研修企画チームの設置・運営<新>

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月17日(木)	オンライン	8人	①研修アンケートの結果について ②令和7年度研修計画について ③その他
令和8年 1月7日(水)	オンライン	8人	①研修事業等の結果について ②令和8年度研修計画について ③その他

イ) 生活支援コーディネーターの養成

【基礎編】

期 日	会 場	参加者
令和7年 4月24日(木)～25日(金)	県民福祉プラザ2階 多目的室2A オンライン併用	
<p>【1日目】</p> <p>講義①「生活支援体制整備事業とは～SCの役割と位置付け～」 NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏</p> <p>講義②「協議体の役割について」 NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏 参事 宇城 絵美 氏</p> <p>講義③「生活支援体制整備事業と県の取り組みについて」 厚生労働省東北厚生局健康福祉部地域包括ケア推進課</p> <p>講義④「生活支援体制整備事業と県の取り組みについて」 青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課</p>		<p>【1日目】</p> <p>会場 12人 オンライン 51人 計 63人</p>
<p>【2日目】</p> <p>講義⑤「地域共生社会と地域づくり ～生活支援コーディネーターの仕事と地域の支え合いの推進～」 北海道医療大学 看護福祉学部准教授 宮本 雅央 氏</p> <p>講義⑥「社会福祉協議会とは～SCと社協の関わり～」 藤崎町社協 事務局長 成田 全弘 氏</p> <p>講義⑦「SCと見守り・つながりづくり① 日常生活自立支援事業について」 県社協 地域福祉課</p> <p>講義⑧「SCと見守り・つながりづくり② 高齢者と消費者トラブルについて」 青森県消費生活センター業務部 教育啓発課長 前田 裕之 氏</p>		<p>【2日目】</p> <p>会場 4人 オンライン 46人 計 50人</p>

【展開編】

期 日	会 場	参加者
令和7年9月30日(火)	青森市文化観光交流施設 ねぶたの家ワ・ラッセ 1階 交流学习室(1)(2)	
<p>実践報告「地域が元気になる協議体や座談会」</p> <p>報告者 三沢市社協 白銀 由美子 氏 蛭名 陽夏 氏 十和田市西南地域包括支援センター 高田 千尋 氏 十和田市社協 中野渡 信哉 氏</p> <p>コーディネーター NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏</p>		43人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

実践報告の振り返り「県の担当者に聞く！協議体やつどいの場の考え方や、 県内の取り組みについて」 青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課 佐藤 留美 氏 アイスブレイク「今さら聞けない・・・アイスブレイク『実は』自己紹介！」 在宅介護支援センターきゃんぱす 田畑 崇子 氏 グループワーク「今さら聞けない・・・「〇〇」シリーズ！」 助言者 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏	
--	--

【情報交換会】

期 日	会 場	参加者
令和7年12月18日（木）	青森県観光物産館アスパム 6階「八甲田」	40人
アイスブレイク①名刺交換会「知ってますか？正しい名刺交換」 県社協 施設支援課		
情報交換①「今年の活動をふりかえって～悩みもあれば、自慢もある～」 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏		
アイスブレイク②「日々の活動で使える小技紹介！」 在宅介護支援センターきゃんぱす 田畑 崇子 氏		
情報交換②「フリートーク！！」 NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏		

ウ) 市町村等への個別支援

市町村	回	期 日	会 場	参加者	内 容
野辺地町	1	令和7年 9月8日（月）	野辺地町社協ほか	23人	<ul style="list-style-type: none"> 生活支援コーディネーター業務の進め方に関する指導、助言 生活支援体制整備協議体
	2	12月8日（月）	野辺地町社協	43人	<ul style="list-style-type: none"> 講話「どこにいても つながりの切れない暮らし」～誰かのためにやっていたことが自分のためになっていた～ グループワーク 今後の取り組みについての打合せ等
五所川原市	1	9月9日（火）	五所川原市社協	21人	<ul style="list-style-type: none"> 今までの取り組みの振り返りと令和7年度の研修内容について 情報交換会
	2	11月18日（火）	五所川原市民学習情報センター	39人	<ul style="list-style-type: none"> 今後の方向性について打合せ 「地域の支え合い（お宝）研修会」 振り返り、コーディネーターミーティング
藤崎町	1	9月29日（月）	常盤老人福祉センターほか	9人	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源フィールドワーク 今後の取り組みについての計画作成等
	2	令和8年 1月14日（水）	藤崎町社協ほか	22人	<ul style="list-style-type: none"> 研修会「地域のつながり支え合い（お宝）について考えてみよう」
六戸町	1	令和7年 10月9日（木）	六戸町老人福祉センター	9人	<ul style="list-style-type: none"> 地域資源フィールドワーク 今後の取り組みについての計画作成等

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

2	令和8年 2月12日（木）	金矢公民館	25人	<ul style="list-style-type: none"> ・講座「金矢の良い所自慢！～地域のお宝発表会～」 ・振り返り、今後の取り組みについての打合せ等
---	------------------	-------	-----	--

エ) 地域のお宝発表会

期 日	会 場	参加者
令和7年12月18日（木）	青森県観光物産館アスパム 6階「八甲田」	61人
説明「市町村個別支援について」 県社協 地域福祉課 地域のお宝自慢！～市町村個別支援を通して見つけたお宝～ 【藤崎町】 藤崎町社協 主事 齋藤 一期 氏 【五所川原市】 五所川原市社協 地域係長心得 柳生 崇子 氏 五所川原市社協市浦支所 総合福祉係長 久保田 てつみ 氏 成田商店 成田 武司 氏 コーディネーター NPO 法人全国コミュニティライフサポートセンター 参事 橋本 泰典 氏		

(7) 福祉安心電話サービス事業の運営

①福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

ア) 中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者(a)	設置台数(b)	割合(b/a)	通知着信状況				対応状況			
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	要請 救急・協力員	要請 消防・協力員	計
青森市	82,440	5,671	72	1.27%	4	0	8	12	1	4	0	5
弘前市	54,263	18,962	48	0.25%	3	0	1	4	1	3	0	4
八戸市	70,180	23,725	11	0.05%	0	0	2	2	0	0	0	0
黒石市	10,923	963	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
五所川原市	18,716	3,694	8	0.22%	4	0	0	4	3	2	0	5
十和田市	20,510	6,244	13	0.21%	3	0	5	8	2	2	0	4
三沢市	10,490	3,660	52	1.42%	4	0	4	8	1	4	0	5
むつ市	18,332	6,519	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,829	3,062	142	4.64%	6	0	12	18	7	3	0	10
平川市	10,429	2,783	66	2.37%	7	0	10	17	5	5	0	10
平内町	4,331	587	71	12.10%	4	0	33	37	1	4	0	5
外ヶ浜町	2,619	766	29	3.79%	2	0	1	3	0	2	0	2
今別町	1,249	285	16	5.61%	1	0	2	3	1	0	0	1
蓬田村	1,076	314	10	3.18%	1	0	0	1	1	1	0	2
鱒ヶ沢町	3,960	480	33	6.88%	3	0	3	6	3	1	0	4
深浦町	3,594	839	22	2.62%	0	0	0	0	0	0	0	0
西目屋村	482	56	2	3.57%	0	0	5	5	0	0	0	0

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

藤崎町	4,873	686	19	2.77%	0	0	1	1	1	0	0	1
大鱒町	3,761	548	11	2.01%	0	0	2	2	0	0	0	0
田舎館村	2,694	258	30	11.63%	2	0	1	3	1	1	0	2
板柳町	4,829	666	40	6.01%	2	0	6	8	2	0	0	2
中泊町	4,513	1,467	6	0.41%	0	0	1	1	0	0	0	0
鶴田町	4,511	651	44	6.76%	1	0	2	3	0	1	0	1
野辺地町	4,800	1,152	6	0.52%	0	0	0	0	0	0	0	0
七戸町	6,022	727	13	1.79%	1	0	1	2	0	1	0	1
おいらせ町	7,134	1,714	16	0.93%	5	0	5	10	4	0	0	4
六戸町	3,641	466	31	6.65%	3	0	4	7	4	0	0	4
横浜町	1,636	404	20	4.95%	0	0	2	2	0	0	0	0
東北町	6,297	1,778	30	1.69%	2	0	0	2	1	0	0	1
六ヶ所村	2,774	427	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,708	247	4	1.62%	0	0	2	2	0	0	0	0
東通村	2,190	197	9	4.57%	0	0	0	0	0	0	0	0
風間浦村	752	156	6	3.85%	0	0	2	2	0	0	0	0
佐井村	794	186	3	1.61%	0	0	1	1	0	0	0	0
三戸町	3,923	1,037	20	1.93%	12	0	3	15	2	2	0	4
五戸町	6,561	1,071	4	0.37%	0	0	0	0	0	0	0	0
田子町	2,185	378	13	3.44%	0	0	3	3	1	0	0	1
南部町	6,589	1,799	15	0.83%	4	0	2	6	1	3	0	4
階上町	4,571	653	8	1.23%	1	0	0	1	1	0	0	1
新郷村	1,049	143	2	1.40%	0	0	0	0	0	0	0	0
野田村	1,561	365	4	1.10%	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	414,791	95,786	949	0.99%	75	0	124	199	44	39	0	83

イ)「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。

②住民参加によるネットワーク活動への支援

期 日 令和7年4月10日(木)

開催方法 オンライン

内 容 地域福祉課所管事業説明会にて実施

2 大規模災害に備えた支援体制づくり

災害ボランティア支援や災害時要配慮者支援活動など災害時に多機関で連携協働できる体制づくりに向けて各種事業に取り組んだ。

(1) 災害ボランティア活動支援

①災害ボランティア運営者支援研修

ア) 青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修 ※県及び上北郡社協と共催

期 日	会 場	参加者
令和7年11月21日（金）	東北町北総合運動公園 屋内ゲートボール場	27人
オリエンテーション		
上北郡社協 事務局 県社協 地域福祉課		
訓練「協働型災害VC運営訓練（前半）」	オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏	
講義「災害VC設置運営に向けてのポイント」	オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏	
訓練「協働型災害VC運営訓練（後半）」	オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏	

イ) 災害ボランティアセンター設置運営者研修 ※上北郡社協と共催

期 日	会 場	参加者
令和7年11月20日（木）	東北町北総合運動公園総合トレーニングセンター2階 会議室	24人
オリエンテーション		
上北郡社協 事務局 県社協 地域福祉課		
講義「近年の災害VC運営と災害福祉支援の取り組み」	オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏	
演習「お困りごとはなんですか？ ～被災者のニーズ把握について考える～」	オフィス園崎 代表 園崎 秀治 氏	
説明「翌日研修の想定説明と流れ・動きについて」	上北郡社協 事務局 県社協 地域福祉課	

②総合防災訓練を活用した実地訓練

ア) 青森県総合防災訓練

【調整会議】

期 日	会 場	内 容
令和7年 5月15日（木）	青森県新総合運動公園 サブアリーナ （青森市）	・総合防災訓練の概要について ・当日の流れ、準備物について 等
7月14日（月）		
9月11日（木）		

【実地訓練】

令和7年11月1日（土）に青森市で開催予定であったが、当日の豪雨により訓練中止。

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

イ) 各市町村総合防災訓練

期 日	市町村名	内 容
令和7年 8月24日(日)	西目屋村	・災害ボランティアセンター運営支援 (キントーンによる受付等支援)
9月19日(金)	東北町・七戸町(中部上北)	
9月28日(日)	板柳町	
10月3日(金)	弘前市	
10月4日(土)	三沢市	
10月19日(日)	黒石市	

③ストックヤード資機材の維持管理

6 圏域に設置してあるストックヤード資機材について、在庫確認を実施した。

④災害 VC 応援派遣支援（八戸市）＜新＞

【青森県東方沖地震に係る応援派遣】

令和7年12月8日の青森県東方沖地震において設置された八戸市災害 VC 運営支援のため、県社協及び県内の市町村社協職員の応援派遣を行った。

ア) 八戸市災害 VC への応援派遣

期 間	県社協 派遣人数	市町村社協 派遣人数	派遣人数 計
1月8日(木)	2人	0人	2人
1月9日(金)	2人	2人(東北町、おいらせ町)	4人
1月10日(土)	2人	2人(東北町、おいらせ町)	4人
1月11日(日)	1人	2人(東北町、おいらせ町)	3人
1月12日(月)	1人	2人(東北町、おいらせ町)	3人
延べ派遣人数計			16人

イ) 被災地支援に係る会議等への参加

期 日	会 場	内 容
令和7年 12月11日(木)	オンライン	第1回青森県東方沖地震に係る災害福祉支援情報共有会議
12月24日(水)	八戸市社協	災害 VC 設置に係る事前打ち合わせ
令和8年 1月6日(火)	オンライン	第2回青森県東方沖地震に係る災害福祉支援情報共有会議

(2) 災害時要援護者支援活動の推進

①青森 DWAT チーム員研修

ア) 基礎研修

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 6月26日(木)	八戸市津波防災 センター 研修室 A	27人	【講義】 <ul style="list-style-type: none"> ・災害福祉支援チーム「DWAT」について 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ・青森県における災害福祉支援について 青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 ・災害救助法や避難所等について 青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 ・青森 DWAT と活動マニュアルについて 県社協 地域福祉課

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

			<ul style="list-style-type: none"> ・派遣報告 ソーシャルインクル株式会社 秋元 美幸 氏 社会福祉法人スプリング 嶋脇 めぐみ 氏 【シミュレーション訓練】 ・シミュレーション訓練1 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ほかファシリテーター
6月27日(金)			<ul style="list-style-type: none"> 【シミュレーション訓練】 ・シミュレーション訓練2、3 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 ほかファシリテーター

イ) 実践研修

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 9月29日(月)	アピオあおもり 大研修室1	30人	<ul style="list-style-type: none"> 【講義】 DWATの使命・役割と被災者支援の全体像の把握 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 【事例検討】 ・事例検討① 社会福祉法人徳誠福社会 工藤 祐輝 氏 ・事例検討② 社会福祉法人千年会 三橋 友行 氏

②青森 DWAT チーム員の管理等

「基礎研修」終了後、研修受講者を名簿に登録。県に報告し、新たに10法人が協定締結した。また、青森県総合防災訓練を活用し、登録状況の確認を行った。

- ・青森 DWAT 登録者数 163人
- ・協定締結法人数 85法人

③青森 DWAT 出前講座

期 日	市町村名	内 容
令和8年 1月22日(木)	南部町	南部町災害時における法人連携研修会 県社協 地域福祉課
1月30日(金)	八戸市	指定避難所の施設管理者向け研修会 県健康医療福祉部健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ 県社協 地域福祉課
2月20日(金)	階上町	災害ボランティア講座 社会福祉法人楽晴会 月舘 健司 氏 県社協 地域福祉課

④総合防災訓練を活用した実地訓練

令和7年11月1日(土)に青森市で開催予定であったが、当日の豪雨により訓練中止。

⑤その他

ア) 令和7年度大規模地震時医療活動訓練への参加

期 日 令和7年9月5日(金)、6日(土)

会 場 県庁北棟2階、6階、7階

参加者 災害福祉コーディネーター 八戸学院大学短期大学部介護福祉学科

准教授 鳴海 孝彦 氏

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

青森 DWAT 員 社会福祉法人藤聖母園 齊藤 和実 氏
 社会福祉法人徳誠福社会 工藤 祐輝 氏
 県社協 地域福祉課

(3) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による状況確認

東日本大震災により県外から本県に避難している登録者に、定期的な電話による状況確認を実施し、登録者の困りごとや相談に対して関係機関と連携し対応をした。

【相談件数】 合計 84 件

月	対象 世帯数	相談内容 内訳									相談 件数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
5月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
6月	7	0	0	0	0	0	0	0	5	2	7
7月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
8月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
9月	7	0	0	0	0	0	0	0	5	2	7
10月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
11月	7	0	0	0	0	0	0	0	5	2	7
12月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
1月	7	0	0	0	0	0	0	0	6	1	7
2月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
3月	7	0	0	0	0	0	0	0	7	0	7
計	84	0	0	0	0	0	0	0	73	11	84

【相談内容】 ※ 相談内容は重複あり

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. お金のこと | 2. 住まいのこと | 3. 仕事のこと |
| 4. 医療・福祉のこと | 5. 子育て・教育のこと | 6. 東電のこと |
| 7. その他 | 8. 状況確認のみ | 9. 連絡つかず |

(4) 災害福祉支援センターの研究・検討

①災害福祉支援センター研究検討会の設置<新>

【打ち合わせ会】

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 6月20日(金)	県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人	県関係課・アドバイザーとの災害福祉支援センター構想に係る打ち合わせ
7月31日(木)	ウェディングプラザ アラスカ	8人	県経営協役員との災害福祉支援センター構想に係る打ち合わせ

【説明会】

期 日	会 場	参加者	内 容
令和8年 3月18日(水)	県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム・オンライン併用	15人	①青森県災害ふくし支援センターについて ②意見交換

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を開催した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

期 日 令和7年6月9日（月）～10日（火）

会 場 ホテル青森 3階「孔雀の間」

参加者 150人

内 容 【1日目】

講演・演習「単位民児協の運営と会長の役割」

日本福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 小松 理佐子 氏

行政説明「地域福祉に関する施策と民生委員活動の動向」

青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 主事 山本 和輔 氏

【2日目】

グループ討議「民生委員と各関係機関との連携について」

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日 令和7年10月3日（金）

会 場 青森県水産ビル

参加者 124人

内 容 講演・演習Ⅰ「見守りさん養成講座—あなたの目が、誰かの安心に—」

株式会社まちなかキャンパス 佐藤 綾哉 氏

講義・演習Ⅱ「認知症と共に歩む共生社会を目指して」

公立大学法人 青森県立保健大学 教授 工藤 英明 氏

③新任民生委員児童委員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和8年 2月6日（金）	青森県水産ビル	97人	行政説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 青森県健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ
2月10日（火）	下北文化会館	29人	
2月18日（水）	八戸市水産会館	100人	行政説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項 及び児童相談所の事業概要」 青森県こどもみらい課 子育て支援グループ 事業説明「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協地域福祉課
2月26日（木）	藤崎町文化センター	107人	体験発表 青森県民生委員児童委員協議会 会長 工藤 泰子 氏 むつ市民生委員児童委員協議会

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会

期 日 令和7年11月11日（火）
 会 場 ホテル青森 3階「孔雀の間」
 参加者 144人
 内 容 講演「相談援助技術」

MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏

事例研究

コーディネーター MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏

事例発表者

①ゴミ屋敷の裏側にあるもの

十和田市西南地域包括支援センター センター長 小又 佳奈子 氏

②金銭的課題を抱えた相談者のその先

法テラス青森 篠原 佑介 氏

(3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	2件	一般死亡	21件
配偶者死亡	27件	災害見舞	0件
一般傷病（2ヶ月未満）	5件	一般傷病（2ヶ月以上）	38件
退任慰労（3年を超える9年未満）	10件	退任慰労（9年以上15年未満）	19件
退任慰労（15年以上）	6件	一斉改選時の退任慰労 （3年を超える9年未満）	118件
一斉改選時の退任慰労 （9年以上15年未満）	173件	一斉改選時の退任慰労 （15年以上）	177件

4 生活困窮者等の社会参加とつながり支援

生活困窮者等に対する包括的な相談対応等と自立に向けた支援を行うとともに、つながりを支援する地域の基盤づくりや支援関係者間のネットワークなど県域における支援を行った。

(1) 生活困窮者自立相談支援事業の展開

①東地域・中南地域・西北地域・上北地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営

5 地域に自立相談窓口を設置し、対象地域の住民からの総合相談や就労支援等を展開したほか、関係者同士の相談や支援がつながる体制の強化を図ることを目的とした会議の開催、広報・啓発活動等に取り組んだ。

ア) 自立相談窓口の設置

窓 口	設置場所	電 話	FAX
東地域	県社協内	017-752-1888	017-764-6908
中南地域	藤崎老人福祉センター内	0172-88-8637	0172-88-6899
西北地域	五所川原市内	0173-26-1202	0173-26-1203
上北地域	七戸町内	0176-27-5630	0176-27-5631
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907

イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114 / 県社協内）を整備した。

ウ) 職員の配置

県社協に 5 地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口副主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員等を配置した。

窓 口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員 兼就労支援員	アウトリーチ支援員 兼住まい相談員
県社協	2 人			
東地域	1 人（兼任）		3 人	1 人
中南地域		1 人	5 人	
西北地域		1 人	1 人	
上北地域	1 人（兼任）		1 人	
下北地域		1 人	1 人	

エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

対象地域の 23 町村社協から、事業に係る相談支援拠点として協力いただいた。

< 主な協力内容 >

- ・ 自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置
- ・ 生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供
- ・ 支援調整会議への参画
- ・ 事業の普及、啓発
- ・ その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力

オ) 新規相談受付件数 合計 449 件

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
東地域	15	8	12	8	9	20	17	11	6	7	8	16	137
中南地域	6	6	10	10	11	13	16	9	9	6	9	12	117
西北地域	9	4	7	3	2	3	1	3	8	3	5	5	53

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

上北地域	13	9	6	6	4	18	13	9	2	6	11	9	106
下北地域	1	3	3	4	4	3	2	1	7	1	2	5	36

カ) アウトリーチ支援活動件数（月別）

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	2	2	2	1	3	3	3	4	5	5	5	5
中南地域	12	11	12	14	11	12	12	12	12	12	14	10
月 計	14	13	14	15	14	15	15	16	17	17	19	15

キ) 住まいの相談支援件数（月別）

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
中南地域	0	5	4	3	3	0	5	6	5	3	5	4
西北地域	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1	0	1
上北地域	1	0	0	0	0	1	0	0	1	1	0	1
下北地域	3	3	1	3	4	2	2	1	4	1	2	1
月 計	6	10	5	7	9	4	8	7	11	6	7	7

ク) プラン作成件数

		東地域	中南地域	西北地域	上北地域	下北地域	合計
支援決定・確認件数(再プランを含む)		98	144	39	56	15	352
法に基づく事業の利用等(継続含む)	就労支援対象者数 (プラン期間中の一般就労目標)	18	21	7	6	3	55
	住居確保給付金の申請	0	0	0	0	0	0
	家計改善支援事業	31	37	21	23	4	116
	就労準備支援事業	1	2	2	0	3	8
	自立相談支援事業による就労支援	25	25	7	7	3	67
	生活福祉資金による貸付	0	0	0	0	2	2
	生活保護受給者等就労自立促進事業	3	16	3	2	0	24

ケ) 生活困窮者等の支援に向けた法律相談の実施 1件

②相談支援員の資質向上及び支援

職員のスキルアップや業務理解を深めるため、課内での内部研修を実施した。

回数	期 日	内 容
1	令和7年7月22日(火)	改めて「相談支援員」の役割を考える
2	令和7年8月22日(金)	インテークの目的と相談援助のテクニック
3	令和7年9月26日(金)	支援員のための育ちのガイドブックについて
4	令和7年10月20日(月)	主任相談支援員初任者研修を受講して
5	令和7年11月10日(月) ～11日(火)	・インテーク・アセスメントシート及びプラン作成の方法 ・対象者理解を深めるワークショップ
6	令和7年11月19日(水)	就労移行支援における在宅訓練(就労移行A-Run)
7	令和7年12月18日(木)	都道府県・指定都市社協新任職員研修会を受講して
8	令和8年2月20日(金)	就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修を受講して

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

9	令和8年3月16日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急時の初動対応について ・相談支援員に求められる業務や目指すべきもの
---	--------------	---

③生活困窮者自立相談支援事業推進会議の開催

県所管6地域の自立相談窓口における事業推進方針及び事業内容等を共有し、関係機関との連携によって対象者支援が円滑かつ効果的に進められるよう、推進会議を開催した。

期 日 令和7年6月5日（木）

方 法 オンライン開催

内 容 行政説明 県健康医療福祉政策課

事業説明①「自立相談支援事業と就労準備支援事業について」

県社協生活支援課、労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業説明②「子どもの学習支援事業について」

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団

事業説明③「家計改善支援について」

消費者信用生活協同組合 家計改善支援室

出席者 44人

④支援調整会議の設置・運営

対象者の支援プランの適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政、社協、所管する福祉事務所、ハローワーク、家計改善支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画のもと、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で76回開催し、延べ出席者数816人、新規ケースの支援プランの検討100件、支援プランの評価（再プランの検討含む）391件であった。

窓 口	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
東地域	16回	30件	106件	203人
中南地域	22回	31件	172件	233人
西北地域	10回	14件	41件	91人
上北地域	20回	17件	57件	212人
下北地域	8回	8件	15件	77人

⑤広報啓発

ア) チラシ、ポスターの作成と配布

- ・チラシ38,000部、ポスター590部を作成し各地域の住民や関係機関等に配布・周知した。
- ・相談者の掘り起こしのため、佐井村と風間浦村の住民にチラシの毎戸配布を行った。

イ) ホームページ、広報紙への掲載

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設し掲載した。
- ・各町村役場及び社協に広報紙への本事業の広告掲載依頼をした。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和7年4月26日（日）	藤崎町	藤崎町老人クラブ連合会総会
令和7年5月25日（日）	県内	青森県社会福祉士会令和7年度総会研修会
令和7年7月15日（火）	平川市	ひらかわ法人等連絡会設立総会

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

令和7年7月16日（水）	六戸町	住民相互の支え合い研修会
令和7年11月22日（土）	上十三地域	青森県社会福祉士会上十三支部 第2回研修会
令和8年3月12日（木）	県内	こどもの貧困対策ネットワーク会議

⑥生活困窮者支援アドバイザー会議

各福祉分野の専門職で構成する会議体を設置し、ひきこもりなどの社会的孤立や複合的な課題を抱える支援困難ケースに対する助言をいただくため、会議を随時開催した。

期 日	会 場	内 容	出席者数
令和7年12月5日（金）	オンライン会議	(1) 事例相談1 (2) 事例相談2	9人
令和8年3月6日（金）	オンライン会議	(1) 経過報告1 (2) 経過報告2 (3) 事例相談	12人

(2) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開

①自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

県社協で自立相談窓口を設置している5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行ったほか、県社協に各地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】

窓 口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	3人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援対象者数（月別）

窓 口	内 容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
中南地域	被保護者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0
	生活困窮者	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	1
西北地域	被保護者	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	生活困窮者	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
上北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下北地域	被保護者	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3
	生活困窮者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	月計	10	10	10	10	11	11	11	11	11	12	13	12

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

ウ) 支援内容（支援者数 被保護者 9人／生活困窮者 6人）

項目	内 容	被保護者	生活困窮者
① 日常生活自立	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	5	4
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	5	5
	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言	6	5
	適切な身だしなみに関する指導・助言	5	2
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	9	6
② 社会生活自立	朝礼、終礼の実施（一日の振り返り）	0	1
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	6	4
	地域の事業所での職場見学	1	1
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	1	1
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	9	5
③ 就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	1	2
	模擬面接の実施	0	1
	履歴書の作成訓練	0	1
	ビジネスマナー講習の実施	1	1
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認	2	1
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練	3	2
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	9	5

②就労準備支援員の資質向上及び支援

職員のスキルアップや業務理解を深めるため、課内での内部研修を実施した。【再掲】

回数	期 日	内 容
1	令和7年7月22日（火）	改めて「相談支援員」の役割を考える
2	令和7年8月22日（金）	インテークの目的と相談援助のテクニック
3	令和7年9月26日（金）	支援員のための育ちのガイドブックについて
4	令和7年10月20日（月）	主任相談支援員初任者研修を受講して
5	令和7年11月10日（月） ～11日（火）	・インテーク・アセスメントシート及びプラン作成の方法 ・対象者理解を深めるワークショップ
6	令和7年11月19日（水）	就労移行支援における在宅訓練（就労移行 A-Run）
7	令和7年12月18日（木）	都道府県・指定都市社協新任職員研修会を受講して
8	令和8年2月20日（金）	就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修を受講して
9	令和8年3月16日（月）	・緊急時の初動対応について ・相談支援員に求められる業務や目指すべきもの

③就労準備支援員情報交換会の開催

期 日 令和7年11月11日（火）

会 場 青森県観光物産館アスパム5階「あすなる」

内 容 講義「就労準備支援事業の意義や役割と支援のポイント」

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室
就労支援専門官 鈴木 由美 氏

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

情報交換「事例等から各地域での取り組みや支援を考える」

出席者 35人

(3) 生活困窮者自立支援制度に係る人材の養成

①生活困窮者自立支援制度従事者養成研修

県内の自立相談支援機関に従事する相談支援員等を対象とした人材養成研修に取り組んだ。

ア) 研修企画チームの設置・運営

開催回	期日	開催方法	内容	出席者
第1回	令和7年 7月30日(水)	オンライン 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・研修企画チームの概要について ・令和7年度及び令和8年度の生活困窮者自立支援制度従事者養成研修について ・令和7年度研修ニーズアンケート調査について 	9人
第2回	令和8年 2月12日(木)	オンライン 会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度生活困窮者自立支援制度従事者養成研修アンケート結果について ・令和8年度研修計画について 	9人

イ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【理念・基礎編Ⅰ】

期 日 令和7年5月27日(火)

開催方法 オンライン

参加者 74人

内 容

講義①「生活困窮者自立支援制度の理念と基本姿勢、制度改正のポイント」

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 生活困窮者自立支援室
就労支援専門官 鈴木 由美 氏

講義②「青森県における生活困窮者自立相談支援事業と住居確保給付金」

青森県 健康医療福祉政策部 健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ
主幹専門員 山内 一広 氏

講義③「就労支援員・就労準備支援員の役割」

労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 北東北事業本部
青森エリアマネージャー 岩淵 隆児 氏

講義④「家計改善支援事業の役割」

平川市社協 地域福祉課 主査 木村 圭佑 氏

講義⑤「生活保護制度の理解と連携」

青森県上北福祉事務所 保護第一課長 笹森 春樹 氏

講義⑥「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」

県社協地域福祉課

ウ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【理念・基礎編Ⅱ】

期 日 令和7年6月16日(月)

会 場 青森県総合社会教育センター 第1研修室

参加者 46人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

内 容

講義・演習 「アセスメントとプラン作成の方法や考え方について」

県社協生活支援課

講義・演習 「基本的な相談援助技術を学ぶ」

八戸学院大学 健康医療学部 人間健康学科
学部長兼学科長・教授 吉田 守実 氏

事例検討 「複合的な課題を抱えた相談者への多職種連携による支援を考える」

青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科
講師 葛西 孝幸 氏

情報交換（グループワーク）

エ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【テーマ別編】

期 日 令和7年11月10日（月）

会 場 青森県観光物産館アスパム 5階「白鳥」

参加者 48人

内 容

行政説明 「生活困窮者自立支援制度等における居住支援」

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課

生活困窮者自立支援室長補佐 佐藤 隆 氏

行政説明「住宅セーフティネット法の改正と居住支援法人について」

青森県県土整備部 建築住宅課 住宅整備グループ
技師 小鹿 孝太郎 氏

居住支援法人の活動紹介

① 県社協社会貢献活動推進室

② ビジヨナリー・アンド・カンパニー株式会社 営業部賃貸課長 宮川 敬一 氏

情報交換（グループワーク）

(4) 多機関協働事業等の展開

①包括化相談支援センターの設置・運営

平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の東地域4町村及び西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町の中南地域5町村から重層的支援体制整備事業に係る多機関協働事業等を受託し、属性を問わない相談支援及び支援コーディネート、孤立状態を防ぐためのつながり支援、社会参加支援等を実施した。

ア) 東地域

名 称	東地域総合相談窓口
設置場所	県社協（東地域自立相談窓口）内
連絡先	電話 017-752-1888 / Fax017-764-6908
職員の配置	相談支援包括化推進員6人（兼任）配置

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

多機関協働・新規相談受付件数	89件（内訳：平内町 57件／今別町 10件／蓬田村 8件／外ヶ浜町 14件）
参加支援・新規相談受付件数	1件（内訳：平内町 0件／今別町 0件／蓬田村 1件／外ヶ浜町 0件）
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付件数	4件（内訳：平内町 3件／今別町 0件／蓬田村 0件／外ヶ浜町 1件）
プラン策定件数※再プラン含む	97件（内訳：平内町 54件／今別町 19件／蓬田村 15件／外ヶ浜町 9件）

イ) 中南地域

名 称	中南地域総合相談窓口
設置場所	藤崎老人福祉センター内
連絡先	電話 0172-88-8637（相談者用）／Fax0172-88-6899
職員の配置	相談支援包括化推進員 8人（兼任）配置
多機関協働・新規相談受付件数	96件（内訳：西目屋村 5件／藤崎町 41件／大鰐町 21件／田舎館村 13件／板柳町 16件）
参加支援・新規相談受付件数	1件（内訳：西目屋村 0件／藤崎町 0件／大鰐町 1件／田舎館村 0件／板柳町 0件）
アウトリーチ等継続的支援・新規相談受付件数	5件（内訳：西目屋村 0件／藤崎町 1件／大鰐町 1件／田舎館村 1件／板柳町 2件）
プラン策定件数※再プラン含む	143件（内訳：西目屋村 9件／藤崎町 53件／大鰐町 35件／田舎館村 16件／板柳町 30件）

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

東青及び中弘南黒管内の行政及び保健・福祉・教育・医療等の関係機関の参画のもと、多機関協働事業等の理解促進と相談支援体制の強化を図ることを目的に、推進会議を設置し開催した。

期 日 令和7年11月19日（水）

方 法 オンライン

内 容 事業紹介「複合的課題を抱える方々の相談窓口について」

県社協 生活支援課

話題提供

「青森県内におけるヤングケアラーの実態と今後期待される支援体制について」

弘前大学大学院 教育学研究科 教授 吉田 美穂 氏

出席者 91人

③重層的支援会議の設置・運営

【東地域】

町村名	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
平内町	7回	20件	58件	85人
今別町	3回	5件	17件	37人
蓬田村	2回	2件	20件	32人
外ヶ浜町	4回	3件	11件	49人

【中南地域】

町村名	開催回数	検討件数	評価件数	延べ出席者
西目屋村	2回	0件	14件	22人
藤崎町	6回	13件	62件	60人
大鰐町	6回	11件	38件	73人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

田舎館村	2回	2件	20件	25人
板柳町	6回	5件	39件	53人

④町村役場及び町村社協担当者会議の開催

【東・中南地域合同開催】

期日及び会場	内 容	出席者
令和7年6月25日（水） オンライン会議 ※町村役場のみ	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業報告について ・令和7年度事業計画及び多機関協働事業等の実施について ・地域共生社会づくり交流会について ・令和8年度実施に向けた協議事項について 	9人
令和8年2月26日（木） オンライン会議	<ul style="list-style-type: none"> ・令和7年度事業の振り返りについて ・令和8年度における事業実施に向けて 	13人

⑤地域共生社会づくり交流会

【東地域】

期 日 令和8年1月16日（金）

会 場 平内町勤労青少年ホーム「体育室」

内 容 事業紹介「生活に困り事を抱える方の相談窓口について」

県社協 生活支援課

講演「ひとりぼっちにならない暮らし方と放っておかない地域づくり」

NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本 泰典 氏

ミニ座談会

参加者 47人

【中南地域】

期 日 令和8年1月15日（木）

会 場 田舎館村中央公民館「大ホール」

内 容 事業紹介「生活に困り事を抱える方の相談窓口について」

県社協 生活支援課

講演「ひとりぼっちにならない暮らし方と放っておかない地域づくり」

NPO法人 全国コミュニティライフサポートセンター

地域支え合い推進プロジェクト 参事 橋本 泰典 氏

ミニ座談会

参加者 79人

⑥相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

職員のスキルアップや業務理解を深めるため、課内での内部研修を実施した。【再掲】

回数	期 日	内 容
1	令和7年7月22日（火）	改めて「相談支援員」の役割を考える
2	令和7年8月22日（金）	インテークの目的と相談援助のテクニック
3	令和7年9月26日（金）	支援員のための育ちのガイドブックについて
4	令和7年10月20日（月）	主任相談支援員初任者研修を受講して

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

5	令和7年11月10日（月） ～11日（火）	・インテーク・アセスメントシート及びプラン作成の方法 ・対象者理解を深めるワークショップ
6	令和7年11月19日（水）	就労移行支援における在宅訓練（就労移行 A-Run）
7	令和7年12月18日（木）	都道府県・指定都市社協新任職員研修会を受講して
8	令和8年2月20日（金）	就労支援員・就労準備支援事業支援員初任者研修を受講して
9	令和8年3月16日（月）	・緊急時の初動対応について ・相談支援員に求められる業務や目指すべきもの

⑦広報啓発（東地域・中南地域共通）

ア) チラシ、ポスターの作成と配布

- ・チラシ 38,000 部、ポスター 590 部を作成し各地域の住民や関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページ、広報紙への掲載

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関協働事業等のページを開設し掲載した。
- ・各町村役場及び社協に広報紙への本事業の広告掲載依頼をした。

ウ) 各地域における広報啓発活動【再掲】

期 日	市町村	内 容
令和7年4月26日（日）	藤崎町	藤崎町老人クラブ連合会総会
令和7年5月25日（日）	県内	青森県社会福祉士会令和7年度総会研修会
令和7年7月15日（火）	平川市	ひらかわ法人等連絡会設立総会
令和7年7月16日（水）	六戸町	住民相互の支え合い研修会
令和7年11月22日（土）	上十三地域	青森県社会福祉士会上十三支部 第2回研修会
令和8年3月12日（木）	県内	こどもの貧困対策ネットワーク会議

(5) 重層的支援体制づくりに向けた支援

①重層的支援体制づくりに向けた支援

ア) 入門研修「地域共生社会の実現に向けた地域づくりセミナー

～包括的支援体制の整備と重層的支援体制整備事業～

期 日 令和8年2月4日（水）13：30～16：05

開催方法 オンライン

参加者 52人

内 容

基調講演「包括的支援体制の整備や重層的支援体制整備事業が目指すもの」

厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課 地域共生社会推進室
支援推進官 野川 すみれ 氏

先進事例の紹介「包括的支援体制の整備に向けた岩手県奥州市の取組みについて」

岩手県 奥州市 福祉部 地域共生社会課 地域共生社会係
地域共生社会係長 小野 大祐 氏
主査兼上席主任社会福祉士 岩渕 達也 氏

情報提供「地域共生社会の実現に向けた青森県内の取組状況」

青森県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

主事 山本 和輔 氏

イ) 市町村への個別支援

重層的支援体制整備事業の実施体制を見直す市町村、または今後実施する見込みの市町村に対し、事業アセスメントや実施体制の整備などを支援した。

市町村	期 日	開催方法	内 容	出席者
大間町	令和7年 5月29日(木)	オンライン	勉強会の開催 ・昨年度の振り返りと福祉的課題の整理 ・意見交換	8人
大間町	令和7年 6月23日(月)	県民福祉プラザ	事業の進め方や課題等への助言	4人
三沢市	令和7年 9月18日(水)	三沢市役所	事業の進捗や課題等のヒアリングや助言	4人
八戸市	令和7年 9月18日(水)	八戸市役所	事業の進捗や課題等のヒアリングや助言	6人
弘前市	令和7年 11月26日(水)	弘前市役所	事業の進捗や課題等のヒアリングや助言	4人
青森市	令和8年 1月13日(火)	青森市役所	事業の進捗や課題等のヒアリングや助言	4人
藤崎町 大鰐町 田舎館村 板柳町	令和8年 2月24日(火)	オンライン	合同打合せ会議の開催 ・重層的支援体制整備事業の見直し等についての説明 ・令和8年度以降の多機関協働事業委託に係る取扱いについて意見交換	6人
藤崎町 大鰐町 田舎館村 板柳町	令和8年 3月18日(水)	オンライン	合同打合せ会議の開催 ・重層的支援会議及び支援会議の設置や進め方などについて協議	7人

5 協働で社会的課題を解決

(1)「青森しあわせネットワーク」事業の推進

①活動の運営

ア) 推進会議（オンライン開催）

期 日 令和8年2月9日（月）

参加者 34人

内 容 (1)青森しあわせネットワークの実施状況
 県社協 社会貢献活動推進室
(2)都道府県における複数法人連携ネットワークの状況について
 全国社会福祉法人経営者協議会
(3)複数法人による社会貢献事業の実態について
 宮崎県社協 施設支援課
(4)社会福祉法人が連携してチャレンジする意義
 社会福祉法人和幸園
 社会福祉法人弘前乳児院
 社会福祉法人中央福社会

イ) 運営委員会

期 日 令和7年7月2日（水）

会 場 県民福祉プラザ2階 県社協会議室

参加者 委員6人

内 容 (1) 令和6年度事業報告について
(2) 令和7年度事業計画について

②基本的な社会貢献活動の展開

ア) 総合相談（トータルサポート）

○コミュニティソーシャルワーカー養成研修（制度理解編） オンライン開催

期 日 令和8年3月17日（火）

参加者 22人

内 容 説明「青森県における地域福祉施策の現状と課題について」
 県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 山本 和輔 氏
説明「生活困窮者自立支援制度の仕組みと現状について」
 県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 山内 一弘 氏
説明「各種貸付制度と市町村社会福祉協議会における低所得者支援について」
 平川市社協 佐藤 毅信 氏
説明「社会保険の仕組み等について」
 特定社会保険労務士 榎 直哉 氏
説明「生活保護制度の仕組みと現状について」
 県健康医療福祉部 健康医療福祉政策課 八戸 洋佑 氏
説明「ハローワークの事業内容と求人求職の状況について」
 青森公共職業安定所 吉田 明彦 氏

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

- イ) 経済的援助（ライフサポート）
- ウ) 食糧等提供（フードサポート）
- エ) 就労・社会参加活動の提供（ワークサポート）

③保証人問題解決プロジェクト（居住支援法人の活動）

- ア) 保証人確保支援モデル事業の実施

④その他

- ア) 社会福祉法人運営の基本対策セミナー（オンライン併催）

期 日 令和7年6月13日（金）

会 場 アピオあおもり イベントホール

参加者 111人

内 容 ・情報提供「法改正に伴う状況等と県社協の事業について」

青森県社協 社会貢献活動推進室

- ・説 明「社会福祉法人の運営に係る手続き及び社会福祉法人・社会福祉施設における監査の実施状況等について」

青森県健康医療福祉部健康医療福祉政策課

地域福祉推進グループ 主事 蛭名 新 氏

- ・説 明「社会福祉法人の登記手続について」

青森地方法務局登記部門 統括登記官 田附 隼人 氏

- ・講 義「社会福祉法人会計の決算実務のポイント」

公認会計士・税理士 小野寺 高 氏

(2) みんなで青森を豊かにする取組

①「みんなの居場所」プロジェクト

- ア) 「みんなの居場所」ネットワークミーティング（オンライン併催）

期 日 令和7年5月1日（木）

場 所 県民福祉プラザ4階「大・中研修室」

参加者 126人

内 容 ①赤い羽根共同募金による助成事業について

社会福祉法人青森県共同募金会 係長 棟方 正大 氏

- ②ひとり親家庭等のこどもの食事等支援事業について

一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事 平野 覚治 氏

- ③夏・冬休み期間の小中学生への昼食提供の取組について

青森県農林水産部 食ブランド・流通推進課 山口 奈津紀 氏

- ④こどもの居場所備品等購入費助成事業について

青森県子ども家庭部 子どもみらい課 小寺 隆子 氏

- ⑤「みんなの居場所」スタートアップ事業について

県社協 社会貢献活動推進室

- ⑥こども食堂・こども宅食への政府備蓄米の交付について

東北農政局生産部生産振興課 備蓄米等振興第2係長 高橋 利彦 氏

- ⑦Amazon「みんなで応援プログラム」について

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ 薬師寺 亨 氏

- ⑧おてらおやつクラブについて

おてらおやつクラブ事務局 中野 麗菜 氏

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

⑨「プロボノ」について

認定NPO法人 サービスグラント 上原 一紀 氏

⑩ニッセイ財団の助成について

日本生命保険相互会社青森支社 支社次長 林 一樹 氏

⑪「こどもの居場所」コーディネーター派遣事業と「みんなの居場所」特派員事業について

県社協 社会貢献活動推進室

⑫セブンイレブン・ジャパン フードドライブ活動について

株式会社セブン-イレブン・ジャパン 総務法務本部総合渉外部 山田 亮介 氏

イ)「みんなの居場所」スタートアップ事業

・63 団体に助成（R4～14 団体、R5～15 団体、R6～16 団体、R7～18 団体）

・「みんなの居場所」スタートアップ事業活動報告会（オンライン開催）

期 日 令和8年3月4日（水）

参加者 34人

内 容 (1)「みんなの居場所」スタートアップ事業実施状況について

(2)「みんなの居場所」スタートアップ事業活動報告

①ボランティアむつの会（むつ市）

②シニアサポートむつ（むつ市）

③みんなの居場所にここ（青森市）

④チーム鮫こども食堂（八戸市）

⑤みんなの食堂 in だんだん（田子町）

⑥RUN RUN ～みんなであそぼう～（青森市）

⑦みんなの家、みんなの畑（五戸町家庭教育応援隊）（五戸町）

⑧こども食堂スマイル・カフェ（青森市）

⑨深浦あそぼう会（深浦町）

⑩Mother Tree Café（マザーツリーカフェ）（十和田市）

⑪株式会社I・M・S（弘前市）

⑫NPO 法人しののベース（弘前市）

⑬平日に学校へ行かない子どもも親もゆっくりしてほしいと思う場所ひなた（八戸市）

⑭おいらせ地域食堂（おいらせ町）

⑮けやぐ食堂（田舎館村）

②あおり「子どもの居場所」ネットワーク

ア) より良いこどもの居場所づくりのためのセミナー（全4回）

●居場所の運営あれこれ講座（第1回） ※オンライン併催

期 日：令和7年12月10日（水）

会 場：青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」

参加者：49人

内 容：説明「資金調達（ファンドレイジング）の基本を学ぼう」

・県社協 社会貢献活動推進室

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

・社会福祉法人青森県共同募金会

事例発表「小さな一歩が大きな変化に～壁を越えるための実践事例～」

・社会福祉法人みつは会認定こども園

みどりのかぜ北ウィング（八戸市）

・チームなないろ 憩いの広場ここまる（五所川原市）

・大間町地域づくり団体ツナグ 大間町地域憩いの場（大間町）

・社会福祉法人桜木会 よしのこども園 まるっと。（むつ市）

●こどもの発達理解と支援を学ぶ講座（第2回）

期 日：令和7年12月15日（月）13時～16時

会 場：青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」

参加者：31人

内 容：講義「こどもの発達理解」「こどもの発達と支援」

・青森中央短期大学 非常勤講師 松浦 淳 氏

●信頼関係を築く！安心して話せる居場所づくり講座（第3回）

期 日：令和7年12月18日（木）

会 場：青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」

参加者：28人

内 容：講義・演習

「話が出る居場所づくりの意義、そのための工夫と環境づくり」

・青森県立保健大学 教授 反町 吉秀 氏

・フリースペースピーすけハウス 事務局長 福沢 晶子 氏

●こどもの支援あれこれ講座（第4回） ※オンライン併催

期 日：令和7年12月24日（水）

会 場：青森県観光物産館アスパム 6階「岩木」

参加者：46人

内 容：「こどものいる世帯への支援」

青森県こども家庭部 こどもみらい課

「学校教育現場での支援」

青森県教育委員会 学校教育課

「発達の問題への支援」

青森県健康医療福祉部 障がい福祉課

「こども・若者育成支援」

青森県こども家庭部 県民活躍推進課

「児童相談所での支援」

青森県中央児童相談所

イ) こどもの貧困対策ネットワーク会議

「つながりで支える、こどもの未来」

期 日：令和8年3月12日（木）

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

会 場：青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」

参加者：34人

内 容：説明「青森県内の『こどもの貧困』の現状」

青森県こども家庭部 こどもみらい課

説明「こどもの貧困にチャレンジする

～青森県内の各団体も連携している全国組織の取組～」

・一般社団法人こども宅食応援団

・NPO法人チャリティーサンタ

トークセッション「こどもの貧困にどう気づき、どう支えるか」

・県社協 生活支援課

・ワーカーズコープセンター事業団

・社会福祉法人徳望会

・社会福祉法人和幸園

ウ) こどもの居場所周知広報

「みんなの居場所マップ」の作成・配布

エ) 社会福祉施設等に対する説明会

●社会福祉施設のこどもの居場所セミナー《基礎編》

～助成金や運営支援も学べる！こどもの居場所のはじめかた～

期 日：令和7年11月21日（金）

会 場：リンクステーションホール青森 4階 中会議室

参加者：51人

内 容：「社会福祉施設だからこそできる！こどもの居場所」

・青森県のこどもの現状とこどもの居場所づくり

青森県こども家庭部 こどもみらい課

・社会福祉施設でのこども食堂の現状

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

・こどもの居場所のためにできる県社協の支援

県社協 社会貢献活動推進室

「こどもの居場所のための助成金や支援のしくみ」

・赤い羽根の助成を活用したこどもの居場所づくり

社会福祉法人青森県共同募金会

・こどもの居場所備品等購入費助成事業について

青森県こども家庭部 こどもみらい課

・こども食堂等への政府備蓄米の無償交付について

東北農政局生産部 生産振興課

・Amazon「みんなで応援プログラム」の活用について

認定NPO法人全国こども食堂支援センター・むすびえ

「おてらおやつクラブ」による「おすそわけ」について

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

認定 NPO 法人おてらおやつクラブ事務局

「社会福祉施設でこどもの居場所を運営するときの留意点」

●社会福祉施設のこどもの居場所開設セミナー《実践編》

～聞こう！話そう！こどもの居場所のはじめかた～

【八戸会場】

期 日：令和 8 年 1 月 19 日（月）

会 場：八戸市総合福祉会館 5 階 研修室

参加者：10 人

内 容：事例発表

- ・社会福祉法人くりの木会 たっここども園
みんなの居場所「Gyutto」
- ・社会福祉法人大洋会 はまゆりこども園
スターランドはまゆり

【弘前会場】

期 日：令和 8 年 1 月 27 日（火）

会 場：弘前市総合学習センター 2 階 視聴覚室

参加者：9 人

内 容：事例発表

- ・社会福祉法人千年会 みんなの食堂おいでえーる
- ・社会福祉法人愛成会 こどもレストランあっぷる

【十和田会場】

期 日：令和 8 年 1 月 29 日（木）

会 場：相談・交流スペース「みつば」

参加者：10 人

内 容：事例発表

- ・Mother Tree Café（マザーツリーカフェ）
- ・社会福祉法人至誠会
- ・社会福祉法人徳望会

●社会福祉施設のこどもの居場所開設セミナー《幼保実践編》

～聞こう！話そう！こどもの居場所のはじめかた～

期 日：令和 8 年 2 月 4 日（水）

会 場：リンクステーションホール青森 3 階 小会議室

参加者：13 人

内 容：事例発表

- ・社会福祉法人南福社会 こども食堂 Cafeteria Sunnyside
 - ・社会福祉法人聖陽会 スマイルサンみんなの食堂
 - ・社会福祉法人みつは会
- こどもの居場所運営者を囲んで話してみよう

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

オ) こども食堂開設セミナー

● こどもの居場所開設セミナー in ろっかしよ

期 日：令和7年9月17日（水）

場 所：六ヶ所村文化交流プラザ・スワニー 1階大会議室

参加者：41人

内 容：行政説明「青森県のこどもを取り巻く現状と課題」

・青森県こども家庭部 こどもみらい課

講演「データから見える、こども食堂の良いところ」

・全国こども食堂支援センター・むすびえ

ディスカッション「おしえて！こども食堂」

・みんなの居場所にこここ（同団体名/青森市）

・こども食堂・あんど（ボランティアむつの会/むつ市）

・みんなの食堂おいでえーる（社会福祉法人千年会/弘前市）

● こどもの居場所開設セミナー in ふかうら

期 日：令和7年11月19日（水）

場 所：深浦町フィットネスプラザ「ゆとり」

参加者：47人

内 容：行政説明「青森県のこどもを取り巻く現状と課題」

・青森県こども家庭部 こどもみらい課

講演「データから見える、こども食堂の良いところ」

・全国こども食堂支援センター・むすびえ

ディスカッション「おしえて！こども食堂」

・こども食堂たまゆら（社会福祉法人和幸園/青森市）

・みんなの食堂おいでえーる（社会福祉法人千年会/弘前市）

・こども英会話・素読音読教室桃の木

（社会福祉法人治省会/深浦町）

● こどもの居場所開設セミナー in のへじ

期 日：令和8年3月7日（土）

場 所：野辺地町健康増進センター

参加者：34人

内 容：行政説明「青森県のこどもを取り巻く現状と課題」

・青森県こども家庭部 こどもみらい課

講演「データから見える、こども食堂の良いところ」

・全国こども食堂支援センター・むすびえ

ディスカッション「おしえて！こども食堂」

・ちーむ野 open（同団体名/野辺地町）

・しののわ（NPO法人しののベース/弘前市）

・みんなの食堂（社会福祉法人青森県玉葉会/平内町）

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

カ) 夏・冬休み期間の昼食提供等支援プロジェクト運営業務

小中学生の夏・冬休み期間に、バランスの良い昼食を食育活動で提供する個人団体を公募し、32ヶ所に対し、1,951,928円を支援した。

③「こども宅食おすそわけ便」

県内4地域で実施（奇数月：青森・三沢、偶数月：八戸・五所川原）

④あおもりフードバンク（取扱量の単位は*、数値は速報値で今後変更の可能性あり）

区分	取扱量	取扱件数	備考
単発のもの	29,816.66	58	
コープフードバンク（コープ東北）			取扱量は不明
コープあおもりの農産品受取	12,998.26	51	
コープあおもり（こども宅食おすそわけ便）	129.60	2	
県民生協フードドライブ	371.30	6	
北日本吉野家からの牛丼弁当無料提供	470.05	1	
全国こども食堂支援センターむすびえ	270.75	2	
こども宅食応援団	1,379.55	4	
階上キューピー株式会社	1,800.00	6	
みちのくコカ・コーラボトリング株式会社	640.20	6	青森分の計測
株式会社モリレイ	411.00	8	
ファミマフードドライブ	54.73	9	
Amazon みんなで応援プログラム	0.00	0	
コープあおもりフードサポート	0.00	0	未計測
日本非常食推進機構	200.30	18	
JA 青森中央会	3,400.00	2	
株式会社セブン - イレブン・ジャパン	0.00	0	
全国食支援活動協力会	3,872.00	3	
青森保健生活協同組合	74.81	1	
東日本フード株式会社	194.40	6	
株式会社ローソン	9.60	2	
チャリティサンタ	0.00	0	未計測
日本ピュアフード株式会社	3,474.51	7	
生活クラブ生協	189.25	3	
県社協フードドライブ	86.18	25	
合計	59,843.15	220	

⑤多様なパートナーシップづくり

ア) 企業向け社会貢献活動推進（みんなのころざしフェスタ）

期 日 令和7年9月28日（日）

会 場 シーナシーナ青森 1階 センターコート

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

来場者 650 人

内 容 ・「社会貢献活動の取り組み」展示ブース

ダイドードリンコ株式会社

株式会社モリレイ

階上キューピー株式会社

JA 青森中央会

生活クラブ生活協同組合

RingRing

みらいねっと弘前

・「ミールズ・オン・ホイールズロジシステム（MOWLS）」について

全国食支援活動協力会

イ) 市民協働イベント（HANGOUTFESTA～食でつながるフェスタ in はちのへ）

期 日 令和7年11月9日（日）11：00～15：30

会 場 八戸まちなか広場「マチニワ」・ポータルミュージアム「はっち」

来場者 1,500 人

内 容 (1) イベントスケジュール

【マチニワ】

①オープニング「バルーンアートデモンストレーション」

②講演「あなたにもできる。支援のカタチ」

全国食支援活動協力会

③トークライブ「八戸地域のこども食堂等と語ろう」

子ども食堂等運営者4団体

コーディネーター ちょうじゃこども食堂 工藤 克祥 氏

【はっち】

①親子体操

②バルーンアートワークショップ

③エッセンシャルオイル使用～ハンドマッサージ

④ランチ無料提供

(2) みんなの居場所 PR ブース

(3) ご協力いただいている企業の出展ブース

(4) こども縁日ブース

(5) 高校生ブース（似顔絵、部誌販売、イラスト展示）

(6) エア遊具

第1 誰もがふくし（ふだんの ぐらしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

中堅民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	10月3日(金)	青森県水産ビル	124人
	・講 演Ⅰ「見守りさん養成講座ーあなたの目が、誰かの安心にー」 株式会社まちなかキャンパス 佐藤 綾哉 氏 ・講 演Ⅱ「認知症と共に歩む共生社会を目指して」 公立大学法人 青森県立保健大学 教授 工藤 英明 氏		
相談技法研修会 (県社協と共催)	11月11日(火)	ホテル青森3階「孔雀の間」	144人
	・講 演「相談援助技術」 MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏 事例発表者 ①ゴミ屋敷の裏側にあるもの 十和田市西南地域包括支援センター センター長 小又 佳奈子 氏 ②金銭的課題を抱えた相談者のその先 法テラス青森 篠原 佑介 氏		
新任民生委員児童委員 研修会 (県社協と共催)	令和8年2月6日(金)	青森県水産ビル	333人
	2月10日(火)	下北文化会館	
	2月18日(水)	八戸市水産会館	
	2月26日(木)	藤崎町文化センター	
	・行政説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康医療福祉政策課 地域福祉推進グループ ・行政説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」 県こどもみらい課 子育て支援グループ ・事業説明「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協 地域福祉課 ・体験発表 【青森市・藤崎町会場】青森県民生委員児童委員協議会 会長 工藤 泰子 氏 【むつ市会場】むつ市民生委員児童委員協議会 田名部北地区会長 福嶋 雄次郎 氏 【八戸市会場】八戸市民生委員児童委員協議会 下長地区会長 菊池 高晴 氏 ・グループ討議テーマ 「どう進めるの？民生委員児童委員活動」		
役員・部会委員合同研 修会	令和8年3月2日(月)	ホテル青森「善知鳥の間」ほか	55人
	・講 義1「特殊詐欺の被害に遭わないために」 青森県警察本部 生活安全企画課 ・講 義2「悪質商法の手口と対処法について」 青森県消費生活センター		

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	令和7年5月20日(火)	アラスカ	122 法人
第1回正副会長会議	令和7年4月17日(木)	アラスカ	5 人
第2回正副会長会議	令和7年12月19日(金)	アップルパレス青森	4 人
第3回正副会長会議	令和8年3月17日(火)	アラスカ	6 人
正副会長・事務局 長・監事会議	令和7年7月4日(金)	アラスカ	10 人
第1回役員会	令和7年4月17日(木)	アラスカ	19 人
第2回役員会	令和7年12月19日(金)	アラスカ	16 人
第3回役員会	令和8年3月17日(火)	アラスカ	17 人
経営青年会役員会	令和7年5月20日(火)	アラスカ	8 人
経営青年会第2回役員会	令和8年2月20日(金)	オンライン	6 人
経営青年会総会	令和7年5月20日(火)	アラスカ	27 人
監査会	令和7年4月11日(金)	県民福祉プラザ	4 人

【障害福祉委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和7年12月26日(金)	アラスカ	8 人

【児童福祉委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和8年1月8日(木)	オンライン	8 人

【老人福祉委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和7年12月22日(月)	アラスカ	8 人

【災害時法人連携に関する検討委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和7年10月21日(火)	オンライン	7 人
第2回委員会	令和7年11月27日(木)	オンライン	6 人
第3回委員会	令和8年1月29日(木)	オンライン	6 人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	令和7年5月20日(火)	アラスカ	53 人
	・講演Ⅰ「命を守るために学ぶ 災害医療・保健・福祉」 講師 青森県健康医療福祉部 部長 守川 義信 氏 ・講演Ⅱ「青森県のこどもの現状とこどもの居場所づくり」 講師 青森県子ども家庭部こどもみらい課 主幹専門員 小寺 隆子 氏		
経営青年会研修会	令和7年7月31日(木)	アラスカ	32 人
	・講演「社会福祉法人の近未来展望 ～事業展開/事業継続を考える～生成 AI も含めて」 講師 社会福祉法人愛生会 理事長 村木 宏成 氏		

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

令和7年度 都道府県経営協セミナー（前期）	令和7年9月30日（火）	アラスカ		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 講義Ⅰ 「社会福祉法人 2040年には間に合う？」～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 萱垣 憲英 氏 ・ 報告 全国青年会入会促進PR「全国青年会がいま目指していること」～各委員会の取り組み 青森県社会福祉法人経営青年会 会長 小田嶋 悟 氏 ・ 講義Ⅱ 「カスタマーハラスメントから職員を守る」 ー社会福祉法人に求められる組織的対応と トップの責任ー 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 法人振興部 副部長 福野 真美 氏 		30人	
青森県社会福祉法人経営者協議会研修会	令和7年10月22日（水）	アラスカ	60人	
令和7年度都道府県経営協セミナー（後期）		<ul style="list-style-type: none"> ・ 報告「令和7年度 北欧視察研修の報告」 ①社会福祉法人青森県社会福祉振興団特別養護老人ホームみちのく荘 施設長 今 友明 氏 ②社会福祉法人緑風会 事業部次長 工藤 浩行 氏 ・ 講演「デンマークに学ぶ、未来の日本の国づくり」 講師 N. E. バンクミケルセン記念財団 理事 千葉 忠夫 氏 	アラスカ	37人
令和7年度「実効性の向上に向けた災害福祉支援体制強化助成事業」大船渡市山林火災に学ぶ危機対応研修会	令和8年3月24日（火）	アップルパレス青森	27人	
		<ul style="list-style-type: none"> ・ 講演Ⅰ 「命を守る決断」～利用者の安全確保を最優先とした自主避難～ 講師 社会福祉法人三陸福祉会 特別養護老人ホーム さんりくの園 施設長 千田 富士夫 氏 ・ 講演Ⅱ 「災害時における利用者の受入れ」～平時から 育む、非常時のつながり～ 講師 社会福祉法人川井心生会 特別養護老人ホーム 心生苑 施設長 畠山 充 氏 		

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	令和7年6月4日（水）	ART HOTEL「陸奥」	29センター （委任状50センター）
監査会	令和7年4月11日（金）	県民福祉プラザ	8人
正副会長・委員長会議	令和7年4月11日（金）	県民福祉プラザ	6人
	令和7年6月4日（水）	ART HOTEL「陸奥」	7人
	令和7年12月8日（月）	オンライン会議	5人
	令和8年3月19日（木）	県民福祉プラザ	5人
役員会	令和7年4月11日（金）	県民福祉プラザ	20人 （委任状7人）
	令和8年3月19日（木）	県民福祉プラザ	11人 （委任状14人）
青森県受託研修に係る委員長打合せ会	令和7年5月20日（火）	新町キューブ	2人
青森県介護予防支援従事者研修講師打ち合わせ会	令和7年7月1日（火）	県民福祉プラザ及び オンライン会議	10人
	令和7年11月17日（月）	県民福祉プラザ及び オンライン会議	12人
	令和8年2月9日（月）	オンライン会議	13人

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
会員研修会	令和7年6月4日（水）	ART HOTEL「陸奥」	45人
	行政説明「青森県の高齢者施策について」 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課 グループマネージャー 野村 麻衣子 氏 講演「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方 ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～」 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 顧問 坂本 美洋 氏		
地域包括支援センター職員研修（受託事業）	令和7年12月18日（木） ～19日（金）	ウエディングプラザアラ スカ「サファイア」	45人
12月18日（木） ① 講義 「地域包括支援センターの現状と課題」 青森県健康医療福祉部 高齢福祉保険課 高齢者支援グループ 主幹 東 正大 氏 ② 講義・演習 「独自に取り組む地域活動事例」 中泊町地域包括支援センター 所長 工藤 泰平 氏 三沢介護支援センター 管理者 川村 夏子 氏 三沢老人ホーム 理学療法士 笠原 遼平 氏 <ファシリテーター> 公益社団法人青森県介護支援専門員協会 会長 木谷 牧子 氏 ③ 講義・演習 「ヤングケアラーへの支援を考える」 青森県ヤングケアラー支援センター 統括 佐藤 優輝 氏 12月19日（金） ① 講義・演習 「『どせばいい？カード』でACPの疑似体験をしてみませんか？」 特別養護老人ホーム三思園 施設長 阿部 一樹 氏 特別養護老人ホーム勝田三思園 看護師長 高橋 進一 氏			

第1 誰もがふくし（ふだんの ぐらしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

	演習補助：社会福祉法人中央福祉会 職員 ② 講義・演習 「仕事楽しい？つまらない？メンタルヘルスのセルフケア」 青森県公認心理師・臨床心理士協会 会長 浅田 英輔 氏		
介護予防支援従事者研修 (受託事業)	令和8年1月21日(水)	オンライン開催	176人
	①講義・演習 「介護予防サービス支援計画作成の実際」 <講師> 青森慈恵会病院 地域医療介護連携室 村岡 真由美 氏 <ファシリテーター> ケアプランセンター たまゆら 橘 清子 氏 弘前静光園在宅介護支援センター 土岐 浩一郎 氏 ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏 アコード介護支援事業所 高杉 紀子 氏 青森市地域包括支援センターすずかけ 田中 愛 氏 居宅介護支援事業所にこここプラザ六戸 工藤 千亜姫 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏 板柳町地域包括支援センター 葛西 祐子 氏 みちのくケアプランセンター 品木 文子 氏 弘前市第三地域包括支援センター 佐藤 史 氏		

【ブロック会議】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和7年7月4日(金)	オンライン会議	16人
第2回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和7年7月29日(火)	オンライン会議	19人
第3回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和7年11月6日(木)	緑の迎賓館アンジェリー ーナ(山形県天童市)	15人
第4回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和8年3月13日(金)	オンライン会議	15人

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
定例総会	令和7年4月	書面で開催	145件 (書面参加)
第1回理事会	令和7年4月17日(木)	県民福祉プラザ	7人
監査会	令和7年4月17日(木)	県民福祉プラザ	5人
表彰審査委員会	令和7年4月17日(木)	県民福祉プラザ	5人
第1回正副会長会議	令和7年9月17日(水)	青森県総合社会教育センター	4人
第2回理事会	令和8年2月13日(金)	県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
第1回テーマ別 研修会	令和7年6月11日(水)	青森県総合社会教育センター	37人
	○講義 「今さら聞けない!!オムツ交換 覚えておきたい最新の排泄ケア」 講師 カミ商事 エルモア 仙台営業所 主任 中川 圭祐 氏 ○情報交換会 「訪問介護の困りごと・日々の悩み・課題などを語りませんか？」 ファシリテーター 青森県ホームヘルパー連絡協議会 副会長 沼村 均 氏		
第2回テーマ別 研修会	令和7年9月17日(水)	青森県総合社会教育センター	27人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

	講義 「職場のルールが世の中の常識!? 不要な怒りに振り回されないために、伝える工夫で解決 アンガーマネジメントについて」 講師 青森障害者就業・生活支援センターすこやか 所長 （日本アンガーマネジメント協会アンガーマネジメントファシリテーター） 中野 正樹 氏		
第3回テーマ別研修会	令和7年11月20日（木）	青森県総合教育センター	30人
	○実践 「人に優しい・安全でラクな動作介助法を学ぼう H.N.A法の実践」 講師 NPO 法人動作介助研究会 事務局長 理学療法士 佐藤 幸恵 氏		

⑤青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総 会	令和7年5月11日（日）	県民福祉プラザ	33人
役員会	令和7年4月18日（金）	県民福祉プラザ	6人
	令和8年2月27日（金）	県民福祉プラザ	9人
監査会	令和7年4月18日（金）	県民福祉プラザ	3人
表彰選考委員会	令和7年4月18日（金）	県民福祉プラザ	2人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 （総会と併催）	令和7年5月11日（日）	県民福祉プラザ	33人
	講演：「里親子心理支援の実践から」 講師：静岡福祉大学子ども学部子ども学科 准教授 上野 永子 氏		
里親家族交流会	令和7年9月14日（日）	七戸町カワヨグリーン牧場	65人
	バター作り体験・羊への餌やり・BBQ		

【青森県里親支援事業】

事業名	内 容
相互交流事業	各地区における相互交流に必要な活動を支援するため、東青里親会、県南里親会、中弘前南黒里親会、西北五里親会、下北里親会に交付金を交付し、各地区里親会にて交流事業を実施。
広報啓発事業	機関紙（りんごっこ）を発行。 里親制度 PR パンフレット・ノベルティの作成 全国一斉里親制度啓発 One Love キャンペーン」活動の協力

⑥青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
総会	令和7年5月22日（木）	県民福祉プラザ	65 児童館 (76 館中)
理事会	令和7年4月24日（木）	県民福祉プラザ	7人
	令和8年3月6日（金）		7人
監査会	令和7年4月24日（木）	県民福祉プラザ	4人
児童厚生員部会	令和7年4月24日（木）	県民福祉プラザ	10人
	令和7年7月15日（火）		10人
	令和8年2月18日（水）		10人
表彰選考委員会	令和7年4月24日（木）	県民福祉プラザ	5人
三役会	令和7年7月15日（火）	県民福祉プラザ	4人
	令和8年2月18日（水）		4人

第1 誰もがふくし（ふだんの ぐらしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

【研修会】

会議名	期 日	会 場	参加者
青森県児童館連絡協議会児童館館長・職員研修会	令和7年5月22日(木)	県民福祉プラザ4階大・中研修室	31人
	講演「保護者の声を聞き届け、分かり合うために」 講演・演習「他の児童館との情報交換」 講師 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科 教授 野口 和也 氏		
第1回児童厚生二級指導員研修会	令和7年10月20日(月)	青森県総合社会教育センター	16人
	講義「こどもの発達理論」 講師 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科准教授 高橋 多恵子 氏		
	講義「個別援助活動」 講師 八戸学院大学短期大学部幼児保育学科教授 野口 和也 氏		
第2回児童厚生二級指導員研修会	令和7年10月21日(火)	青森県総合社会教育センター	16人
	講義「配慮を必要とするこどもの支援」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科非常勤講師 松浦 淳 氏		
	講義「こどもの安全対策」 講師 新潟県立こども自然王国係長 梅田 貴仁 氏 実技「ゲーム・運動遊び」 講師 青森県レクリエーション協会 塩谷 彰宏 氏		
児童館職員研修会	令和7年11月27日(木)	青森県総合社会教育センター	31人
	テーマ 『子どもたちのケガや事故の対応について』 講師 青森中央消防署 小山内 周平 氏 テーマ「レクリエーション（実技）」 講師 青森県レクリエーション協会 佐々木 朋子 氏		

⑦青森県知的障害者福祉協会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	令和7年4月24日(木)	県民福祉プラザ	3人
正副会長会議	令和8年1月30日(金)	オンライン	3人
役員会	令和7年5月11日(日)	オンライン・集合(県民福祉プラザ)	17人
	令和8年2月25日(水)	オンライン・会場(青森県総合社会教育センター)	16人
	令和8年3月25日(水)	オンライン・会場(青森県総合社会教育センター)	11人
総 会	令和7年5月12日(月)	県民ホール他	79人 (委任状27か所)
人権倫理委員会	令和7年7月3日(木)	オンライン開催	8人
	令和7年8月21日(木)	オンライン開催	6人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

支援スタッフ 部会委員会	令和7年8月25日(月)	オンライン・集合（県民福祉プラザ）	7人
	令和7年10月2日(木)	オンライン・集合（アピオあおもり）	4人
	令和8年2月26日(木)	オンライン	11人
行事委員会	令和7年8月25日(月)	オンライン・集合（県民福祉プラザ）	4人
	令和7年11月4日(火)	リンクモア平安閣市民ホール	5人
研修委員会	令和7年5月15日(木)	集合（県民福祉プラザ）	5人
	令和7年9月4日(木)	集合（県民福祉プラザ）	5人
企画委員会	令和7年8月25日(月)	オンライン・集合（県民福祉プラザ）	4人
	令和7年11月18日(火)	集合（アピオあおもり）	2人
AIG&JIC&サポ ート協会 三者 会議	令和7年9月12日(金)	オンライン・集合（県民福祉プラザ）	12人

【日本知的障害者福祉協会】

全国会長・事務局長会議 令和7年10月29日（水）～10月30日（木）
 会場：浜松町コンベンションホール ※中村会長、事務局1人参加
 令和7年度部会協議会・全国支援スタッフ部会委員会代表者会議
 令和8年3月5日（木）～3月6日（金） 会場：TOC有明コンベンションホール
 ※中村会長、前中理事、風晴理事、葛西理事、今村理事、蝦名理事が参加

【東北地区知的障害者福祉協会】

令和7年度東北地区代表者会議 令和7年5月16日（金） 会場：盛岡アイーナ
 中村会長・菊池副会長・岩葉理事・葛西理事・今村理事が参加
 令和7年度定期総会・施設長等連絡会 令和7年6月16日（月）～6月17日（火）
 会場：山形市テルサ ※中村会長が参加
 令和7年東北地区知的障害者福祉協会第2回理事会・役員会
 令和7年11月14日（金）13:00～15:15 オンライン
 中村会長、岩葉理事、葛西理事、今村理事、林人権倫理委員長が参加
 令和7年東北地区知的障害者福祉協会 令和8年3月17日（火）13:00～16:00
 会場：盛岡アイーナ 中村会長、岩葉理事、葛西理事、今村理事が参加
 東北フォーラム2025inあおもり 令和7年12月16日（火）～12月17日（水）
 会場：リンクステーションホール青森 東北6県から104人が参加
 「東北物産展」に14事業所が出展

【研修会】

会議名	期日	会場	参加者
初任職員研修会	令和7年6月25日（水）	水産ビル	65人
	①講義Ⅰ「対人援助の基礎①」 講師：特定非営利活動法人ら・ぼると理事長 平川 大輔 氏 ②演習「3年後の自分」～個人ワークから自分の近い将来を考 えてみよう～ ③講義Ⅱ「対人援助の基礎②」 講師：社会福祉法人みちのく福祉会 はまゆり学園 施設長 林 美幸 氏		
日中活動支援部会 研修会	令和7年9月11日（木）	アピオあおもり	69人
	【説明】令和6年度障害福祉サービス等報酬改定に関する意 見について 東北地区知的障害者福祉協会 会長 中村 伸二 氏 【講演】「利用者支援に必要なものとは何か～支援の質？そ れとも量？～」 日本知的障害者福祉協会 日中活動支援部会部会長 社会福祉法人みなと舎 理事長 森下 浩明 氏		

第1 誰もがふくし（ふだんの ぐらしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

	<p>【トークディスカッション】「“誇りをもてる支援” “働きたいと思える職場 “とは？—職場と向き合い続けてきたからこそその気づきと選択—”</p> <p>モデレーター：森下部会長 回答者：東北の部会長の皆さん</p> <p>【グループディスカッション】「職場の魅力を再発見～私たちの情熱と創意工夫が職場を彩る～」</p>	
中堅職員研修会	<p>令和7年10月6日（月） アピオあおもり</p> <p>講演「アサーティブコミュニケーション ～相手を尊重しながら自分の意思を伝える～」 講師：株式会社セミナー東北 専任講師 吉田 登 氏 演習「中堅職員としての役割・心得 ～上司・部下・後輩とのかかわり方／モチベーションの維持／中堅職員の役割・大切さ～」</p>	48人
人権倫理委員会研修会	<p>令和7年11月13日（木） リンクステーションホール青森</p> <p>講師：社会福祉法人育成会 理事会議長 古川 敬 氏 講演：「意思決定支援の取り組み・合理的配慮～虐待防止に依らない人権擁護～」 演習：「意思決定支援グループスーパービジョン～意思決定のために、明日から私たちにできること～」</p>	61人
障害者支援施設部会 オンライン研修会	<p>令和7年12月8日（月） オンライン</p> <p>説明「日本知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会作成 地域移行等意向確認の指針について」 講師：青森県知的障害者福祉協会 障害者支援施設部会 部会長 岩葉 滋希 氏</p>	40人
障害者支援施設部会 研修会	<p>令和8年1月26日（月） オンライン・会場（アピオあおもり）</p> <p>講演「看取りから考える『豊かな生涯』を支援することってなに？～経験がなければ選べない～」 講師：独立行政法人国立重度知的障害者総合施設のぞみの園 研究部 参事/研究員 根本 昌彦 氏 講演「転換期を迎えた障害者支援施設のこれから ～本人の望む暮らしの実現へ向けて～」 講師：公益財団法人日本知的障害者福祉協会 会長 社会福祉法人京都ライフサポート協会 理事長 樋口 幸雄 氏 【意見交換等】参加者から根本氏、樋口氏へ質問</p>	39人
業務改善研修会	<p>令和8年1月27日（火） オンライン・会場（アピオあおもり）</p> <p>情報提供「社会福祉法人における ICT 化・DX の進捗状況」 講師：社会福祉法人豊寿会 法人本部長 池田 浩章 氏 情報提供・商品紹介 リコージャパン株式会社 八戸営業所所長 小林 佑輔 氏 株式会社ミナミ 専務取締役 営業部長 松下 武志 氏</p>	35人
児童発達支援部会・ 相談支援部会・生産 活動就労支援部会合 同職員研修会	<p>令和8年2月17日（火） 水産ビル</p>	97人

第1 誰もがふくし（ふだんの 暮らしの しあわせ）を実感できる地域づくりの推進

	<p>①就労選択支援事業についての説明・児童期から成人期への移行事例</p> <p>②パネルディスカッション「就労選択に関わる各機関の状況を知ってみよう！」</p> <p>③県内各圏域の就労選択支援事業の実施状況報告</p> <p>④意見交換会「つながるために必要な項目を考えてみよう！」</p> <p>登壇者：社会福祉法人ほほえみ 就労支援課 課長 佐々木 啓太 氏 青森県立森田養護学校 進路指導主事 棚内 伸子 氏 青森障害者・生活支援センターすこやか 所長 中野 正樹 氏 障害者就業・生活支援センターすこやか月見野 副所長 葛西 信之 氏 障害者就労移行支援事業所わーくみなど 管理者 工藤 玲子 氏 療育・障害者相談センターボイス 施設長 吉田 博之 氏 障害福祉施設ハートランドさくら 施設長 三浦 和之 氏</p>	
--	---	--

【全国知的障害児者生活サポート協会】

2025年度定時社員総会 令和7年6月5日（木） 会場：品川区総合区民会館（きゅりあん）
中村理事長が出席

【青森県知的障害児者生活サポート協会】

音楽活動発表会「チャレンジ・オン・ステージ2025」令和7年11月26日（水）
会場：リンクモア平安閣市民ホール 5施設95人出演、3施設64人観覧参加
ゲスト：鉄マン氏 司会者：外崎 禎子 氏

2025年度アールブブリュット作品展（主催：全国生活サポート協会）

県内の作品応募9点、入賞はなし

※応募の9点については県協会HPに掲載

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

1 低所得者に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

ア) 貸付原資

生活福祉資金（コロナ特例以外） 令和8年3月末原資保有額 2,824,234,308円

生活福祉資金（コロナ特例） 令和8年3月末原資保有額 953,617,687円

臨時特例つなぎ資金 令和8年3月末原資保有額 3,108,028円

イ) 貸付決定の実績（新型コロナウイルス感染症特例貸付を除く）

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率	貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	0	0	0	0	—%	0.0%
福祉資金	3	333,000	3	333,000	100.0%	37.5%
緊急小口資金	5	414,000	5	414,000	100.0%	62.5%
教育支援資金	0	0	0	0	—%	0.0%
不動産担保型資金	0	—	0	—	—%	0.0%
合計	8	747,000	8	747,000	100.0%	100.0%

ウ) 貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	0
福祉資金	333,000
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	414,000
教育支援資金	288,000
不動産担保型生活資金	0
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	5,392,129
臨時特例つなぎ資金	0
合計	6,427,129

エ) 償還の実績（コロナ特例以外）

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	238,176,902	10,296,117	4.32
更生資金	39,900,454	1,204,860	3.02
障害者更生資金	16,966,665	178,290	1.05
生活資金	1,130,581	17,000	1.50
福祉資金	34,424,773	3,269,693	9.50
福祉(住宅)資金	16,305,029	980,194	6.01
教育支援資金	329,362,037	43,104,183	13.09
療養・介護等資金	2,966,745	134,000	4.52
災害援護資金	1,649,390	54,000	3.27
緊急小口資金	26,356,648	665,010	2.52
生活復興支援資金	805,000	0	0.00
離職者支援資金	57,824,188	1,588,430	2.75
不動産担保型生活資金	—	21,388,525	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	11,298,797	—
臨時特例つなぎ資金	964,030	15,000	1.56
合計	765,868,412	61,491,777	8.03

※合計には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

オ) 償還の実績（コロナ特例）

資金種類	償還状況		
	計画額（円）	実績額（円）	償還率（%）
総合支援資金	227,084,925	34,552,834	15.22
緊急小口資金	267,882,838	18,612,734	6.95
合計	494,967,763	53,165,568	10.74

②運営委員会、小委員会の開催

ア) 生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請等について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和7年11月18日（火）	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	10人 (うち専門委員2人)

イ) 生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和7年11月18日（火）	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	5人 (うち専門委員1人)
第2回	令和8年3月13日（金）	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	4人 (うち専門委員1人)

③市町村社協事務指導監査の実施

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、書面及び実地での監査を実施した。

ア) 書面監査 40市町村社協

イ) 実地監査 6市社協（黒石市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市）

④市町村社協事務担当者研修会の開催

ア) 地域福祉課所管事業説明会

期日	開催方法	対象	内容
令和7年 4月10日（木）	オンライン	40市町村社協	・災害ボランティア・青森DWAT関連事業について ・生活福祉資金貸付事業について ・福祉安心電話サービス事業について ・日常生活自立支援事業について

イ) 市町村社協連携システム導入説明会

期日	開催方法	対象	内容
令和7年 8月18日（月）	オンライン	17市町村社協	市区町村連携システムの導入について

ウ) 市町村社協事務担当者研修会

生活福祉資金貸付制度概要等の確認やフォローアップ支援の充実を図ることを目的に本研修会を開催した。

期日 令和7年11月17日（月）

場所 青森県観光物産館アスパム 5階「あすなろ」

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員、自立相談支援機関の相談支援員等

参加者 31人

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

内 容 説明「生活福祉資金貸付事業の概要等について」

県社協地域福祉課

事例報告・意見交換

「各市町村社協の特例貸付に係るフォローアップ支援の取り組みについて」

青森市社協 事業課 係長 成田 和也 氏

黒石市社協 償還推進員 木村 誠 氏

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

ア) 貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
要保護世帯向け 不動産担保型生活資金	1	4,086	1	4,086	100%

イ) 不動産概算評価の実施状況（不動産担保型生活資金含む）

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。（実施件数：11件）

②不動産再評価の実施

貸付中の対象不動産について、3年毎に不動産の再鑑定評価を実施することとしているが、決定時に将来の不動産下落を見込んで貸付限度額を算定しているため、再評価案件はなかった。

③競売案件への対応

相続人不在等の理由により、相続人が対象不動産を売却して償還することができない案件について、本会が設定した根抵当権を実行し、競売手続きに進んだ案件が4件あった。

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

ア) 貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに 対する 決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	— %

(4) 償還促進及び長期滞納債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

【本則貸付】

①償還促進運動の実施

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施

し滞納解消に努めた。

ア) 市町村社協に対する償還促進運動支援

期 間	実施社協
令和7年 9月～10月	青森市、鶴田町、黒石市、藤崎町、今別町、つがる市、弘前市、十和田市

イ) 督促状の送付

令和7年6月末時点において償還期限を超過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,748	950	344	216	215	23

ウ) 居住地調査の実施

調査件数(件)	内訳(通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
212	123	19	70

エ) 口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

・生活福祉資金口座振替結果(※特例貸付を含む)】

振替依頼	24,286件	169,144,208円
振替処理	10,885件	74,342,276円(件数比44.8%)
振替不能	13,401件	94,801,932円(件数比55.2%)

②残高通知の送付

令和7年9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	送付数 (通)	内訳(通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	326	186	117	19	4

③償還免除に係る整理

ア) 償還免除件数

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子 (円)	延滞利子 (円)	合計(円)
緊急小口資金	5	330,000	0	419,199	749,199
総合支援資金	6	2,078,020	206,196	453,739	2,737,955
教育支援資金	7	3,295,660	0	4,460,104	7,755,764
更生資金	1	191,040	15,200	1,077,642	1,283,882
不動産担保型生活資金	1	9,816,522	694,703	5,454,302	15,965,527
要保護世帯向け不動産 担保型生活資金	2	5,631,765	276,211	1,809,677	7,717,653
合 計	22	21,343,007	1,192,310	13,674,663	36,209,980

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

- イ) 延滞利子免除 0 件
- ウ) 貸付金償還猶予 0 件

【特例貸付】

④コロナ特例貸付の債権管理への対応

- ア) 令和4年度判定住民税非課税免除

令和4年3月末までに借入申請のあった特例緊急小口資金及び特例総合支援資金(初回貸付)について、令和3年度又は4年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	免除承認数		免除不承認数	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例 緊急小口資金	14	2,237,430	0	0
特例総合支援資 金初回貸付	8	2,567,500	0	0
合 計	22	4,804,930	0	0

※延滞利子含む

- イ) 令和5年度判定住民税非課税免除

令和4年4月以降に借入申請のあった特例緊急小口資金及び特例総合支援資金(初回貸付)、並びに特例総合支援資金(延長貸付)について、令和5年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	免除承認数		免除不承認数	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例 緊急小口資金	2	245,870	0	0
特例総合支援 資金初回貸付	1	438,750	0	0
特例総合支援 資金延長貸付	1	446,250	0	0
合 計	4	1,130,870	0	0

- ウ) 令和6年度判定住民税非課税免除

特例総合支援資金(再貸付)について、令和6年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	免除承認数		免除不承認数	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例総合支援 資金再貸付	8	2,673,970	0	0
合 計	8	2,673,970	0	0

エ) 次年度判定住民税非課税免除

償還免除特例判定時期以後において住民税が非課税となっている場合には貸付の一部が償還免除となるため、対象となる債権に対し一部償還免除を行った。

資金種類	免除承認数	
	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	10	1,000,400
特例総合支援資金初回貸付	23	8,558,000
特例総合支援資金延長	3	734,280
特例総合支援資金再貸付	23	7,461,600
合 計	59	17,754,280

オ) 任意免除

償還免除申請時に生活保護を受給している、又は精神保健福祉手帳（1級）又は身体障害者手帳（1級又は2級）の交付を受けている債権のほか、借受人が死亡した債権などに対し、償還免除を行った。

資金種類	生活保護受給		手帳交付		死亡		自己破産	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	13	1,843,511	4	629,602	16	2,194,424	42	6,687,294
特例総合支援資金初回貸付	5	2,177,250	3	1,547,948	10	5,250,000	27	13,500,280
特例総合支援資金延長	2	618,000	0	0	1	258,000	2	762,247
特例総合支援資金再貸付	6	1,065,350	1	90,000	6	1,213,560	6	1,760,298
合 計	26	5,704,111	8	2,267,550	33	8,915,984	77	22,710,119

※延滞利子含む

カ) 償還猶予

償還計画通りの償還が難しい借受人に対し、原則1年間、償還を猶予する手続きを行った。

猶予決定件数	申請理由					
	地震や火災等に被災	病気療養中	失業・離職中	他借入金の償還猶予中	自立相談支援機関から猶予適当と意見あり	県社協会長が償還困難と認める場合
25	0	2	0	0	0	23

※県社協会長が償還困難と認める場合の理由内訳

(収入減少や不安定就労等により生活が安定しない：23件)

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

キ) 償還猶予の延長

償還猶予期間終了後、現時点では償還が困難な状況だが、市町村社協等の支援を継続することと今後償還が見込める可能性がある借受人に対し、償還猶予を延長する手続きを行った。

猶予の延長 決定件数	申請理由				
	収入や増収の 見込みあり	他の借入金返済の 終了見込みあり	その他	猶予期間が 12ヶ月未満	支援期間が 6ヶ月未満
2	1	1	0	0	0

ク) 償還猶予後の免除

1年間の償還猶予期間終了後、市町村社協等の支援を受けたうえでなお償還の見込みがない借受人に対し、償還免除を行った。

資金種類	免除承認数	
	件数 (件)	金額 (円)
特例緊急小口資金	19	2,950,340
特例総合支援資金初回貸付	11	5,608,750
特例総合支援資金再貸付	2	873,000
合計	32	9,432,090

ケ) 居住地調査の実施

郵便物が返戻となった特例貸付の借受人について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数 (件)	内訳 (通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
236	169	8	59

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

① ホームページ等による制度周知

- ・生活福祉に関する各種情報等を県社協ホームページに掲載した。

2 矯正施設退所者等の社会復帰支援

(1) 地域生活定着支援センターの運営

高齢または障がい有し、福祉的支援を必要とする矯正施設退所者や被疑者・被告人等で自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、地方検察庁や保護観察所等と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、釈放後に福祉サービス等を利用できるよう相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

①相談支援の実施

ア) 矯正施設退所者に対するコーディネート業務の実施

矯正施設を退所する人の帰住先や福祉サービスの調整を行った。

【帰住先の施設】

	更生保護施設	自立準備ホーム	高齢者施設	アパート	自宅
青森県内帰住	2	5	2	0	3
青森県外帰住	1	0	2	1	0

イ) 矯正施設退所者に対するフォローアップ業務の実施

矯正施設退所時の行政手続きや通院支援、受け入れ施設との調整や生活状況の確認を行った。

ウ) 被疑者等支援業務の実施

被疑者・被告人の福祉サービスなどの利用調整や釈放後の継続的な援助等を行った。

【帰住先の施設】

更生保護施設又は自立準備ホームから次の帰住先を調整した

	受入れ先施設等（現在地）					
	共同生活援助	養護老人ホーム	依存症回復施設	機能訓練	病院	アパート
件数	1	1	1	1	2	1

エ) 相談支援業務の実施

犯罪をした人、非行のある人等への福祉サービス等についての相談支援を行った。

ア)～エ)の実績

(i)令和7年度の支援状況

業務内容	開始件数 (A)			支援終了 (B)			支援継続 (A-B)
	令和6年以前継続	新規	合計	受入先帰住/生活安定	その他	合計	
ア) コーディネート業務	13	13	26	17	2	19	7
イ) フォローアップ業務	29	17	46	4	10	14	32
ウ) 被疑者等支援業務	7	3	10	3	2	5	5
エ) 相談支援	38	18	56	16	0	16	40
合計	87	51	138	40	14	54	84

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

(ii) 対象者属性内訳

業務内容	性別		種別		
	男性	女性	障害 (65歳未満)	障害 (65歳以上)	高齢
ア) コーディネート業務	23	3	8	13	5
イ) フォローアップ業務	41	5	24	16	6
ウ) 被疑者等支援業務	7	3	7	0	3
エ) 相談支援	42	14	29	11	16
合計	113	25	68	40	30

(iii) 帰住調整等 支援の実施状況

支援内容	ア) コーディネート業務	イ) フォローアップ業務	ウ) 被疑者等支援業務	エ) 相談支援
本人面談	73	226	47	107
他県定着との連絡調整	69	8	0	1
法務機関との連絡調整	164	71	31	84
更生緊急保護申出	2	6	1	1
介護サービス等の調整	14	42	22	19
障害サービス等の調整	10	39	2	16
障害者手帳申請	0	2	0	0
行政手続き	8	87	32	23
年金手続き	5	8	2	2
入所施設調整	42	256	71	48
包括・相談支援事業所等の調整	27	106	40	63
医療機関との調整、受診同行	15	133	25	31
家族との連絡調整	20	24	4	24
支援関係者会議	2	22	4	7
生活保護申請	1	16	19	9
買物同行	0	69	12	10
金融機関手続き、同行	0	30	3	4
債務関係支援	0	22	1	0
その他	17	119	61	37

オ) 支援関係者会議の実施 (対象者 24 人、36 回)

No.	対象者	回数	参加者	内容
1	025-001	1	青森保護観察所、保護司、相談支援事業所、両親、対象者	本人の生活状況、保護観察、福祉サービスの利用
2	025-005	2	保護観察所、保護司、家族	本人の生活状況、今後の就学
3	024-001	3	青森保護観察所、更生保護施設	本人の生活状況、施設の規則確認
4	024-004	1	自立訓練施設、相談支援事業所	本人の生活状況、医療機関の受診、今後の福祉サービスの利用
5	024-009	1	更生保護施設、ケアマネ、対象者	今後の生活、転居、

6	024-011	2	相談支援事業所、家族、共同生活援助、対象者	本人の生活状況、就労、医療機関の受診、金銭管理、転居
7	024-013	1	更生保護施設、相談支援事業所、対象者	就労、施設転居、今後の支援
8	024-021	3	精神病院、福祉事務所、ケアマネ、地域包括	今後の生活、金銭管理、通院、転居、問題行動
9	024-023	1	相談支援事業所、対象者	今後の生活、転居
10	023-001	4	自立訓練施設、相談支援事業所、精神科病院、対象者	施設転居、福祉サービスの利用、今後の生活
11	023-004	3	自立訓練施設、相談支援事業所、青森保護観察所、対象者	本人の生活状況、保護観察終了後の生活、転居、金銭管理
12	023-014	1	自立訓練施設、地域活動支援センター、訪問看護、対象者実母	本人の生活状況、金銭管理、家族関係、今後の支援
13	022-001	1	養護老人ホーム、対象者	施設内の規則違反、無断外出
14	022-006	1	養護老人ホーム、更生保護施設、対象者	本人の生活状況、施設の規則確認、今後の支援
15	022-013	1	共同生活援助	本人の生活状況、外出制限
16	020-004	1	共同生活援助	本人の生活状況、SNSの使用
17	018-008	2	福祉事務所、相談支援事業所、精神科病院	入院生活の状況、転居、今後の福祉サービスの利用
18	025-出口①	1	ケアマネ、市役所、刑務所、対象者	今後の生活、通院、金銭管理
19	025-入口⑤	1	自立訓練施設、相談支援事業所	本人の生活状況、施設の規則確認
20	025-入口⑳	1	相談支援事業所、市役所、家族、対象者	本人の生活状況、就労、通院
21	024-入口⑤	1	相談支援事業所、就労継続支援事業所、対象者	本人の生活状況、他の利用者とのトラブル
22	024-入口⑯	1	訪問看護、居宅介護支援事業所、対象者	本人の生活状況、医療機関の受診、福祉サービスの利用
23	024-入口㉒	1	有料老人ホーム、居宅介護支援事業所、対象者	本人の生活状況、施設生活での規則の確認、今後の支援
24	023-入口㉑	1	有料老人ホーム、訪問介護、相談支援事業所	本人の生活状況、日中活動、今後の支援

②関係機関・団体等との連携・協働

ア) 特別調整に係る関係機関担当者会議の開催

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、更生保護施設、青森県、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	会場	参加者	内容
1	令和7年5月29日(木)	県民福祉プラザ	12人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有
2	令和7年7月25日(金)	青森保護観察所	10人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有(更生保護委託費)
3	令和7年9月26日(金)	青森刑務所	14人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・施設見学 ・情報共有(拘禁刑の導入に伴う各種指導内容)
4	令和7年11月19日(水)	青森刑務所	22人	・施設見学及び概況説明 ・特別調整に係る業務の運用状況 ・ワークショップ、意見交換

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

5	令和8年1月30日(金)	青森保護観察所	13人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・協議・要望事項
6	令和8年3月25日	県民福祉プラザ	13人	・特別調整等に係る業務の運用状況 ・情報共有

イ) 被疑者等支援ネットワーク会議の開催

福祉的支援が必要な被疑者・被告人の状況やどのような福祉的支援が必要とされているか等について刑事司法機関と意見交換等を行った。

No.	期日	会場	参加者	内容
1	令和7年4月8日(火)	青森保護観察所	7人	・被疑者等支援の概要 ・被疑者等支援の状況 ・意見交換

③社会資源の開拓・支援ネットワークの創出

ア) 個別ケース検討会の開催

開催回数 20回

業務アドバイザーの助言を受けながら、ケース検討を行った。

イ) 地域生活定着支援検討会

期 日：令和8年3月24日(火)

会 場：荒川市民センター

参加者：14人

内 容：支援の経過に係る意見交換

ウ) 司法福祉専門職研修

期 日：令和7年11月18日(火)

会 場：オンライン研修 (Zoom)

参加者：53人

内 容：性犯罪加害者の理解と対策～再犯防止プログラム SPIRITS の実施～

講師 東京科学大学 助教授 安藤 久美子 氏

第1部 講演「性犯加害者の理解と対策」

第2部 事例検討

エ) 司法福祉連携ネットワーク検討会<新>

期 日：令和8年1月28日(水)

会 場：青森県弁護士会 (Zoom 併用)

参加者：約30人

内 容：説明「地域生活定着支援センターの事業について」

情報交換 (更生支援計画との関連性について)

オ) 福祉施設、事業所等への巡回訪問 (34ヶ所)

支援協力者の確保を図り、矯正施設退所者の円滑な地域移行に向けて福祉施設、事業所等に対して事業説明や情報提供等を行った。(地域福祉研修と併せて実施)

No.	訪問数	訪問先	市町村
1	5ヶ所	就労継続支援	青森市、五所川原市、弘前市

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

2	8ヶ所	共同生活援助	青森市、五所川原市、黒石市、平川市、弘前市
3	2ヶ所	相談支援事業所	青森市、黒石市
4	2ヶ所	救護施設	十和田市
5	2ヶ所	サービス付き高齢者向け住宅	青森市、黒石市
6	9カ所	介護サービス施設（有料老人ホーム、介護老人保健施設、特別養護老人ホーム、養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、地域包括支援センター、デイサービスセンター）	青森市、黒石市
7	6ヶ所	その他（無料低額宿泊所、シェアハウス、障害者支援施設、生活介護事業所、就労支援センター、行政機関）	青森市、弘前市、三沢市、黒石市、五所川原市

カ) 広報啓発

No.	期日	会場	内容
1	令和6年6月30日（月）	県民福祉プラザ	司法修習研修（講師派遣）
2	令和7年7月13日（日）	青森刑務所	青森矯正展（パネル展示等）
3	令和7年11月27日（木）	県立保健大学	司法福祉論Ⅱゲストスピーカー

キ) 各種会議・研修会への参加

(i) 会議・研修会等への出席（全国地域生活定着支援センター協議会関係）

No.	期日	会場	内容
1	令和7年6月24日（火）	東京都	全国地域生活定着支援センター協議会定時総会・厚労省・法務省との意見交換
2	令和7年6月26日（木）	オンライン会議	地域定着都道府県担当者会議
3	令和7年7月31日（木）	オンライン会議	令和7年度第1回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議
4	令和7年8月28日（木）	オンライン会議	第1回政策実務部会ミーティング
5	令和7年9月5日（金）	オンライン会議	第2回政策実務部会ミーティング
6	令和8年1月22日（木）	オンライン会議	令和7年度第2回北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議
7	令和8年2月13日（金）	オンライン	令和7年度北海道・東北ブロック研修会「刑事司法の現状と支援に携わる人に求められること」

(ii) 会議・研修等への出席

No.	期日	会場	内容
1	令和7年4月5日（土）	青森市	発達障害 青年・成人期の支援
2	令和7年5月10日（土）	青森市	ギャンブル等依存症問題啓発週間 特別セミナー
3	令和7年8月30日（土）・31日（日）	埼玉県	日本犯罪心理学会第63回大会
4	令和7年9月25日（木）	青森市	精神疾患の理解と支援の在り方～統合失調症と双極性障害について～
5	令和7年11月12日（水）	青森市	農福連携意見交換会
6	令和8年1月27日（火）	青森市	青森少年鑑別所 地域援助推進協議会
7	令和8年2月13日（金）	オンライン	令和7年度北海道・東北ブロック研修会
8	令和8年2月25日（水）	オンライン	北海道・東北管内「刑務所出所者等に対する福祉支援に係る協議会」
9	令和8年2月26日（木）	青森市	相談支援事業所等との意見交換会
10	令和8年3月23日（月）	青森市	青森更生保護センター連絡会
11	令和8年3月24日（火）	青森市	青森市地域包括支援センター寿永地域ケア会議

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

12	令和8年3月27日(金)	オンライン	シンポジウム「犯罪加害者家族は『加害者』なのか？」
----	--------------	-------	---------------------------

(iii) 令和7年度地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議

期 日：令和7年11月13日(木)

会 場：島根県島根市

参加者：地域定着支援事業を受託する8県社協から21人

内 容：基調報告「社会保障・社会福祉制度の動向」 全社協 政策企画部
協議 各センターから提出した協議題36件について意見交換・情報共有

(2) 地域における再犯防止の推進<新>

各市町村で再犯防止等に関する取組が円滑に行われるよう、各市町村担当者を対象とした会議・研修会を開催するほか、罪を犯したものやその家族、支援者への相談窓口を開設し、地域の再犯防止の取組みを推進した。

①再犯防止推進会議の開催

青森県地域再犯防止推進 市町村担当者会議

期 日：令和7年8月25日(月) 13:00~14:10

会 場：アピオあおもり2階「大研修室2」及びオンライン (Zoom)

参加者：会場26人、オンライン参加25人

内 容：説明①「再犯防止の近年の動向について」

法務省大臣官房秘書課企画再犯防止推進室

再犯防止推進担当補佐官 楠木 重彦 氏

説明②「青森県再犯防止推進計画について」

青森県健康医療福祉部健康医療福祉政策課 主事 蛭名 新 氏

②再犯防止推進研修会の開催

青森県地域再犯防止推進研修会

期 日：令和7年8月25日(月) 14:20~16:40

会 場：アピオあおもり2階「大研修室2」及びオンライン (Zoom)

参加者：会場26人、オンライン参加25人

内 容：説明①「拘禁刑下の矯正処遇等について」

青森刑務所 処遇部 企画部門 首席矯正処遇官 青柳 直樹 氏

説明②「県内の刑法犯認知状況等について」

青森県警察本部 犯罪抑止対策係長 北山 希美 氏

説明③「立ち直りを支える更生保護の取組」

青森保護観察所処遇部門 統括保護観察官 佐藤 文彦 氏

講演 「再犯防止と出所者等支援の意義

～社会的包摂による地域づくりを目指して～

青森県立保健大学社会福祉学科 准教授 齋藤 史彦 氏

③再犯防止相談窓口の開設

犯罪をした者やその家族、支援者等を対象に、電話やメールで相談を受け付け、関係機関へのつ

なぎや福祉サービス利用のあっせん、必要に応じて助言等を行った。

ア) 窓口対応 令和7年7月開設

電話対応 月・水・金曜日 9:00~17:00 / 相談フォーム受付 随時

イ) 相談件数 17件

ウ) 広報活動

チラシ配布のほか、関係イベントでのポスター展示、巡回訪問時の説明等を行った。

県社協広報誌福祉のひろばNo.77へ特集記事を掲載した。

④関係機関等との連携

○再犯防止事業推進に係る法務省ヒヤリング

期 日：令和7年8月26日（火）

会 場：青森県庁北棟会議室

参加者：法務省大臣官房秘書課企画再犯防止推進室、県健康医療福祉部健康医療福祉政策課、青森保護観察所、県社協

○地方公共団体による再犯防止の取組を推進するための協議会（北海道・東北ブロック協議会）

期 日：令和7年10月7日（火）

会 場：宮城県仙台市

参加者：都道府県、市町村、地方検察庁、保護観察所、地域定着支援センター、関係団体

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

3 権利擁護活動の推進

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分な方に対する福祉サービスの利用援助と日常的な金銭管理等の生活支援を利用者の意思決定支援のもと、基幹的社協や市町村社協、関係機関との連携により実施した。また、障がいをもつ全ての人が個人の尊厳と意思が尊重されるように広く「虐待防止」への啓蒙、啓発に努め、福祉現場において適切な利用者支援が行われるよう行政及び関係機関等と連携し事業の推進を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協等への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、鯨ヶ沢町、深浦町、鶴田町の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

- ・日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

基幹的社協等	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		合計	
	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護	件数	生活保護
青森市	6	6	0	0	2	2	1	0	9	8
弘前市	5	4	1	0	2	2	0	0	8	6
八戸市	9	5	2	2	4	3	0	0	15	10
黒石市	8	6	1	0	8	6	0	0	17	12
五所川原市	7	4	0	0	1	1	0	0	8	5
十和田市	20	9	1	1	4	2	4	4	29	16
三沢市	9	5	3	0	0	0	0	0	12	5
むつ市	14	6	1	1	6	5	0	0	21	12
つがる市	4	2	1	0	1	1	0	0	6	3
平川市	17	9	2	0	3	1	0	0	22	10
鯨ヶ沢町	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1
深浦町	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
鶴田町	3	1	1	0	1	0	0	0	5	1
合計	103	58	13	4	33	24	5	4	154	90

イ) 相談経路別契約件数

() 内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社協	8	(336)	知的障害者福祉施設	0	(47)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	5	(24)	精神障害者福祉施設	3	(44)
			身体障害者福祉施設	0	(11)
福祉事務所	5	(328)	病院・医療関係	9	(253)
その他の行政機関	3	(85)	在宅介護支援センター	1	(114)
民生委員児童委員	1	(23)	ヘルパー	0	(26)
介護支援専門員	49	(683)	グループホーム(高齢)	1	(50)
本人	2	(62)	グループホーム(障害)	3	(5)
親	0	(5)	生活支援員	0	(7)
子	8	(71)	地域包括支援センター	24	(289)
配偶者	0	(3)	地域生活定着支援センター	0	(2)
兄弟姉妹	4	(41)	基幹的社協移管	2	(196)
親類	3	(87)	代理権付与	0	(77)

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

隣人・知人	1	(9)	その他(相談支援事業所等)	17	(145)
高齢者福祉施設	5	(157)	合計	154	(3,180)

ウ) 相談件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	268	182	180	8	638
弘前市	448	134	384	37	1,003
八戸市	531	303	724	68	1,626
黒石市	296	109	673	44	1,122
五所川原市	497	76	743	26	1,342
十和田市	965	232	874	156	2,227
三沢市	571	89	49	0	709
むつ市	1,003	305	152	23	1,483
つがる市	279	194	284	0	757
平川市	1,343	422	312	5	2,082
鱒ヶ沢町	0	0	1	0	1
深浦町	19	12	13	0	44
鶴田町	10	6	3	1	20
合計	6,230	2,064	4,392	368	13,054

エ) 解約件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	10	1	0	0	11
弘前市	4	0	1	0	5
八戸市	6	1	5	0	12
黒石市	5	2	4	1	12
五所川原市	13	2	2	0	17
十和田市	12	1	4	2	19
三沢市	6	1	0	0	7
むつ市	10	0	3	0	13
つがる市	0	1	0	0	1
平川市	7	0	1	0	8
鱒ヶ沢町	0	0	0	0	0
深浦町	0	0	0	0	0
鶴田町	1	0	0	0	1
合計	74	9	20	3	106

オ) 解約理由

理由	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
本人死去	50	4	3	0	57
成年後見人等就任	11	0	4	2	17
本人申出(本事業を必要としない)	1	3	9	0	13
入院・入所先での支援	4	1	2	1	8
親族・知人支援	7	0	0	0	7
移管	1	0	1	0	2
転居	0	0	1	0	1

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

身元保証会社での支援	0	1	0	0	1
合計	74	9	20	3	106

カ) 実利用者数 () 内は、生活保護受給者数

基幹的社協等	契約件数 (累計)	解約件数 (累計)	実利用	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他
青森市	331	277	54(38)	28(18)	9(7)	14(12)	3(1)
弘前市	208	172	36(23)	15(13)	7(1)	12(8)	2(1)
八戸市	351	256	95(48)	42(20)	24(7)	27(19)	2(2)
黒石市	123	59	64(31)	34(23)	14(1)	14(7)	2(0)
五所川原市	537	472	65(47)	39(29)	5(4)	19(13)	2(1)
十和田市	719	595	124(73)	66(41)	13(5)	30(16)	15(11)
三沢市	242	186	56(38)	44(33)	8(2)	4(3)	0(0)
むつ市	207	153	54(27)	41(19)	5(3)	7(5)	1(0)
つがる市	122	91	31(16)	9(4)	12(5)	10(7)	0(0)
平川市	302	203	99(51)	71(43)	16(2)	10(5)	2(1)
鱒ヶ沢町	9	7	2(2)	0(0)	0(0)	2(2)	0(0)
深浦町	17	3	14(7)	8(5)	4(1)	2(1)	0(0)
鶴田町	12	2	10(4)	5(2)	2(0)	3(2)	0(0)
合計	3,180	2,476	704(405)	402(250)	119(38)	154(100)	29(17)

キ) 支援回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
有料世帯	314	310	304	315	317	302	319	296	325	313	296	301	3,712
無料世帯	464	483	452	475	481	472	568	462	548	480	494	498	5,877
合計	778	793	756	790	798	774	887	758	873	793	790	799	9,589

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 6月23日(月)	県社協会議室	委員4人 事務局3人	(1)令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画 について (2)令和7年度預かり書類等現物検査について (3)契約締結審査会改選期に係る委嘱について
12月22日(月)	県社協会議室	委員6人 専門員2人 事務局3人	審査案件「契約後にトラブルが予想される対象者 について」
令和8年 3月4日(水)	県民福祉プラザ 2階「ボランティア ルーム」	委員5人 専門員2人 事務局3人	審査案件「契約後にトラブルが予想される対象者 について」

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり書類等のあるすべての基幹的社協等及び管内市町村社協に対して、現物検査及び内部けん制体制や検認等の実施状況について書面及び現地調査を行い、必要に応じて文書による改善指導を行った。

ア) 書面調査 46箇所(支部・支所含む)

イ) 現地調査 13箇所(支部・支所含む)

現地調査年月日	調査対象
令和7年 8月4日(月)	青森市社協浪岡支部

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

8月20日(水)	平内町社協
8月27日(水)	青森市社協
9月10日(水)	蓬田村社協、外ヶ浜町社協
9月18日(木)	むつ市社協川内支所、むつ市社協大畑支所、東通村社協
9月19日(金)	むつ市社協
10月7日(火)	大間町社協、佐井村社協
10月8日(水)	深浦町社協
10月21日(水)	鶴田町社協

④基幹的社協等連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 4月30日(水)	県民福祉プラザ 2階「多目的室 2A」	専 門 員 20 人 県担当者 1 人 事 務 局 3 人	(1)令和6年度事業報告及び令和7年度事業計画について (2)実施状況調査について (3)預かり書類等現物検査の実施について (4)福祉事務所との連携について (5)契約締結判定ガイドラインの見直しについて (6)事業に係る運営・事務処理等について (7)その他
12月23日(火)	アピオあおもり 2階「大研修室 1」	専 門 員 16 人 県担当者 1 人 事 務 局 3 人	(1)令和7年度上半期事業報告について (2)日常生活自立支援事業等に係る不適正事案について (3)預かり書類等現物検査の結果について (4)契約締結判定ガイドライン等の改正について (5)業務委託契約に係る事務処理等について

⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 8月25日(月)	オンライン	関係団体等 141人	説明①日常生活自立支援事業の概要 ②実施状況と事例紹介 質疑応答

⑥日常生活自立支援事業事務DX化検討モデル事業<新>

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月29日(火)	県民福祉プラザ 2階「ボランティアルーム」	専門員4人 事務局3人	(1)日常生活自立支援事業DX化モデル事業について (2)現状負担になっている事務手続き等について
12月23日(火)	アピオあおもり 2階「大研修室 1」	専門員9人 事務局3人	(1)金銭取扱書のアプリについて (2)キャッシュレスサービスの活用事例等について

⑦北海道・東北ブロック道県・指定都市社協担当者会議<新>

期 日	会 場	参加者	内 容
令和8年 2月16日(月)	オンライン	担当者14人 全社協1人 事務局4人	(1)基調報告「日常生活自立支援事業の現状・課題と今後の展望」 (2)意見・情報交換

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

① 専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 5月23日(金)	県民福祉プラザ 2階「多目的室 2A」 オンライン併用	専門員 15人 市町村社協 29人 生活支援員 57人	(1) 事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況と今後の 展望」 全社協地域福祉部 後藤 裕香 氏 (2) 講義 「～面接技法の基本～」 青森県立保健大学 健康科学部 社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏 (3) 講義 「意思決定支援」 特定非営利法人 尾張東部権利擁護支援センターあすライツ センター長 住田 敦子 氏 (4) 事務説明 「日常生活自立支援事業の概要と専門員・生 活支援員の役割と連携について」 県社協 地域福祉課

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

① 広報・啓発活動

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月18日(金)	つがる市木造福 祉交流センター	13人	令和7年度日常生活自立支援事業「生活支援員委 嘱状交付式並びに研修会」 説明「青森県内における日常生活自立支援事業の 現況について」
8月28日(木)	県社協会議室	8人	令和7年度社協実習生に対する事業説明 説明「日常生活自立支援事業・成年後見制度」

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している2件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

① 後見等監督業務の実施

- ・受任件数 2件（後見類型1件・市民後見人／保佐類型1件・市町村社協）
- ・業務内容 後見人及び保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

② 後見等監督業務審査会の開催

- ・審査案件 なし

③成年後見事業研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和8年 3月12日(木)	オンライン	25人	講義「身寄りのない高齢者等への支援が必要な理由と 国・自治体・民間の動向」 株式会社日本総合研究所 創発戦略センター シニアスペシャリスト 沢村 香苗 氏

④成年後見制度利用促進に係る連携会議<新>

期 日	会 場	参加者	内 容
令和8年 3月9日(月)	県社協会議室	専門職 3人 家庭裁判所 2人 県担当課 2人 事務局 2人	(1) 県社協における市民後見人登録者の状況と課題 (2) 県内市町村社協による成年後見制度への取組状況 (3) 専門職等の取組と課題 (4) 担い手育成の方針 (5) 意見交換・情報提供

(5) 障がい者権利擁護センターの運営

障がい者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関等と連携して事業を推進した。

①障がい者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障がい者、その養護者及び関係者等からの虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

②虐待に係る通報・届出の受理

○相談等の件数(種類、属性別)

	養護者による虐待	障がい者福祉施設従事者等による虐待	障がい者を雇用する事業所の使用者等による虐待	その他(問合せ)	合 計
相 談	0	2	0	47	49
届 出	1	1	0	0	2
通 報	1	0	0	0	1
合 計	2	3	0	47	52

③市町村担当部署との連携調整及び助言

施設での虐待事案に係る事案について市町村に対して通報、情報提供を行った。

④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修会への講師の派遣

①「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」への参加

(大学講師1人、企画運営事務局職員1人)

講義動画の配信：令和7年8月13日(水)～令和8年3月31日(月)

※講義動画は(6)ア、イ、ウ厚生労働省 YouTube 配信と同内容

演習研修期日：令和7年9月3日(水)～5日(金)

会場：国立オリンピック記念青年少年総合センター

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障がい者虐待防止センター窓口調査

- ・新年度の担当窓口等について5月に全市町村に調査を行った。

イ) リーフレット等の作成・配布

- ・「障がい者虐待防止パンフレット」(9,000部)を作成し、市町村、障がい福祉サービス事業者、医療機関、特別支援学校、関係機関・団体等へ配布した。
- ・「わかりやすい版 虐待されたらやめてと言おうパンフレット」、「障がい者虐待防止カード」(各2,000部)を医療機関、特別支援学校等へ配布した。
- ・「障がい者権利擁護センターによる講師派遣事業」、「青森県障がい者虐待防止・権利擁護研修会」の開催通知を施設、事業所並びに医療関係、特別支援学校等へ周知した。
- ・「障がい者福祉施設等における障がい者虐待の防止と対応の手引き」(250部)、「市町村・都道府県における障がい者虐待の防止と対応の手引き」(50部)を作成し、令和7年度青森県障がい者虐待防止・権利擁護研修会や講師派遣事業等において参加者等へ配布した。
- ・県社協ホームページに、本センターの設置運営、研修会の開催等について情報提供、PRを行った。
- ・県社協パンフレット「事業報告・収支決算概要」に研修記事を掲載した。

ウ) 法人事業所(各事業所・団体、養護学校)等での研修会への講師等派遣(8回)

エ) DVD等レンタル研修の実施(1回)

[障害(養護学校含む)4回、行政1回、病院1回、社協1回、国保連1回、その他(DVDレンタル)1回 参加者373人]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
5月21日(水)	①社会福祉法人青森県コロニー協会 障害者支援施設青森コロニーリハビリ 職場内研修会	40人	障害	青森市
6月26日(木)	②社会福祉法人徳誠福祉会 障害者支援施設徳誠園 職場内研修会	24人	障害	青森市
7月17日(木)	③令和7年度市町村介護サービス苦情処理担当 者研修会	50人	行政	青森市
8月23日(土)	④社会福祉法人恵徳会 障がい者支援施設けやき寮 職場内研修会	22人	障害	東北町
8月28日(木)	⑤社協実習生に対する県社協事業説明会	8人	社協	青森県内
10月7日(火)	⑥社会福祉法人健誠会 月見野園 職場内研修	40人	障害	つがる市
10月23日(木)	⑦独立行政法人国立病院機構八戸病院 職場内研修	25人 動画視聴 100人	一般	八戸市
12月12日(金)	⑧青森県立弘前第一養護学校 高等部	54人	学校	弘前市
R8.2月6日	⑨社会福祉法人豊寿園妙光園職場内研修 (DVDレンタル研修)	10人	障害	八戸市
		373人		

(6) 障がい者虐待防止権利擁護研修会の開催

研修対象別に「障がい者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」(国研修)および本県制作の「特別講義」の動画配信を行った。自治体コース、福祉施設の設置者及び管理者コースにおいては、集合研修を実施しグループ演習、ロールプレイを中心に障がい者虐待防止の理解を深めた。

- 動画配信期間：厚生労働省 YouTube 令和7年8月13日(水)から随時視聴可
- 青森県版 令和7年11月1日(水)～令和7年12月26日(金)
- ※配信期間中、専用ホームページにアクセスし視聴。

①標準カリキュラムによる権利擁護・虐待防止研修

ア) 自治体コース

対象者 県、市町村職員の障がい者虐待防止担当者、労働局職員等

内 容 講義動画の視聴受講および集合研修

- ・講義動画視聴 1回目 参加者 21人(19市町村)
- 2回目 参加者 32人(23市町村)

・自治体集合研修(演習)

期 日：令和7年7月3日(木)9時50分から16時25分
 会 場：青森市男女共同参画プラザ「カダール」研修室
 参加者：16人(13市町村)

イ) 障がい者福祉施設の設置者及び管理者等コース

対象者 障がい者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者等

内 容 ・講義動画の視聴受講および集合研修

講義動画視聴 参加者 395人(192事業所)

・障がい者福祉施設の設置者及び管理者等集合研修(演習)の実施

日 時：令和7年11月28日(金)
 会 場：青森県水産ビル7階大会議室
 参加者：104人(91事業所)

ウ) 障がい者福祉施設の従事者等共通コース

対象者 障がい者福祉施設の従事者等、特別支援教育関係者、放課後児童クラブ等関係者、
 保育所等関係者、医療機関等関係者等

内 容 講義動画の視聴

参加者：1,495人(216事業所)

○「講義動画の視聴」

従事者等「共通講義」コース/厚生労働省 YouTube ア)イ)ウ)全コース視聴

課 目	時間	内 容
I 障害者虐待総論-成立までの経過、社会的意義 野澤 和弘 氏	30分	障がい者虐待防止総論/成立までの経過、社会的意義
II 障害者虐待防止法の概要 関哉 直人 氏	45分	「障がい者虐待」の定義/障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待/虐待行為に対する刑事罰
III 性的虐待の防止と対応 堀江 まゆみ 氏	30分	性的虐待が起こる背景と通報における課題/性的虐待の事例と防止のための対応
IV 身体拘束の廃止に向けて 厚生労働省	30分	身体拘束の廃止に向けて/やむを得ず身体拘束を行うときの留意点

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

V 通報の意義と通報後の対応 ～通報はすべての人を救う～ 曾根 直樹 氏	35分	通報義務/立ち入り調査等の虚偽答弁に対する罰則/通報後の通報者の保護/虐待防止の責務と障がい者や家族の立場の理解
--	-----	--

青森県版特別講義 ア) イ) ウ) 全コース視聴

内 容	時間	講師等
研修の趣旨説明	5分	県社協 障がい者権利擁護センター
青森県の障がい者虐待状況	30分	青森県健康医療福祉部障がい福祉課障がい企画・精神保健グループ 主幹 福沢 奈央子 氏
当事者の声 ・当事者の「虐待」への思い、気持ちを知ること で障がい者虐待防止・権利擁護の重要性を理解する	30分	自立生活センター青森 (CIL 青森) 当事者スタッフ 中野 公司 氏
関係機関の役割と連携 (1)障がい者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障がい者虐待の防止と対応)	30分	青森労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進管理官 澤田 晃式 氏
関係機関の役割と連携 (2)障がい者虐待に係る警察との連携	30分	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課人身安全対策第二係課長補佐兼児童虐待対策官 加藤 拓自 氏
関係機関の役割と連携 (3)児童（障害児等）虐待に係る児童相談所との連携	30分	青森県子ども家庭部子どもみらい課 子育て支援グループ 主事 米田 安莉沙 氏
障がい者虐待とアンガーマネジメント	60分	社会福祉法人青森県すこやか福祉事業団 青森障害者就業・生活支援センター すこやか 所長 中野 正樹 氏

「自治体コース」/厚生労働省 YouTube

課 目	時間	内 容
I-1 養護者による障がい者虐待の防止対応 ① 野村 政子 氏	30分	障がい者虐待の防止に向けた取組/障がい者虐待の早期発見に向けた取組
I-2 養護者による障がい者虐待の防止と対応② 谷口 泰司 氏	35分 25分	養護者による障がい者虐待が発生した場合の対応（初動期対応、対応段階、終結段階）
II 障がい者福祉施設従事者等による障がい者虐待の防止と対応 遅塚 昭彦 氏	60分	通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階のポイント、施設等への指導助言ポイント
III 使用者による障がい者虐待の防止と対応 厚生労働省	30分	使用者による障がい者虐待の現況と虐待防止に向けた対応
IV 事実確認調査における情報収集と面接手法（基礎編） 曾根 直樹 氏	20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備
V 事実確認調査における情報収集と面接手法（応用編） 曾根 直樹 氏	60分 20分	事実確認調査における情報収集と面接手法/事例を通じた実践準備

「管理者・虐待防止責任者コース」/厚生労働省 YouTube

課 目	時間	内 容
I 法人・事業所の理念と管理者の役割 松上 利男 氏	30分	障がい者虐待防止の意義、障害福祉サービス事業者としての使命、倫理・価値・権利擁護
II-1 虐待を防止するための日常の取組について① 大平 眞太郎 氏	30分	日々の事業所の支援の質の向上、情報共有や支援計画の見直し、コミュニケーション、運営オペレート
II-2 虐待を防止するための日常の取組について② ～身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上～ 仁田坂 和夫 氏	30分	身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きや検討について
III 虐待が疑われる事案への対応 岩上 洋一 氏	30分	通報手順、事実確認から指導、処分までの流れ、事業所内の事実確認、事前準備等

IV 障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 厚生労働省	30分	障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割
V 虐待防止委員会の実際の運営について 堤中 美穂 氏 加藤 恵 氏	15分 15分	虐待防止委員会の運営の実践報告を通して、その重要性の理解

○集合研修（演習）

- ・「自治体コース」 ※動画講義を視聴のうえ参加。

①養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討、②施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討を講義、演習を通して学ぶ。

<内容>

時 間	内 容	講師等
9:20~9:50	受付	
9:50~10:00	開会・挨拶・オリエンテーション	
10:00~11:00 (60分)	講義 通報受理から事実確認、虐待判断、対応計画の策定と評価・終結の流れと各段階のポイント、施設等に対する指導助言のポイント	障がい者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
10:40~10:45	休憩	
10:45~12:15 (90分)	演習① 養護者による障がい者虐待防止の通報受理から養護者支援の検討にかけての演習	一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
12:15~13:15	昼食	
13:15~14:35 (80分)	演習②-1 (前半) 施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習	
14:35~14:45	休憩	一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長 成田 豊 氏 (ファシリテーター)
14:45~16:15 (90分)	演習②-2 (後半) 施設従事者による障がい者虐待防止の通報受理から事業所指導の検討にかけての演習	
16:15	講評・まとめ	
16:25	閉会	

- ・「管理者・虐待防止責任者コース」 ※動画講義を視聴のうえ参加。

①障がい者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割を講義、演習を通して学ぶ。

②身体拘束廃止に向けた取組、やむを得ず身体拘束を行った際の手続きについて演習を通して学ぶ。

<内容>

時 間	内 容	講師等
9:20~9:50	受付	
9:50~10:00	開会・挨拶・オリエンテーション	
10:00~11:30 (90分)	演習①虐待が疑われる事案への対応 <獲得目標・ねらい> ・映像とグループワークを通して虐待が疑われる事案への対応について理解する。 ・「通報はすべての人を救う」の趣旨を理解する。	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長 成田 豊 氏
11:30~12:15	昼 食・休 憩	
12:15~14:15 (120分)	演習②虐待防止委員会の活性化 (前半) 虐待防止委員会の活性化 (後半) <獲得目標・ねらい> ・事例とグループワークを通して虐待防止のための計画づくり、チェックとモニタリング、虐待が疑われる事案等への対応を、虐待防止委員会を活性化せどどのように進めていくかを学ぶ	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県精神障害者福祉事業者協会 会長 高橋 孝明 氏 (ファシリテーター 6人)
14:15~15:45 (90分)	演習③身体拘束適正化委員会の運営 (前半) 身体拘束適正化委員会の運営 (後半)	障害者虐待防止権利擁護指導者

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

	<p><獲得目標・ねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束を実施している事例を通して、同意等の手続きや身体拘束の3要件を確認する。 ・行動制限の緩和や解除に向けての動きを理解する 	<p>社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏</p> <p>(ファシリテーター 6人)</p>
15:45~16:00	講評・まとめ	<p>ファシリテーター 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏 社会福祉法人千年会 理事長 小林 大真 氏 社会福祉法人みちのく福祉会 児童入所施設はまゆり学園 園長 林 美幸 氏 板柳町社協/社会福祉士 宇佐美 大輔 氏 一般社団法人 青森ソーシャルサポート 理事長 成田 豊 氏 青森県精神障害者福祉事業者協会 会長 高橋 孝明 氏 社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏</p>
16:00	閉会	

4 運営適正化委員会事業の推進

福祉サービスの利用者援助事業の適切な運営を確保し、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決した。

事業所向け各種研修会等の開催、苦情解決体制整備への助言を通じ、福祉事業者が質の高いサービスを提供できるように支援した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和8年 3月26日(木)	青森市 東奥日報新町ビル	委員10人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度運営適正化委員会事業の実施状況について 令和7年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査の結果について 令和8年度事業計画(案)について

②運営適正化委員会委員選考委員会の開催

開催なし

③運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

ア) 全社協が実施する会議への出席

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月7日(月)	全社協5階 「第3～5 会議室」	事務局1人	<ul style="list-style-type: none"> 『「地域共生社会の在り方検討会議」における権利擁護に関する検討状況と社会福祉法改正に向けた動向について』 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 「運営適正化委員会の実施状況と令和7年度の本会の取り組みについて」 全社協政策企画部 「日常生活自立支援事業の現状と課題及び同事業をめぐる動向について」 全社協地域福祉部 実践報告「運営適正化委員会事業における実践報告」 <ul style="list-style-type: none"> (1) 苦情解決にむけた事業所支援の取り組みについて(香川県) (2) 運営監視業務の取り組みについて(秋田県) グループ協議 <ul style="list-style-type: none"> (1) 苦情解決に向けた事業所支援の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ① 事業所に向けた研修の内容や実施方法 ② 巡回訪問の際の課題や課題解決のための実践 (2) 運営監視業務の取り組みについて <ul style="list-style-type: none"> ① 運営監視業務(現地調査等)の実施方法と取り組みの課題 「日常生活自立支援事業の運営監視業務の役割について」 元立教大学コミュニティ福祉学部教授 福祉サービスの質の向上推進委員会 副委員長 平野 方紹 氏

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

イ) 北海道・東北ブロック運営適正化委員会事務局連絡会議への出席

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 11月20日(木) ～21日(金)	エスポワール いわて	事務局2人	<ul style="list-style-type: none"> ・全社協からの説明 全社協 政策企画部 ・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②苦情解決合議体に係る協議・情報交換 ③運営監視合議体に係る協議・情報交換

④活動状況報告書の作成（HPへ掲載）

- ・令和6年度運営適正化委員会事業報告書の作成及び県社協ホームページ上での公開
周知先 県担当課、各地域県民局福祉総室、全社協、各都道府県運営適正化委員会、
各市町村、県内福祉大学、県内総合病院、関係機関、運営適正化委員会委員等

(2) 苦情解決機能の充実・強化に向けた活動の展開

①苦情解決部会（苦情解決事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 5月28日(水)	青森市 県民福祉プラザ	委 員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(6件) ・巡回訪問について ・苦情解決関係者等研修会事業所向け基礎講座の開催について ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和7年 7月30日(水)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	委 員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(5件) ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和7年 9月29日(月)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	委 員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(3件) ・苦情解決関係者等研修会事業所向け基礎講座のアンケート結果について
令和7年 11月25日(火)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	委 員4人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(3件) ・令和7年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査について ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和8年 1月30日(金)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	委 員4人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(6件) ・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について
令和8年 3月26日(木)	青森市 東奥日報新町ビル	委 員5人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> ・個別苦情ケース検討(5件) ・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について

- ・苦情相談件数（種類、属性別）

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	3	8	4	15	0	10	0	6	7	39
障がい者	7	65	4	11	0	14	0	16	11	106
児 童	0	0	1	1	0	0	0	2	1	3
その他	0	13	0	0	0	2	0	5	0	20
合 計	10	86	9	27	0	26	0	29	19	168

・ 苦情のサービス種類別（全19件）

高齢者福祉サービス（全7件）

サービス種類	件数
特別養護老人ホーム	1
有料老人ホーム	3
認知症対応型共同生活介護	1
通所リハビリテーション	1
訪問介護	1

障がい者福祉サービス（全11件）

サービス種類	件数
宿泊型自立訓練	1
障害者支援施設	1
共同生活援助	4
就労継続支援B型	3
相談支援事業所	2

児童福祉サービス（全1件）

サービス種類	件数
保育所	1

市町村等事業所所在地別

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	4	東津軽郡	0
弘前市	4	西津軽郡	0
八戸市	3	南津軽郡	0
黒石市	0	北津軽郡	2
五所川原市	2	上北郡	1
十和田市	0	三戸郡	0
三沢市	0	下北郡	1
むつ市	1		
つがる市	1		
平川市	0	合計	19

・ 苦情処理状況

結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決(取り下げ)	次年度へ(継続中)	合計
6	1	6	4	2	19

解決処理（件数重複）

事情調査	当事者協議・調整	助言	他機関照会	通報・情報提供	その他(取り下げ)	延べ対応回数
1	0	7	15	8	4	35

②広報・啓発

ア) 事業所等への訪問活動 ※一部オンライン

期日	市町村	種別	訪問先 事業所名
6月26日(木)	①平川市	障害	タグボート株式会社 就労継続支援B型事業所すまいるホーム
6月26日(木)	②平川市	障害	一般社団法人あんしん あんしんの家本町
7月15日(火)	③八戸市	児童	社会福祉法人育生会 こぼとこども園
7月15日(火)	④八戸市	児童	株式会社ミライフル ミライフルキッズデイサービス八戸中居林

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

7月15日(火)	⑤八戸市	高齢	社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング
8月22日(金)	⑥弘前市	児童	社会福祉法人船幸会 船沢こども園
8月22日(金)	⑦弘前市	障害	社会福祉法人聖康会 サポートセンターさくら
9月11日(木)	⑧弘前市	障害	社会福祉法人万陽会 就労継続支援B型事業所ワークいずみ
9月11日(木)	⑨黒石市	児童	社会福祉法人竹実会 認定こども園たけみ
9月11日(木)	⑩黒石市	児童	社会福祉法人保善会 黒石保善園
10月15日(水)	⑪青森市	児童	社会福祉法人公正福祉会 認定こども園しらゆり保育園
10月15日(水)	⑫青森市	児童	社会福祉法人なるみ会 のぞわ子ども園
12月17日(水)	⑬おいらせ町	障害	社会福祉法人昭壽会 障害者支援施設あかしや寮
12月17日(水)	⑭七戸町	高齢	社会福祉法人天寿園会 特別養護老人ホーム天寿園みちのかみ
12月26日(金)	⑮弘前市	障害	株式会社うえるかむ グループホーム櫻舞う郷小比内
1月20日(火)	⑯五所川原市	障害	社会福祉法人あーるど グループホームえん
2月5日(木)	⑰十和田市	児童	社会福祉法人開成会 十和田つくし保育園
2月5日(木)	⑱東北町	児童	社会福祉法人こぼと福祉会 幼保連携型認定こども園乙供文化保育園
3月6日(金)	⑲青森市	児童	社会福祉法人ぎんなん会 宮田保育園
3月6日(金)	⑳青森市	児童	合同会社 makana 児童発達支援・放課後等デイサービスアトリエさくら

イ) 苦情解決体制ポスター等の作成配布

苦情解決体制ポスターを研修会等で配布した。

他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載。

ウ) 苦情対応トータルブック、PRチラシ、カード等の作成、配布

福祉サービス事業者のための苦情対応トータルブック、第三者委員のための苦情対応ハンドブック、運営適正化委員会リーフレット、広報用カードを研修会、巡回訪問等で配布した。

エ) 苦情解決状況調査の実施

調査期間：令和8年1月

調査基準日：令和7年12月1日(月)

調査対象数：障害福祉サービス提供事業所1,446ヶ所

回答事業所数：505事業所/1,446ヶ所(回収率：34.9%)

	事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置済事業所数
障害福祉 事業所	505ヶ所	463ヶ所 91.7%	460ヶ所 91.1%	250ヶ所 49.5%	65ヶ所 12.9%

- ・新) 苦情解決状況調査冊子の作成、配布(200部)

③相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 8月19日 (火)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	・苦情解決の取組状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等につ いて ・対応に苦慮した事例

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣/ウ) 職場内研修会DVD等レンタル

[障害(養護学校)6回、社協1回、国保連1回、その他(DVDレンタル)1回]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
5月21日(水)	①社会福祉法人青森県コロニー協会 障害者支援施設青森コロニーリハビリ 職場内研修会	40人	障害	青森市
6月26日(木)	②社会福祉法人徳誠福祉会 障害者支援施設徳誠園 職場内研修会	22人	障害	青森市
7月17日(木)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会(オンライン研修会)	50人	行政	青森県内
8月23日(土)	④社会福祉法人恵徳会 障がい者支援施設けやき寮 職場内研修会	22人	障害	東北町
8月28日(木)	⑤社協実習生に対する青森県社協事業説明会	8人	社協	青森県内
10月7日(火)	⑥社会福祉法人健誠会 月見野園 職場内研修会	40人	障害	つがる市
10月23日(木)	⑦独立行政法人国立病院機構八戸病院 職場内研修会	35人	障害	八戸市
12月12日(金)	⑧青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	54人	学校	弘前市
1月26日(月)	⑨社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 職場内研修会 DVD レンタル	10人	障害	八戸市
		281人		

エ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 8月19日 (火)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	・苦情解決の取組状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・対応に苦慮した事例

④苦情解決関係者等研修会の開催

ア) 苦情解決関係者等研修会

(福祉サービス事業所等における苦情受付担当者、苦情解決責任者向け研修)

期 日	会 場	参加者	内 容
(動画配信) 令和7年 12月8日(月) ～ 令和8年 1月23日(金)	—	3分野共通	・動画講演「苦情対応に必要な“聴く・伝える”スキルとは」 講師 青森県立保健大学健康科学部 社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏
令和7年 12月23日(火) ～25日(木)	東奥日報新町 ビル3階 New's ホール	障がい者分野 124人 高齢者分野 70人 児童分野 52人	・挨拶 青森県運営適正化委員会委員長 沼田 徹 氏 ・12月23日 障がい者分野(事例検討) 「障がい者施設・事業所での苦情解決対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 副部長 藤林 正雄 氏 ・12月24日 高齢者分野(事例検討) 「高齢者施設・事業所での苦情解決対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 部長 木村 隆次 氏

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

			<ul style="list-style-type: none"> ・12月25日 児童分野（事例検討） 「児童福祉施設での苦情解決対応方法」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏
--	--	--	---

（第三者委員等向け研修/ 第三者委員、社会福祉事業者等の経営者等）

期 日	会 場	参加者	内 容
（動画配信） 令和7年 12月8日（月） ～ 令和8年 1月23日（金）	—	動画 視聴者 84人	講演「苦情対応に必要な“聴く・伝える”スキルとは」 講師 青森県立保健大学健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏
			講演「苦情解決の意義とハードクレームへの対応」(R6年 度 再配信) 講師 青森県運営適正化委員会委員長 （沼田法律事務所 弁護士） 沼田 徹 氏
			講演「第三者委員に期待する視点と気づき」 講師 元青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 教授 丸本 富勝 氏

イ) 苦情解決における事業所向け基礎講座（WEB）＜新＞

期 日	会 場	参加者	内 容
（ライブ配信） 令和7年 7月25日（金） （オンデマンド配信） 令和7年 8月1日（金） ～8日（金）	—	ライブ配信 87人 オンデマンド配信 246人	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 部会長 木村 隆次 氏 ・講義「クレーム対応に悩むあなたへ」～福祉現場 における心情理解とカスタマー対応～ 講師 ブレイクステート 代表 吉田 こうじ 氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催（再掲）

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 8月19日 （火）	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康医療福祉部 3人 こども家庭部 1人 国保連 6人 運営適正化委員会 1人 事務局 3人	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情解決の取組状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等につ いて ・対応に苦慮した事例

イ) 関係会議等への出席

・市町村介護サービス苦情処理担当者研修会—国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 7月17日（木）	青森市 青森県共同 ビル1階 「大会議室」	市町村 50人 関係者 6人 事務局 2人	（オンデマンド配信）7月25日～8月29日まで配信 <ul style="list-style-type: none"> ・「苦情解決（処理）関係法令について」 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課 ・「運営適正化委員会における苦情解決事業等について」 青森県運営適正化委員会事務局 ・「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士

・青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議—県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 6月13日(金)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1人	(1) 正副会長選出 (2) 「令和6年度青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (3) 最近の相談事例紹介 ・閉店した浴場の回数券 ・新聞の購読契約 (4) 情報交換
令和7年 9月12日(金)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1人	(1) 「令和7年4-6月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・旅行予約サイトのトラブル ・ネットで見つけた仕出し店 (3) 情報交換
令和7年 12月12日(金)	青森市 アピオあ おもり	欠席	(1) 「令和7年4-9月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・海産物販売とサポートサービス ・保険局を名乗る不審電話 (3) 情報交換
令和8年 3月13日(金)	青森市 アピオあ おもり	事務局 1人	(1) 「令和7年4-12月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・被災家屋の保険を使った修理 ・賃貸アパートのトラブル(入居中) (3) 情報交換

⑥相談員の資質向上

ア) 運営適正化委員会相談員研修会への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 11月6日(木) ～7日(金)	全社協5階 「第3～5 会議室」	事務局1人	・「運営適正化委員会の役割と現状」 全社協政策企画部 ・「福祉施設・事業所におけるカスタマーハラスメントへの対応と権利擁護について」 東京八丁堀法律事務所 弁護士 八杖 友一 氏 ・「就労支援事業所の取組から学ぶ、苦情解決と福祉サービス向上のための洞察」 コロニーもみじやま支援センター 所長 井上 忠幸 氏 ・講義「精神障害の特性とかかわりについて」 ・演習・事例検討「苦情相談対応 相談援助の知識・技法」 愛知淑徳大学 教授 瀧 誠 氏

(3) 福祉サービス利用援助事業の適正な運営に向けた支援

①運営監視部会(運営監視事業)の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 6月12日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員7人 県社協3人 市社協2人 事務局3人	・青森県運営適正化委員会事業実施状況について ・日常生活自立支援事業実施状況について ・令和7年度運営監視部会現地調査について ・基幹的社協(弘前市)における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて

第2 その人らしい暮らしを支える相談支援の展開

令和7年 12月1日(月)	青森市 アピオあおもり	委員7人 県社協3人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 青森県運営適正化委員会事業実施状況について 令和7年度運営監視部会現地調査報告について 日常生活自立支援事業実施状況について 基幹的社協(八戸市)における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和8年 3月26日(木)	青森市 東奥日報新町ビル	委員6人 県社協2人 市社協1人 事務局3人	<ul style="list-style-type: none"> 青森県運営適正化委員会事業実施状況について 令和7年度運営監視部会現地調査報告について 日常生活自立支援事業実施状況について 基幹的社協(五所川原市)における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて

②日常生活自立支援事業の実施状況の把握

期 日	基幹的社協等	内 容
令和7年6月12日(木)	弘前市社協	実施状況等を運営監視部会で聞き取り
令和7年12月1日(月)	八戸市社協	実施状況等を運営監視部会で聞き取り
令和8年3月26日(木)	五所川原市社協	実施状況等を運営監視部会で聞き取り

③処遇困難ケース事例への助言

期 日	基幹的社協等	内 容
令和7年6月12日(木)	弘前市社協	高額の保険解約金を得た利用者支援について
令和7年12月1日(月)	八戸市社協	計画的な金銭管理が難しい一人暮らしの精神障害者への支援について
令和8年3月26日(木)	五所川原市社協	日常生活自立支援事業利用者の自立に向けた支援のあり方について

④現地訪問調査活動の実施

※地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	基幹的社協	訪問者	内 容
令和7年 8月27日(水)	青森市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月19日(金)	むつ市社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月8日(水)	深浦町社協	委員1人 事務局1人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
10月21日(火)	鶴田町社協	委員1人 事務局2人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

1 福祉・保育人材の確保・育成・定着支援

(1) 福祉・介護分野の無料職業紹介

①求人・求職の相談、登録、情報提供、斡旋等

区分	有効 求職者数	有効 求人数	新規 求職者数	新規 求人数	紹介数	採用数	求人 相談件数	求職 相談件数
青森県福祉 人材センター	1,518	5,093	504	1,810	87	119(66)	996	1,874
弘前福祉 人材バンク	157	803	52	297	18	15(15)	273	162
八戸福祉 人材バンク	472	935	169	352	36	28(28)	218	454
計	2,147	6,831	725	2,459	141	162(109)	1,487	2,490

※採用数のうち()は紹介状ありの件数

②福祉人材バンクの設置

- ・弘前市社協（弘前福祉人材バンク）
- ・八戸市社協（八戸福祉人材バンク）
- 業務内容
 - ・福祉人材無料職業紹介事業
 - ・福祉サービスに関する啓発・広報事業
 - ・社会福祉事業従事者の確保に資する事業

○福祉人材センター・バンクマッチング会議

毎月1回、人材センターとバンクの実績を把握するほか、今後のマッチング等に向けた検討や事例検討などを行った。

③福祉人材センター運営委員会の開催

期日	開催方法	出席者	内容
令和8年 2月4日(水)	ZOOMによる オンライン開催	9人	(1) 委員長及び副委員長の選任について (2) 令和7年度事業進捗状況について (3) 令和8年度事業計画案について (4) 小学生向け体験型イベントの提案について (5) 青森県保育士・保育所支援センター事業 実施状況について

(2) 福祉・介護分野の養成校及び施設等と連携した求人・求職の開拓

①介護の支え手「介護サポーター」採用事業

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を行う介護サポーターを雇用することで、介護現場の作業効率の向上を図るとともに、介護人材の更なる確保や定着促進等につなげてもらえるよう支援した。

ア) 実施希望法人との打合せ

期日	開催方法	出席法人	内容
令和7年 9月1日(月)	オンライン	14法人	(1) 本事業のスケジュール及び実施内容について (2) お仕事説明会について

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

令和7年 9月9日(火)	オンライン	2法人	(1)本事業のスケジュール及び実施内容について (2)お仕事説明会について
-----------------	-------	-----	--

イ) 参加法人 18 法人

- ・ 社会福祉法人介援会
- ・ 社会福祉法人すずかけの里
- ・ 社会福祉法人心和会
- ・ 社会福祉法人弘前豊徳会
- ・ 株式会社介護サポート
- ・ 社会福祉法人緑風会
- ・ 医療法人謙昌会
- ・ 社会福祉法人スプリング
- ・ 社会福祉法人楽晴会
- ・ 社会福祉法人諏訪ノ森会
- ・ 社会福祉法人平元会
- ・ 有限会社協栄会
- ・ 社会福祉法人千年会
- ・ 社会福祉法人つがる三和会
- ・ 社会福祉法人八重福祉会
- ・ 社会福祉法人八陽会
- ・ 社会福祉法人奥入瀬会
- ・ 社会福祉法人徳望会

ウ) 地域住民への周知

介護サポーター募集のチラシを、ポスティング（175,084 世帯）及び新聞折込み（29,940 世帯）により毎戸配布した。

エ) 採用状況等

介護サポーター申込者	48 人
職場体験実施者	42 人
面接実施者	20 人
採用者	18 人

②福祉施設、事業所への巡回訪問

福祉施設・事業所等へ巡回訪問し、求人状況等について情報収集するとともに、求職者のニーズに基づいた求人開拓に努めた。

また、福祉人材センター・バンクの事業を周知するほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進につなげた。

ア) 巡回事業所数

のべ90ヶ所（うち求人登録数約554件）

施設種別	件数	施設種別	件数
特別養護老人ホーム	14	介護老人保健施設	7
グループホーム（高齢）	5	有料老人ホーム	20
通所施設（高齢）	7	訪問介護	2
その他（障がい）	18	その他（高齢・保育）	17

イ) 就業後のフォローアップ件数 47 件

ウ) 福祉のお仕事ホームページ（福祉人材情報システム）の活用

③学校等への巡回訪問

県内福祉養成校等への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報収集するとともに、福祉人材無料職業紹介事業に係るイベント等を情報提供し、学生に対する求職登録の促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

福祉養成校：10ヶ所

期日	訪問先
令和7年5月8日(木)	青森明の星短期大学
令和7年5月20日(火)	青森中央学院短期大学
令和7年5月21日(水)	弘前学院大学
令和7年5月21日(水)	柴田学園大学
令和7年5月21日(水)	柴田学園短期大学
令和7年5月22日(木)	青森県立保健大学
令和7年5月26日(月)	八戸学院大学
令和7年5月26日(月)	八戸学院短期大学
令和7年6月10日(火)	青森大学
令和7年7月3日(木)	弘前医療福祉大学・短期大学部

高等学校：6ヶ所

期日	訪問先
令和7年5月22日(木)	青森山田高校
令和7年5月26日(月)	千葉学園高等学校
令和7年5月26日(月)	八戸学院光星高等学校
令和7年7月8日(火)	青森県立青森第二高等養護学校
令和7年7月14日(月)	東奥学園高校
令和7年8月6日(水)	三本木高校

中学校：5ヶ所

期日	訪問先
令和7年6月9日(月)	新郷村立新郷中学校
令和7年7月3日(木)	弘前市立北辰中学校
令和7年9月18日(木)	青森市立東中学校
令和7年10月20日(月)	弘前市立新和中学校
令和8年1月20日(火)	青森市立南中学校

小学校：5ヶ所

期日	訪問先
令和7年9月19日(金)	黒石市立六郷小学校
令和7年9月24日(水)	六ヶ所村立南小学校
令和7年10月8日(水)	黒石市立東英小学校
令和7年11月5日(水)	黒石市立黒石東小学校
令和7年11月13日(木)	弘前市立福村小学校

介護職員初任者研修等事業者：20ヶ所

<ul style="list-style-type: none"> ・株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ青森教室、八戸教室 ・株式会社ニチイ学館青森本町教室、弘前教室、八戸校 ・株式会社JMTC 青森教室、弘前教室 ・株式会社アットティイー ・株式会社リブライズ ・株式会社ジョブメイト ・株式会社ミライフル ・社会福祉法人青森社会福祉振興団 ・医療法人泰仁会十和田第一病院 ・社会福祉法人寿栄会 ・社会福祉法人七峰会 ・社会福祉法人生きがい十和田 ・学校法人東奥学園東奥学園高等学校 ・社会福祉法人善世会 ・社会福祉法人宏仁会
--

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

(3) 福祉・介護分野の求職者を対象とした講習会等の開催

①福祉施設就労支援・体験講習会

『介護現場で役立つ介護技術の基本～安全かつ安楽に！正しい食事介助・口腔ケアを学ぼう！～』をテーマに講座を実施し、併せて個別相談会も行った。

期日	参加者	相談者	新規求職登録者	会場	講師
令和7年 9月2日(火)	12人	3人	1人	アピオあおもり	一般社団法人慈恵会 青森慈恵会病院 後藤 太一 氏
令和7年 9月5日(金)	6人	3人	0人	弘前市社会福祉センター	有限会社ケアサポートかがやき 佐藤 里美 氏
令和7年 9月11日(木)	11人	3人	1人	八戸市総合福祉会館	社会福祉法人同伸会 瑞光園ホームヘルパーステーション 山口 幸人 氏
計	29人	9人	2人		

②福祉施設職場体験事業

ア) 潜在的有資格者職場体験事業

体験者 35人、施設数 33ヶ所、体験日数 64日

イ) 資格を有しない者の職場体験事業

体験者 113人、施設数 49ヶ所、体験日数 134日

(4) 福祉・介護分野の各種就職相談会等による就労支援

①就職相談会及び1日移動相談

ア) 福祉の仕事就職フェア等

期日	会場	参加法人	参加者	相談のべ件数	新規求職登録者数
令和7年 6月23日(月)	むつ来さまい館	4法人	6人	16件	2人
令和7年 7月19日(土)	ホテル青森3階 孔雀の間	31法人	68人 (うち学生15人)	188件	13人
令和7年 11月29日(土)	八戸市総合保健センター	23法人	33人 (うち学生2人)	91件	5人
令和7年 12月10日(水)	ヒロロ3階 イベントスペース	15法人	12人 (うち学生1人)	54件	1人
令和8年 3月1日(日)	東奥日報新町ビル3階 New'sホール	30法人	54人 (うち学生22人)	182件	6人
計		103法人	173人 (うち学生40人)	531件	27人

イ) 福祉・保育の仕事一日移動相談(青森県福祉人材センター主催)

期日	会場	来場者	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和7年4月24日(木)	シーナ シーナ青森	5人	4人	0人	3人
令和7年5月22日(木)	シーナ シーナ青森	10人	5人	0人	1人
令和7年7月24日(木)	シーナ シーナ青森	10人	2人	0人	2人
令和7年9月25日(木)	シーナ シーナ青森	7人	5人	0人	0人
令和7年10月23日(木)	シーナ シーナ青森	6人	5人	0人	0人

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

令和7年11月20日(木)	シーナ シーナ青森	2人	1人	0人	0人
令和8年2月25日(水)	シーナ シーナ青森	3人	1人	0人	0人
令和8年3月26日(木)	シーナ シーナ青森	0人	0人	0人	0人
計		43人	23人	0人	6人

ウ) 福祉のしごと移動相談 (弘前福祉人材バンク主催)

期日	会場	来場者	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和7年5月13日(火)	弘前市 ヒロロ	1人	0人	0人	0人
令和7年6月13日(金)	五所川原市 市役所	3人	1人	0人	0人
令和7年9月4日(木)	弘前市 ヒロロ	5人	0人	0人	0人
令和8年1月16日(金)	弘前市 ヒロロ	2人	0人	0人	0人
令和8年2月18日(水)	五所川原市 市役所	2人	1人	0人	0人
計		13人	2人	0人	0人

エ) 福祉の仕事1日移動相談 (八戸福祉人材バンク主催)

期日	会場	来場者	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和7年5月29日(木)	おいらせ町イオンモール下田	3人	2人	0人	0人
令和7年6月4日(水)	ピアドゥ八戸	5人	3人	0人	1人
令和7年7月10日(木)	ピアドゥ八戸	2人	2人	0人	0人
令和7年10月1日(水)	ピアドゥ八戸	9人	5人	0人	1人
令和7年12月2日(火)	ピアドゥ八戸	9人	5人	0人	1人
令和8年2月3日(火)	ピアドゥ八戸	3人	1人	0人	1人
令和8年3月3日(火)	おいらせ町イオンモール下田	1人	0人	0人	0人
令和8年3月18日(水)	ピアドゥ八戸	5人	2人	0人	0人
計		37人	20人	0人	4人

オ) 福祉のお仕事イブニング相談会@オンライン

期日	相談方法	相談者	うち学生	新規求職登録者
令和8年2月6日(金)	Zoomを使用したオンライン	2人	0人	0人

(5) 労働局等関係機関との連携による福祉・介護人材確保の推進

①ハローワーク等との連携

ア) 福祉のお仕事ガイド入門セミナー

ハローワークと連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に、福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催した。福祉の仕事の必要性や仕事内容、資格などについて周知したほか、個別相談も実施した。

○青森県福祉人材センター

期日	会場	参加者	個別相談	新規求職登録者
毎月1回	青森公共職業安定所	194人	10人	4人

○八戸福祉人材バンク

期日	会場	参加者	個別相談	新規求職登録者
毎月1回	八戸公共職業安定所	191人	15人	0人

イ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業

○求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

連携事業同意者数 241 人（うち、人材センター登録者数 155 人）

就職者数 114 人（うち、人材センター紹介者数 19 人）

○福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議

ハローワーク青森にて担当者間でケース検討や情報交換を行った。

期日	参加者
令和7年6月20日（金）	5人
令和7年9月12日（金）	5人
令和7年12月25日（木）	5人
令和8年3月19日（木）	7人
計	延べ人数 22人

ウ) 介護労働安定センターとの連携

○介護入門講習での事業等説明

期日	会場	参加者	相談者	新規求職登録者
令和7年7月10日（木）	八戸市福祉公民館	27人	1人	2人
令和7年9月7日（日）	青森県総合社会教育センター	54人	4人	11人
令和7年9月26日（金）	五所川原市中央公民館（動画配信）	17人	0人	4人
令和7年10月9日（木）	十和田市民文化センター	24人	2人	4人
令和7年10月30日（木）	むつ来さまい館（動画配信）	10人	0人	2人
令和7年11月27日（木）	青森県総合社会教育センター	30人	0人	1人
令和7年12月11日（木）	弘前市民会館	35人	0人	2人
計		197人	7人	26人

○介護労働講習（実務者研修含む）（介護労働安定センター主催）での事業等説明

期日	会場	参加者	相談者	新規求職登録者
令和7年11月4日（火）	青森市はまなす会館	31人	5人	1人

（6）福祉・介護分野のイメージアップ等広報啓発活動の推進

①チラシやSNSを活用した周知・広報

ア) 福祉人材センター・バンクポスター・チラシ等

- ・作成枚数 ポスター180枚、チラシ19,000枚
- ・配布先 287ヶ所

（市町村社協、市町村役場、中学校、高校、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館等）

- ・新聞広告 東奥日報掲載2回

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

- ・作成枚数 ポスター300枚、チラシ1,900枚
- ・配布先 287ヶ所

（中学校、高校、市町村社協、市町村役場、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館等）

ウ) 福祉・保育・医療のしごと相談フェア（7月）ポスター・チラシ

- ・作成枚数 ポスター500枚、チラシ9,000枚
- ・配布先 437ヶ所

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

(高校、市町村社協、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、市民センター、保育士・保育所支援センター求職登録者、福祉人材センター求職登録者等)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

- ・作成枚数 チラシ 4,000 枚
- ・配布先 494ヶ所 (小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、福祉養成校)

オ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会者への資格届出制度周知用チラシの配布、福祉人材センター・バンクの周知

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人数	399人	104人	77人	120人	104人	109人	97人	72人	42人	72人	98人	74人	1,368人

カ) 介護員養成研修受講費補助事業チラシ

- ・作成枚数 チラシ 一般用：5,000枚、私立高校用：3,000枚
- ・配布先 135ヶ所

(市町村社協、介護員養成研修事業所、私立高校、福祉養成校 公共職業安定所、図書館、青森県総合社会教育センター)

キ) 介護職員育児支援事業費補助事業チラシ

- ・作成枚数 チラシ 1,500枚
- ・配布先 980ヶ所 (青森県内福祉法人・事業所)

ク) ふくしを学ぼう！体験講習会 (福祉施設就労支援・体験講習会) ポスター・チラシ

- ・作成枚数 ポスター220枚、チラシ7,300枚
- ・配布先 386ヶ所

(福祉人材バンク、公共職業安定所、ジョブカフェ、市民センター、県民生協、図書館、公民館、書店、福祉人材センター求職登録者)

ケ) 福祉・保育の仕事一日移動相談ポスター・チラシ等

- ・作成枚数 ポスター50枚、チラシ3,000枚
- ・配布先 31ヶ所

(福祉人材バンク、公共職業安定所、福祉養成校、ジョブカフェあおもり、サテライトスポットむつ、アピオあおもり、ショッピングセンター、市民センター、図書館、書店、福祉人材センター求職登録者等)

- ・クリッパー掲載 8回

コ) SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック及びX (旧ツイッター)、LINE@の更新内容

- ・新着求人 12回
- ・福祉・医療のしごと就職フェア 3回
- ・福祉の仕事“あれこれ”出前講座 1回
- ・福祉職員キャリアパス対応生涯研修 2回
- ・一日移動相談 3回
- ・福祉・保育の仕事一日移動相談&ミニ就職相談会 1回

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

- ・福祉の現場発見ツアー 1回
 - ・ふくしを学ぼう！体験講習会 1回
 - ・あおもり介護生産性向上相談センター事業 1回
 - ・福祉のお仕事イブニング相談会@オンライン 2回
- サ) その他、広報紙等を活用した周知
- ・ふくしを学ぼう！体験講習会：自治体広報紙3回
 - ・職場体験：自治体広報紙12回
 - ・人材センター、無料職業紹介周知
時刻表への広告4回、求人広告誌 Workin 3回
- シ) 福祉・保育・医療のしごと相談フェア（7月）チラシ
- ・作成枚数 9,000枚
 - ・配布先 386ヶ所
（市町村社協、福祉人材養成校、介護員養成研修実施事業所、公共職業安定所、ジョブカフェ、ショッピングセンター、図書館、市民センター、保育士・保育所支援センター求職登録者、福祉人材センター求職登録者等）
- ス) 中学・高校生向け「介護のお仕事」パンフレット作成
県内の中学・高校生向けに介護の仕事の普及啓発を図るため3,000部作成

(7) 若年層等への福祉・介護の理解促進事業の推進

①福祉の仕事あれこれ出前講座

小中高生に対して、福祉・介護の現場で働く職員が仕事の魅力ややりがいを伝えるほか、車いす体験や介護技術等に関する演習を行うことで、学生・生徒が福祉への理解や関心を深め、将来の職業選択につなげてもらう機会とした。

また、中学校、高校については、希望により職場見学・体験も実施した。

- ・小学校18件、中学校7件、高校2件、特別支援学校6件

※実施のべ回数：33回、参加生徒・学生数：889人

【小・中・高校生対象福祉施設体験講習会】

福祉施設で講話、見学、職員や利用者との交流を図る等、福祉体験を行った。

○八戸福祉人材バンク ※小学生対象

期日	令和7年7月30日（水）
会場	特別養護老人ホーム瑞光園
参加者	19人（小学生14人、保護者5人）
内容	「ふくし探偵団！～真実はいつも1つ？～」 福祉の講話や車いす等の体験のほか、施設見学やレクリエーション交流を行った。 講師：社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 職員

○八戸福祉人材バンク ※高校生対象

期日	令和7年8月6日（水）～7日（木）
会場	特別養護老人ホーム瑞光園

参加者	8月6日20人、8月7日18人
内容	夏休み福祉体験スクール <1日目>福祉の講話や車いす等の体験、施設見学のほか、福祉系大学へ進学した大学生からメッセージをいただいたり、職員との交流を図った。 講師：社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 理事長 <2日目>施設7ヶ所で体験学習

○弘前福祉人材バンク ※高校生対象

期日	令和8年3月9日(月)
会場	デイサービスセンター高館山温泉・デイサービスセンターいわき山
参加者	18人
内容	「福祉の仕事魅力発見セミナー」 福祉の講話及び施設見学や施設利用者との交流を行った。 講師：デイサービスセンター高館山温泉 職員 デイサービスセンターいわき山 職員

○弘前福祉人材バンク ※中学生対象

期日	令和8年3月17日(火)
会場	弘前学院聖愛中学高等学校
参加者	30人
内容	「福祉の仕事魅力発見セミナー」 福祉の講話及び疑似体験、車いすの体験を行った。 講師：弘前市社協 職員

②福祉の現場発見ツアー<新> ※中学生対象

期日	令和7年8月22日(金)
会場	① 講義：青森市総合体育館(カクヒログループスーパーアリーナ) ② 施設見学：社会福祉法人平元会特別養護老人ホーム寿幸園 ③ 施設見学：特定非営利活動法人ドアドアらうんど・青森 就労継続支援施設B型ほ・だあちゃ カフェほ・だあちゃ
参加者	6人、実習生2人
内容	「福祉のげんば発見ツアー」 認知症の理解と福祉の仕事に対する理解促進のため、福祉に関する講話や見学・体験を行った。 ①講義：青森市認知症サポーター養成講座 講師：青森市地域包括支援センターみちのく 職員 ②見学・体験：特別養護老人ホーム寿幸園にて、講話や見学、先駆的なAIロボット・移乗ロボット・インカム等の体験。 ③見学：併設するカフェほ・だあちゃで昼食後、講話。就労継続支援施設B型ほだあちゃで、障がい者のアート作品の見学。

③介護体験型講座

高齢者疑似体験や福祉用具・介護テクノロジーなどの実習体験をとおして高齢者の福祉や介護に対する理解の促進を図るため、各種講座を行った。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

ア) 高齢者疑似体験講座

体験セットを装着して、身体的機能の変化や心理的变化を体験する講座を行った。

実施回数	参加者	内訳
31回	1,273人	小学生580人、中学生467人、高校生184人、一般42人

イ) 介護・福祉用具体験講座

介護技術や福祉用具・介護テクノロジーの実習体験を行った(青森県福祉人材センター「福祉の仕事あれこれ出前講座」共催講座も含む)。

実施回数	参加者	内訳
35回	844人	小学生452人、中学生274人、高校生76人、専門学校12人、一般30人

ウ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	参加者数
学校	7回	343人
一般	11回	218人
社協	15回	520人
合計	33回	1,081人

④訪問介護魅力発信事業<追加>

学生や就活中の方、介護福祉士等の潜在的有資格者等に対し、施設介護員とは違う訪問介護員特有の業務内容への不安を解消するための合同説明会と職場見学等を実施し、訪問介護人材の確保を図るとともに、定着を図るため実施した。

ア) 合同説明会 ※福祉の仕事就職フェアと併催

期日	会場	参加法人	参加者	相談件数
令和7年 7月19日(土)	ホテル青森3階 孔雀の間	6法人	68人 (うち学生15人)	39件

イ) 訪問介護魅力発信セミナー ※福祉の仕事就職フェアと併催

コーディネーター 弘前医療福祉大学部別科介護福祉課 講師 福士 尚葵 氏
ゲスト介護職員3人

株式会社佐藤機器訪問介護事業所ハッピーIwaki 管理者 高山 恭平 氏
(青森県老人福祉協会介護の魅力サポーター)

※他2人は他サービスに従事する介護職員

ウ) 職場見学会

地区	期日	協力法人	参加者
青森市	令和7年 10月29日(水)	株式会社はあとふる	1人
弘前市	令和7年 10月30日(木) 11月12日(水)	株式会社アイビーケア	2人
八戸市	令和7年 10月31日(金)	株式会社ビリーブケアサポート	2人

※同行訪問先：八戸地区は一般居宅、他2地区は有料老人ホームの居宅

(8) 福祉従事者及び経営者等へ向けた人材確保等に関する研修事業の実施

①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

職員各々のキャリアパスの段階に応じて求められる能力を体系的に習得してもらうとともに、法人・事業所が職員の育成に取り組む体制作りを支援した。

ア) 初任者コース

期日	令和7年7月2日(水)～3日(木)
会場	青森県水産ビル7階大会議室
対象	・新卒入職後3年以内の職員 ・他業界から福祉職へ入職後3年以内の職員
参加者	49人(修了者47人)
講師	株式会社エイデル研究所 経営支援部 青森オフィス 主任コンサルタント 野土谷 諒 氏

イ) 中堅職員コース

期日	令和7年9月3日(水)～4日(木)
会場	青森県水産ビル7階大会議室
対象	・担当業務の独力遂行が可能なレベルの職員 (入職後概ね3～5年程度の節目の職員)
参加者	53人(修了者52人)
講師	株式会社エイデル研究所 経営支援部 チームコーディネーター 増田 直哉 氏

ウ) チームリーダーコース

期日	令和7年11月26日(水)～27日(木)
会場	青森県水産ビル7階大会議室
対象	・近い将来チームリーダー等の役割を担うことが想定される中堅職員 ・現に主任・係長等に就いている職員
参加者	59人(修了者59人)
講師	合同会社泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

エ) 管理職員コース

期日	令和8年1月26日(月)～27日(火)
会場	青森県社協(オンライン形式)
対象	・近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員 ・現に小規模事業管理者・部門管理者等に就いている職員
参加者	41人(修了者41人)
講師	日本女子大学 教授 久田 則夫 氏

②職場研修担当者研修

職場における研修計画の策定方法や研修技法の習得等を目的に実施した。

期日	令和7年7月30日(水)～31日(木)
会場	青森県水産ビル7階大会議室
参加者	42人(修了者41人)
講師	株式会社エイデル研究所 経営支援部 青森オフィス 主任コンサルタント 野土谷 諒 氏

③経営者支援セミナー

人材確保対策の一環として、職場の労働環境整備を推進することを目的に実施した。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

【コース1 労務管理研修会】

期日	令和8年1月21日（水）
会場	オンライン研修
参加者	73人
内容・講師	「労務管理関連法令の内容と対応のポイント」 社会保険労務士 榊直哉事務所 特定社会保険労務士 榊 直哉 氏

【コース2 ハラスメント防止研修会】

期日	令和8年1月23日（金）
会場	オンライン研修
参加者	89人
内容・講師	「ハラスメントを起こさない環境づくり」 ジェンダー・ハラスメント研究家／博士（総合社会文化） 小林 敦子 氏

④福祉人材確保支援セミナー

福祉業界の採用状況を把握し、魅力的な求人票の作成方法や入社前後の良好なコミュニケーションの取り方を学び、採用力アップを図ることを目的に実施した。

ア) 第一回福祉人材確保支援セミナー

期日	令和7年6月13日（金）
会場	オンライン研修
参加者	57人
内容・講師	「そのコミュニケーションは成立していますか」 講師：ふくしえん社会保険労務士法人 代表社員 後藤 功太 氏

イ) 第二回福祉人材確保支援セミナー

期日	令和7年12月19日（金）
会場	オンライン研修
参加者	32人
内容・講師	「魅せる求人内容へ」 講師：青森労働局 職業安定部 職業安定部課 就職支援コーディネーター 大高 喜芳 氏 「人材定着に向けた施策作り」 講師：合同会社 kinoko. 代表 人事労務コンサルタント 嶋田 葵 氏

(9) 福祉・介護分野の人材確保・定着のための各種補助事業

①初任者研修受講費補助の促進

福祉人材センター・バンク等への求職登録者等で介護員養成研修を受講した者に対して、1人あたり8万円を上限として受講費を補助し、質の高い新規参入者の確保を目指した。

・交付件数 82件、3,979,860円（うち、高校生8件、635,000円）

②育児支援サービス利用等補助の促進

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した事業所等が、子育て中の介護職員が育児支援サービス等を利用する場合の費用を負担した場合、その費用の一部を補助することを通じて、子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援した。

・交付件数 3件、32,500円

(10) 保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営するとともに、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

①保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	478件
求職相談	189件
求人相談	149件
就業上の相談	0件
その他	140件
求人登録件数	174件
求職登録件数	133件
紹介状発行件数	31件
面接件数	30件
就職件数	57件(うち紹介状あり26件)
求職登録者宛て情報提供(求人情報送付)	延べ17回 374件

イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに現任の保育士、潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催の情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

ウ) 保育士・保育所支援センターマッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

また、離職保育士の登録促進やセンターの周知・啓発方法等について協議した。

期 日	内 容
【1回目】令和7年4月22日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・養成校巡回、出張相談会の派遣職員について ・養成校ガイダンス内容について ・再就職支援研修について
【2回目】令和7年5月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・求人求職調査結果について ・試験会場でのリーフレット・ノベルティ配布について ・離職保育士届出の促進について ・ルーティン業務の共有について ・保育士対象相談窓口事業の他県の取り組みについて ・社保の扶養範囲について ・福祉プラザ休館のお知らせについて
【3回目】令和7年6月26日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・試験会場でのリーフレット・ノベルティ配布について ・今後のスケジュール確認 ・7月のマッチングについて
【4回目】令和7年7月29日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・バンク登録者について ・求職者の台帳をエクセルからキントーンへ移行

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

	<ul style="list-style-type: none"> ・クールシステムとバンクについて ・求人票確認リストについて ・事業所訪問について ・離職保育士登録の促進について ・保保センターキャラクターデザインについて ・パーティーション、プロジェクター、エコバック、県キャラクター品物について ・スケジュール確認 ・保育のお仕事出張相談会 part2 について
【5回目】令和7年8月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・保育のお仕事出張相談会 part2 出張予定者確認 ・求人・求職エクセルをキントーンへ移行 ・スケジュール等の確認 ・保保センターテーブルクロス購入について ・保保センターリーフレットの名刺サイズバージョンを検討 ・保保センターキャラクターデザインについて
【6回目】令和7年9月29日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・保保センターキャラクターデザインについて ・離職保育士登録の促進について ・キントーン台帳の進捗状況について ・地図の確認 ・UI ターンフェアについて ・事業所訪問について ・リトミック講座&相談会について ・スケジュール確認
【7回目】令和7年10月29日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・離職保育士登録の促進について (名刺サイズの広告媒体) ・キントーン台帳の進捗状況について ・地図の確認 ・UI ターンフェアについて ・わくわく研修について ・事業所訪問について ・スケジュール確認
【8回目】令和7年11月25日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・キントーン台帳の進捗状況について ・地図の確認 ・事業所訪問について ・スケジュール確認 ・保育のお仕事出張相談会 part3 について
【9回目】令和7年12月23日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・保保センター事業周知方法について ・インスタ周知の促進について ・相談窓口事業入り保保リーフレットについて ・キントーン台帳の進捗状況について ・地図の確認 ・事業所訪問について ・スケジュール確認
【10回目】令和8年1月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・保保センターリーフレット ・フリーペーパー等による PR ・キントーン台帳の進捗 ・病児・病後児保育研修打合せ ・スケジュール確認

【11回目】令和8年2月25日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・病児・病後児保育研修の進捗状況 ・令和8年度 保保事業計画の確認 ・スケジュール確認
【12回目】令和8年3月24日(火)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・病児・病後児保育研修の進捗状況 ・スケジュール確認

エ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校（大学・短期大学・専修学校）6ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

期 日	訪問先	訪問数
令和7年4月2日(水)	青森市 東奥保育・福祉専門学院	1ヶ所
令和7年4月7日(月)	弘前市 柴田学園大学	1ヶ所
令和7年4月10日(木)	弘前市 柴田学園大学短期大学部	1ヶ所
令和7年4月17日(木)	八戸市 八戸学院大学短期大学部	1ヶ所
令和7年4月21日(月)	青森市 青森明の星短期大学	1ヶ所
令和7年4月22日(火)	青森市 青森中央短期大学	1ヶ所
計		6ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名 称	発行月	内 容	配布先
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第1号	令和7年6月	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県保育士・保育所センターについて ・保育のお仕事出張相談会のお知らせ ・職場体験、就職準備金貸付 	求職登録者 104人 離職保育士登録者 80人
	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第2号	令和7年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県保育士・保育所センターについて ・保育従事者の心の相談窓口開設 ・保育のお仕事出張相談会のお知らせ ・職場体験、就職準備金貸付 	求職登録者 133人 離職保育士登録者 82人
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第1号	令和7年7月	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県保育士・保育所センターについて ・自己申告書提出のお願い ・求職者の声、相談内容 ・令和7年度研修・相談会開催予定 	606ヶ所／保育所 171ヶ所、認定こども園 325ヶ所、小規模保育施設等 70ヶ所、市町村役場（市町村保育所担当部課）40ヶ所
	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第2号	令和7年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・求職求人登録状況 ・自己申告書提出のお願い ・求人情報登録のお願い ・保育従事者の心の相談窓口開設 ・令和7年度研修・相談会開催予定 	602ヶ所／保育所 171ヶ所、認定こども園 321ヶ所、小規模保育施設等 70ヶ所、市町村役場（市町村保育所担当部課）40ヶ所

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第3号	令和8年 2月	<ul style="list-style-type: none"> ・自己申告書提出のお願い ・求人情報登録のお願い ・保育従事者の心の相談窓口開設 ・令和7年度相談会開催予定 ・求人事業所巡回について ・保育士就職準備金貸付について 	562ヶ所／保育所 171ヶ所、認定こども園 321ヶ所、小規模保育施設等 70ヶ所
--	------------	--	---

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『令和7年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知用ポスター・チラシ (令和7年5月)	ポスター 270枚、 チラシ 8,500枚	送付：459ヶ所 保育士養成校、関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、市町村役場、県内社協、求職登録者、離職保育士登録者
『令和7年度 保育者の学びのニーズに応じた研修』 (令和7年7月)	チラシ 900枚	送付：799ヶ所 保育士養成校、認可保育園、認定こども園、認可外保育園、市町村、求職登録者、離職保育士登録者、情報提供希望者
『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』周知用ポスター・チラシ (令和7年7月)	ポスター 250枚、 チラシ 7,100枚	送付：1033ヶ所 保育士養成校、関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、求職登録者、離職保育士登録者、情報提供希望者、市町村役場、認可保育所、認定こども園、認可外保育園
『令和7年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』周知用ポスター・チラシ (令和7年7月)	ポスター 250枚、 チラシ 7,000枚	送付：1,036ヶ所 関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、求職登録者、離職保育士登録者、市町村役場、認可保育所、認定こども園、認可外保育園
『令和7年度 保育のお仕事出張相談会 Part2』周知用ポスター・チラシ (令和7年7月)	ポスター 260枚、 チラシ 8,500枚	送付：472ヶ所 保育士養成校、関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、市町村役場、県内社協、求職登録者、離職保育士登録者
『令和7年度 就業継続支援研修 めげせ！スーパー保育士!!わくわく研修』周知用チラシ (令和7年10月)	チラシ 750枚	送付：603ヶ所 認可保育園、認定こども園、認可外保育園、市町村、青森県保育連合会
『令和7年度 保育のお仕事出張相談会 Part3』周知用ポスター・チラシ (令和7年12月)	ポスター 260枚、 チラシ 8,500枚	送付：461ヶ所 保育士養成校、関係機関（子育て支援機関）、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、市町村役場、県内社協、求職登録者、離職保育士登録者
『令和7年度 病児・病後児保育研修』周知用チラシ (令和7年12月)	チラシ 800枚	送付：828ヶ所 認可保育園、認定こども園、認可外保育園、病児保育所、市町村、求職登録者、離職保育士登録者、情報提供希望者

キ) 事業周知用フリーペーパー等への掲載

事業名	名称	作成枚数	配布・設置先
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和7年5月9日)	100人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]5月23日号 (2025年5月23日発行 vol. 246)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2025年6月号 vol. 276)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和7年6月4日)	99人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知広報	広報ごしょがわら (令和7年6月号)	市内全戸	五所川原市内
	広報おいらせ (令和7年6月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報はちのへ (令和7年7月号)	市内全戸	八戸市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]6月27日号 (2025年6月27日発行 vol. 248)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2025年7月号 vol. 277)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホステイング含む)
『令和7年度 保育士試験(前期実施分)実技試験』事業周知	リーフレット配布 (令和7年6月29日)	受験者	青森市内受験会場
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	Instagram (令和7年7月9日)	101人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 福祉・医療のしごと 就職フェア』周知	Instagram (令和7年7月15日)	103人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育者の学びのニーズに応じた研修』周知	Instagram (令和7年7月16日)	103人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育士向け就職サポート等 オンデマンド講座』周知	Instagram (令和7年7月18日)	105人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育士向けリトミック講座 & 相談会』周知	Instagram (令和7年7月28日)	105人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part2』周知広報	広報あおもり (令和7年8号)	市内全戸	青森市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part2』周知	Instagram (令和7年8月22日)	110人	青森県保育士・保育所 支援センター公式 Instagram フォロワー

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』周知広報	広報はちのへ (令和7年9月号)	市内全戸	八戸市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2025年8月号 vol.278)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
	Plus[プリュス]8月22日号 (2025年8月22日発行 vol.252)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2025年9月号 vol.279)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』周知広報	広報ひろさき (令和7年10月号)	市内全戸	弘前市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知広報	広報はちのへ (令和7年10月号)	市内全戸	八戸市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]9月12日号 (2025年9月12日発行 vol.253)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2025年10月号 vol.280)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知広報	広報おいらせ (令和7年11月号)	市内全戸	おいらせ町内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]11月21日号 (2025年11月21日発行 vol.258)	100,000部	八戸市内他
	CLIPPER [クリッパー] (2025年11月号 vol.281)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2025年12月号 vol.282)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part2』周知広報	広報あおもり (令和7年12月号)	市内全戸	青森市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part3』周知広報	広報ひろさき (令和8年1月号)	市内全戸	弘前市内
	広報むつ (令和8年1月号)	市内全戸	むつ市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2026年1月号 vol.283)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ホースティング含む)
	Plus[プリュス]1月23日号 (2026年1月23日発行 vol.262)	100,000部	八戸市内他
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part3』周知広報	広報はちのへ (令和8年2月号)	市内全戸	八戸市内
	広報おいらせ (令和8年2月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報ごしょがわら (令和8年2月号)	市内全戸	五所川原市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会Part3』周知	Instagram (令和8年2月2日)	134人	青森県保育士・保育所支援センター公式Instagram フォロワー

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2026年2月号 vol.284)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポスティング含む)
	Plus[プリュス]2月20日号 (2026年2月20日発行 vol.264)	100,000部	八戸市内他
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part3』周知広報	広報はちのへ (令和8年3月号)	市内全戸	八戸市内
『令和7年度 保育のおしごと出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2026年3月号 vol.285)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポスティング含む)
	Plus[プリュス]3月13日号 (2026年3月13日発行 vol.265)	100,000部	八戸市内他
『青森県保育士・保育所支援センター事業』周知フリーペーパー	Plus[プリュス]3月27日号 (2026年3月27日発行 vol.266)	100,000部	八戸市内他

ク) 他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
令和7年4月25日(金)	ZOOM(オンライン)	令和7年度 福祉人材センター業務・法令研修
令和7年5月27日(火)	ZOOM(オンライン)	令和7年度 あおもり移住・交流推進協議会
令和7年6月24日(火)	ZOOM(オンライン)	令和7年度 青森県人材確保対策推進協議会
令和7年7月24日(木)	ZOOM(オンライン)	新・紹介担当者のための求人票セミナー
令和7年9月9日(火)	ホテル青森	令和7年度 青森県待機児童対策協議会
令和7年10月8日(水)	オンライン	保育士・保育所支援センター全国連絡会
令和7年10月9日(木)	アピオ青森	求人票ブラッシュアップセミナー
令和7年11月26日(水) ～11月27日(木)	ホテル福島グリーンパ レス	令和7年度 北海道・東北ブロック福祉人材セン ター・バンク連絡会議
令和7年12月11日(木) ～12月12日(金)	全社協	令和7年度全社協マッチング強化研修

②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の出張及びオンライン開催

ア) センター主催事業の開催

(a) 福祉・保育の仕事一日移動相談

期 日	会 場	参加者	うち保育士
令和7年4月24日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	5人	1人

(b) 保育のおしごと出張相談会

期日	会場	参加者	うち保育士
令和7年5月13日(火)	弘前市 ヒロロ	1人	1人
令和7年5月22日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	10人	5人
令和7年5月29日(木)	おいらせ町 イオンモール下田	2人	2人
令和7年6月4日(水)	八戸市 ピアドゥ八戸	5人	3人
令和7年6月13日(金)	五所川原市 五所川原市役所	3人	2人
令和7年6月23日(月)	むつ市 むつ来さまい館	6人	0人
令和7年6月26日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	3人	3人
令和7年7月10日(木)	八戸市 ピアドゥ八戸	2人	2人
令和7年7月24日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	10人	7人
令和7年8月27日(水)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	2人	1人
令和7年9月4日(木)	弘前市 ヒロロ	5人	4人
令和7年9月25日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	7人	2人
令和7年10月1日(水)	八戸市 ピアドゥ八戸	9人	1人

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

令和7年10月23日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	6人	0人
令和7年11月20日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	2人	1人
令和7年12月2日(火)	八戸市 ピアドゥ八戸	4人	3人
令和7年12月10日(水)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	3人	3人
令和8年1月16日(金)	弘前市 ヒロロ	2人	2人
令和8年1月21日(水)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	3人	3人
令和8年2月3日(火)	八戸市 ピアドゥ八戸	3人	2人
令和8年2月18日(水)	五所川原市 五所川原市役所	2人	2人
令和8年2月25日(水)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	3人	1人
令和8年3月3日(火)	おいらせ町 イオンモール下田	1人	1人
令和8年3月13日(金)	むつ市 むつ来さまい館	0人	0人
令和8年3月18日(水)	八戸市 ピアドゥ八戸	5人	2人
令和8年3月26日(木)	青森市 CiiNA CiiNA 青森	0人	0人
計		99人	53人

(c) 保育士向けリトミック講座&相談会

期 日	会 場	参加者	うち相談者
令和7年9月20日(土)	八戸市 友の会福祉会館	32人	1人
令和7年10月4日(土)	青森市 アピオ青森	10人	1人(相談のみ)
令和7年11月1日(土)	弘前市 青森県武道館	12人	0人

イ) 他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 7月19日(土)	ホテル青森3階 孔雀の間	68人 うちブース来場 2人 (保育1人)	『令和7年度 福祉・医療のしごと 就職フェア』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和7年 10月19日(日)	東京交通会館 12階ダイヤモンドホール	ブース来場 7人 (保育1人)	『青森県UI ターンフェア 2025』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和7年 11月29日(土)	八戸市総合保健センター	33人 うちブース来場 2人 (保育2人)	『福祉のおしごと 就職相談フェア 2025』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
令和7年 12月10日(水)	ヒロロスクエア	12人 うちブース来場 0人 (保育0人)	『令和7年度 福祉の仕事相談フェア』 ・個別面談相談会 ・保育求人閲覧・紹介 ・ブース参加
計		120人 うち保育士4人	

③ 離職保育士等のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出を二次元コードでアクセスして行えるリーフレットを県内公共職業安定所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社協ホームページにチラシ等を掲載したほか、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

ア) 受付件数

離職保育士届出件数	48 件
-----------	------

イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布【再掲】

青森県保育士・保育所支援センターニュースを作成し、求職登録者に加えて離職保育士登録者にも配布した。

④病児・病後児保育研修の実施

期 日	1 日目 令和8年1月31日(土) 2 日目 令和8年2月7日(土) 配信 令和8年3月10日(火)～3月19日(木)
実施方法	1・2 日目：オンライン形式 配信：オンデマンド配信「リスクマネジメント(子どもの一次救命措置法)」
参加者	60 人(うち修了証書発行 57 人、一部修了書発行 3 人)
内 容	『令和7年度病児・病後児保育研修』 ①病児・病後児保育の概要 青森県子ども家庭部こどもみらい課 主事 桜庭 晴月 氏 ②病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び 青森中央学院大学看護学部 教授 齋藤 美紀子 氏 ③子どもが病気の時の保護者支援 全国病児保育協議会 認定病児保育専門士 あらいこどもクリニック/眼科クリニック 病児保育室「きりん」主任 澤田 美穂 氏 ④薬に関する知識 株式会社なの花東北 薬剤師 大久保 叶望 氏 ⑤リスクマネジメント(注意すべき疾患と事故予防) 全国病児保育協議会 安全対策委員長 保坂小児クリニック院長 枚方病児保育室くるみ 保坂 泰介 氏 ⑥病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応 全国病児保育協議会 研修委員長 株式会社ラ・ファミリーユ 森田 勝美 氏 ⑦病児・病後児保育における感染症対策 全国病児保育協議会感染症対策委員会 あらいこどもクリニック/眼科クリニック院長 病児保育室「きりん」 荒井 宏治 氏 ⑧リスクマネジメント(子どもの一時救命措置法) 全国病児保育協議会感染症対策委員会 あらいこどもクリニック/眼科クリニック院長 病児保育室「きりん」 荒井 宏治 氏

⑤保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和7年 5月21日(水)	八戸学院大学 短期大学部	53 人	『令和7年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明「青森県保育士・保育所支援センターの取り組みについて」 ・講話・演習「タノ CiiNA ウレ CiiNA 保育実習 CiiNA」 ・講話・演習「《保育の仕事》どう選ぶ? どう向き合う? ~子どもたちと育ち合う仕事~」
令和7年 10月29日(水)	青森明の星短 期大学	19 人	
令和7年 12月5日(金)	東奥保育・福 祉専門学院	26 人	
計		98 人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

等を行った。

体験者数 2人、体験施設数 2施設、延べ 2日間

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	令和7年11月4日(火)
実施方法	集合型
参加者	37人
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく研修』 講義・演習「10年先の健康と運動の大切さ」 講師 NHK「おかあさんといっしょ」第10代体操のお兄さん 佐藤 弘道 氏 講義「今一度考えたい、保育ってなんだ？」 講師 青森県保育連合会 保育部会長 真手 めぐみ 氏 講義・演習「地域のつながりを考え、保育力を高め合う」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏

ウ) 潜在保育士再就職支援研修

期 日	会 場	参加者等	内 容
令和7年 8月1日(金) ～9月30日(火)	動画配信	個人21人 事業所24ヶ所 視聴回数 115回	『令和7年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』 「保護者との信頼関係を構築するためのコミュニケーション～私たちが考えたいこと、したいこと～」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏
令和7年 8月1日(金) ～9月30日(火)	動画配信	個人24人 事業所30ヶ所 視聴回数 160回	『令和7年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』 「“気になってしまう”お子さんへの関わり方」 講師 青森県すこやか福祉事業団 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏
令和7年 8月1日(金) ～9月30日(火)	動画配信	個人21人 事業所22ヶ所 視聴回数 84回	『令和7年度 保育士向け就職サポート等オンデマンド講座』 「あそびのヒントが保育製作に繋がる！あそび×発達×実技講座」 講師 訪問保育士・インフルエンサー わたこ先生
令和7年 9月20日(土)	友の会福祉会館 1階 中ホール	32人	『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』 ・「簡単♪リトミック講座」 ・「保育のお仕事相談」
令和7年 10月4日(土)	アピオ青森 2階 大研修室	10人	『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』 ・「簡単♪リトミック講座」 ・「保育のお仕事相談」

令和7年 11月1日(土)	青森県武道館 1階 第3会議室	12人	『令和7年度 保育士向けリトミック講座&相談会』 ・「簡単♪リトミック講座」 ・「保育のお仕事相談」
------------------	--------------------	-----	--

エ) 管理者研修

期 日	令和7年9月19日(金)
会 場	ホテル青森4階「錦鶏の間」
参加者	15人
内 容	<p>組織マネジメント・基本理念の重要性</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私たちの組織における「成果」とは何かを考える ・基本理念の重要性の再確認 ・仕事の価値を教える、示す <p>最善の部門運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自組織におけるメンバーに求める仕事の内容、方法、レベル ・自組織におけるメンバーに望ましい将来像 ・グループ内発表、意見交換 <p>自園・地域における環境分析と課題の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自組織や地域等に関する強みや弱みの検討 (個人ワーク・グループ討議) ・全体発表 <p>株式会社エイデル研究所 経営支援部・チーフコーディネーター 増田 直哉 氏</p>

⑥ニーズに応じた研修の実施

期 日	令和7年8月30日(土)
方 式	ZOOM(オンライン)及び会場参加
参加者	<p>講義1 25人</p> <p>講義2 24人</p> <p>講義3 29人</p> <p>講義4 32人</p>
内 容	<p>「保育者の学びのニーズに応じた研修～地域で育てる 地域で育つ～」</p> <p>講義1『地域の社会資源を活用した保育とは～子どもが育つ地域について考えてみる～』 講師 学校法人千葉学園 千葉幼稚園 園長 岡本 潤子 氏</p> <p>講義2『地域の子育てと家庭を支える～その先にあるもの』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏</p> <p>講義3『地域の保育園・幼稚園・こども園と小学校の連携とは』 講師 前・青森市立沖館小学校校長 大賀 重樹 氏</p> <p>講義4『多様な子どものニーズに寄り添い考える発達支援』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏</p>

⑦保育従事者に対する相談窓口の設置

県内の保育従事者が抱えている悩みを相談できる窓口を設置して離職防止を図り、就労継続を支援することを目的に、令和7年9月16日付で「保育従事者の心の相談窓口」を設置した。

保育従事者からの相談を、本会が委嘱した相談員(公認心理士・臨床心理士)がメールにより対応した。

相談窓口設置にあたり、先進地視察をしたほか、関係機関・団体と打合せを行った。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

ア) 先進地視察

期 日	視察先	内 容
令和7年5月15日	愛媛県保育士・保育所支援センター	臨床心理士による保育士相談会
令和7年5月16日	福岡県保育士・保育所支援センター	専任相談員による保育人材相談支援事業

イ) 相談窓口・事業周知の実施状況

実施年月	相談件数	事業周知の内容
令和7年9月	0件	周知用チラシ（周知先：県内保育所等）
令和7年10月	0件	周知用チラシ（周知先：保育関係団体主催の研修参加者）
令和7年11月	1件	PRカード（周知先：保育関係団体主催の研修参加者）
令和7年12月	0件	広報紙掲載「保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第2号」（周知先：県内保育所等）
令和8年1月	0件	事業所訪問（8か所）
令和8年2月	1件	事業所訪問（3か所） 広報紙掲載「保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和7年度第3号」（周知先：県内保育所等）
令和8年3月	1件	PRカード（周知先：各養成校の卒業生） 広報誌掲載「福祉のひろばNo.78」（周知先：県内福祉施設等） 事業所訪問（2か所）

[その他]

ア) 求人事業所訪問

求人登録している事業所を巡回訪問し、求人状況等について情報収集すると共に、求職登録者へより具体的な情報を提供しながらマッチングを行い、保育士の人材確保と職場定着に繋げることを目的に実施した。

令和8年1月から3月にかけて13ヶ所訪問した。

イ) ハローワーク巡回

期 日	会 場	内 容
令和7年7月10日（木）	ハローワーク八戸	マッチングが難しい求職者の対応についてヒアリング

ウ) 求職登録者、求人事業所に対する状況調査アンケート

青森県保育士・保育所支援センターに求職、求人登録している情報について現在の状況等を確認するため、アンケート調査を実施した。

期 日	調査名	対象	調査数
1回目 令和7年4月9日（水）	求職登録者アンケート調査	求職登録者	105人
1回目 令和7年4月9日（水）	求人情報の状況調査	求人事業所	118ヶ所
2回目 令和7年7月23日（水）	求職登録者アンケート調査	求職登録者	109人
3回目 令和7年12月19日（金）	求職登録者アンケート調査	求職登録者	137人
2回目 令和7年12月19日（金）	求人情報の状況調査	求人事業所	110ヶ所

(11) 放課後児童支援員研修事業の実施

①認定資格研修の開催

期 日	[1日目] 令和7年10月22日(水) [2日目] 令和7年10月23日(木) [3日目] 令和7年11月10日(月) [4日目] 令和7年11月11日(火)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)5階 大会議室
参加者	143人
内 容	<p>1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解</p> <p>(1)放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県こども家庭部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 青木 知優 氏</p> <p>(2)放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護</p> <p>(3)子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 天摩 雅和 氏</p> <p>2 子どもを理解するための基礎知識</p> <p>(1)子どもの発達理解 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 高橋 多恵子氏</p> <p>(2)児童期(6歳～12歳)の生活と発達 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 櫻本 和也 氏</p> <p>(3)障害のある子どもの理解</p> <p>(4)特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 非常勤講師 松浦 淳 氏</p> <p>3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援</p> <p>(1)放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p> <p>(2)子どもの遊びの理解と支援 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 高橋 多恵子氏</p> <p>(3)障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 非常勤講師 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力</p> <p>(1)保護者との連携・協力と相談支援</p> <p>(2)学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応</p> <p>(1)子どもの生活面における対応</p> <p>(2)安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長代理 歌川 健太郎 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能</p> <p>(1)放課後児童支援員の仕事内容 講師 岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p> <p>(2)放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 斎藤 憲法 氏</p>

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

②資質向上研修の開催

	中堅者コース	初任者コース
期 日	令和7年11月19日(水)	令和7年11月20日(木)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 5階大会議室	青森市 リンクステーションホール青森 5階大会議室
対 象	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年以上の職員	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年未満の職員
参加者	69人(修了証書発行 69人)	46人(修了証書発行 46人)
内 容	<p>講義・演習 「障害及び認知のアンバランスさのある子どもも含んだ、環境構成とかかわりの工夫」 ①障害のある子ども一人ひとりに即した理解と育成支援の工夫 障害(発達障害を含む)のある子どもの理解と支援、家庭の状況の把握と養育支援等 ②各関係機関との連携 地域の障害児関係の専門機関等の機能及び役割の理解と連携等</p> <p>【講師】 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 野口 和也 氏</p> <p>講義・演習 「多機関連携・地域連携によってできること」 ① 児童虐待への対応と関係機関との連携 ② 各関係機関との連携 ③ 家庭の状況を理解することの必要性・保護者とのコミュニケーションのあり方</p> <p>【講師】 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 差波 直樹 氏</p>	<p>講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅠ」 ①放課後児童支援員として備えるべき資質 健全な心身、観察力、柔軟性、倫理観、センス、感性等 ②子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 育成支援の内容理解と計画の考え方、実践事例検討等</p> <p>講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅡ」 ①子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 子どもの育成支援、障害のある子ども及び特に配慮を必要とする子どもへの対応等 ②地域や学校、保護者との連携 家庭への連絡の必要性の理解と工夫、学校との情報交換等の工夫、実践事例検討等</p> <p>【講師】 国立大学法人岩手大学 教育学部 学校教育科 准教授 深作 拓郎 氏</p>

(12) 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

①介護福祉士等修学資金の貸付

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を実施するため、各養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況(過去5年間の実績・令和8年3月末現在)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
介護福祉士	11人	16人	32人	13人	12人	440人
社会福祉士	3人	2人	5人	3人	1人	47人
合 計	14人	18人	37人	16人	13人	487人

イ) 返還免除者数 (令和8年3月末現在)

・・・資格取得後、返還免除対象業務に5年(過疎地3年)以上、従事した者

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計(事業開始時～)
21人	32人	19人	23人	23人	280人

ウ) 貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、高校3年生を対象に修学資金の貸付予約を実施した。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

- ・配布先 県内高校、県内介護福祉士等養成校、市町村社協、県内福祉事務所
- ・予約募集締切日 令和8年1月31日

これまでの予約申込者数 (令和8年3月末現在)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計
12人	19人	8人	7人	4人	82人

②介護福祉士実務者研修受講資金の貸付

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況 (過去5年間の実績・令和8年3月末現在)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計(事業開始時～)
75人	61人	71人	47人	62人	665人

イ) 返還免除者数 (令和8年3月末現在)・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計(事業開始時～)
64人	72人	72人	65人	64人	387人

③再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況 (過去5年間の実績・令和8年3月末現在)

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計(事業開始時～)
31人	11人	8人	3人	8人	151人

イ) 返還免除者数 (令和8年3月末現在)・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計(事業開始時～)
12人	22人	25人	11人	8人	123人

ウ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内介護事業所等、福祉人材センター・バンク等

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

④福祉系高校修学資金の貸付

県内の福祉系高校に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金等の貸付を実施するため、養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認を行った。

ア) 貸付状況（令和8年3月末現在）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計（事業開始時～）
1年生	0人	0人	0人	0人	0人	0人
2年生	3人	3人	0人	3人	1人	10人
3年生	14人	4人	12人	9人	8人	47人
合計	17人	7人	12人	12人	9人	57人

イ) 返還免除者数（令和8年3月末現在）・・・返還免除対象業務に3年以上従事した者

令和7年度	累計（事業開始時～）
14人	14人

ウ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 県内中学校

⑤介護分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、介護分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付を実施するため、県社協ホームページでの募集を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

ア) 貸付状況（令和8年3月末現在）

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計（事業開始時～）
9人	21人	9人	10人	49人

イ) 返還免除者数（令和8年3月末現在）・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和6年度	令和7年度	累計（事業開始時～）
10人	13人	23人

ウ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内介護事業所等、福祉人材センター・バンク等

⑥障害福祉分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、障害福祉分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付事業を実施するため、県社協ホームページでの募集を図った。

また、貸付決定者に対し業務従事状況の確認を行った。

ア) 貸付状況（令和8年3月末現在）

令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計（事業開始時～）
4人	2人	1人	7人

イ) 返還免除者数（令和8年3月末現在）・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和7年度	累計（事業開始時～）
4人	4人

ウ) 事業周知用チラシの配布

- ・配布先 ハローワーク等、市町村役場、市町村社協、県内障がい事業所等、福祉人材センター・バンク等

(13) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

①訓練促進資金の貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

・貸付状況（令和8年3月末時点）

貸付種類	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
入学準備金	6人	3人	7人	4人	3人	54人
就職準備金	2人	5人	2人	6人	7人	38人

ア) 裁量免除

貸付種類	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
入学準備金	0人	2人	2人	0人	0人	5人
就職準備金	0人	0人	1人	0人	0人	1人

イ) 返還完了

貸付種類	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
入学準備金	0人	1人	1人	1人	1人	5人
就職準備金	0人	0人	1人	0人	0人	1人

ウ) 当然免除

貸付種類	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
入学準備金	0人	0人	2人	5人	3人	10人
就職準備金	0人	7人	2人	1人	2人	12人

②住宅支援資金の貸付

ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的として、児童扶養手当の支給を受けている者（同等の水準の者を含む）で、母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている者に対し、入居している住宅の家賃の実費（上限月7万円）を貸付する事業を実施するため、要綱・様式等を整備し、県内福祉事務所に周知した。

・貸付状況（令和8年3月末時点）

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	累計 (事業開始時～)
3人	1人	2人	2人	8人

(14) 保育士修学資金等貸付事業の実施

①保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて事業説明を行い募集した。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

- ・貸付者数（令和8年3月末現在）

平成28年度から令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
115人	27人	26人	31人	42人	241人

- ・返還免除者数（令和8年3月末現在）

令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
2人	6人	7人	10人	11人	36人

②就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施した。

また、県社協のホームページ及び広報紙へ事業内容を掲載するとともに、青森県保育士・保育所支援センターの求職登録者及び再就職支援講座参加者へチラシを配布して周知した。

- ・貸付決定状況（令和8年3月末現在）

平成28年度から令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
94人	14人	13人	9人	8人	138人

- ・返還免除者数（令和8年3月末現在）・・・保育士業務に2年以上従事した者

平成30年度から令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	合計
39人	13人	26人	14人	12人	104人

③未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協のホームページ及び広報紙へ掲載したほか、青森県保育士・保育所支援センターの求職相談時にチラシを配布し、募集を行った。

ハローワークやファミリーサポートセンター等の関係機関への周知も行った。

2 生産性向上に向けた取り組み

働きやすい職場づくり、定着できる職場づくりを支援することを目的に、福祉施設の生産性向上の取り組みを支援し、推進した。

(1) あおもり介護生産性向上相談センター事業

①生産性向上に係る相談対応及び情報発信

ア) 相談受付

相談件数 465 件

主な相談内容	件数（重複あり）
生産性向上情報収集	12 件
生産性向上具体的手法	15 件
テクノロジー導入・活用・評価	61 件
生産性向上推進体制加算	3 件
補助金	409 件
貸出・デモなど	31 件
人材確保・経営改善	1 件
職員の意識の変化	4 件
その他	5 件

なお、相談にあたっては、株式会社 TRAPE をアドバイザーとして配置した。

イ) 情報発信

i) 当センターホームページやパンフレット等を活用し、県内介護事業所や関係機関等へセンターの周知及び生産性向上に関する情報発信を行った。

ii) 県内介護事業所等へ向け生産性向上の取組み啓発及び横展開を図るため、県内介護事業所の業務改善取組み事例を当センターホームページに掲載した。

②生産性向上に取組む事業所への伴走支援

青森県介護現場課題解決会議で決定したモデル事業所に対し、厚生労働省作成の「介護サービス事業における生産性向上に資するガイドライン」を参考にした生産性向上に向けた取組の伴走支援を実施

法人・事業所名	市町村	サービス種別
社会福祉法人貴望会 特別養護老人ホームなのはな苑	横浜町	介護老人福祉施設
社会福祉法人もみじ会 デイサービスセンターにここプラザ六戸	六戸町	通所介護
社会福祉法人徳望会 見心園居宅サービスセンター	階上町	通所介護/認知症対応型通所介護

令和8年3月3日（火）にウェディングプラザアラスカで成果報告を行った。

※③生産性向上普及のためのセミナー開催【第3回】参照

③生産性向上普及のためのセミナー開催

生産性向上の取組みを広く普及・啓発することを目的にセミナーを開催した。

【第1回】令和7年度あおもり介護生産性向上推進セミナー

日 時：令和7年6月16日（月） 12：50～16：30

開催方法：会場参集（ウェディングプラザアラスカ）及びオンデマンド配信

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

参加者：青森県内介護事業所経営層・管理者・職員等 163人（うちオンデマンド配信視聴24人）

内 容

説明	<p>【介護現場の生産性向上に係る政策動向】 厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室 介護テクノロジー政策調整官 佐藤 修一 氏</p> <p>【介護現場の生産性向上に係る青森県の取組み】 青森県健康医療福祉部高齢福祉保険課</p> <p>【あおり介護生産性向上相談センター事業の伴走支援とモデル事業所募集について】 あおり介護生産性向上相談センター</p>
事例報告	<p>【誇りをもって働ける職場へ／介護DXで進める生産性向上】 社会福祉法人平元会 特別養護老人ホーム寿幸園 介護主任 及川 和 氏</p> <p>【対話を重視した組織づくり／訪問介護と生産性向上の重要性】 株式会社cocolo 訪問介護こころ 管理者 會田 駿哉 氏</p>
講演	<p>【生産性向上の取組みのポイントと伴走支援の実際】 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏</p>

【第2回】令和7年度介護生産性向上の取組を進めるための支援セミナーin あおり

日 時：令和7年11月27日（木） 13：00～16：50

場 所：ウェディングプラザアラスカ 地下1階「サファイア」

参加者：青森県内介護事業所経営層・管理者・職員等 64人

内 容

説明	<p>【あおり介護生産性向上相談センター事業紹介】</p>
講演	<p>【介護の生産性向上における介護テクノロジー導入・活用の期待と実際のステップ】 株式会社NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイション ユニットディレクター 足立 圭司 氏</p>
ミニワーク	<p>【現場の課題はなぜ起きている？因果関係を整理してみよう！】 株式会社NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイション ユニットディレクター 足立 圭司 氏</p>
講演	<p>【介護DXによる業務改善とこれからのサービス提供体制】 社会福祉法人青森社会福祉振興団 理事長 中山 辰巳 氏</p>
登壇者による対談	<p>【生産性向上のその先に一ありたい姿を目指して】</p>

[介護テクノロジー等展示ブース]

移乗・排泄・見守り・介護業務支援・機能訓練支援分野の介護テクノロジー（14機器）の展示を行った。

【第3回】令和7年度あおり介護生産性向上推進セミナー&青森県モデル事業所成果報告会

日 時：令和8年3月3日（火）13：00～17：10

場 所：ウェディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」

参加者：青森県内介護事業所経営層・管理者・職員等 112人

内 容

第一部 先進施設の取組みと介護テクノロジー	
講演	【利用者ファーストのための職員ファースト～働きやすい職場づくり～】 社会福祉法人弘陵福祉会 理事長 特別養護老人ホーム六甲の館 施設長 溝田 弘美 氏
介護テクノロジー紹介	①ケアデータコネクト/株式会社ブライト・ヴィー ②ハカルト/株式会社最中屋
第二部 青森県モデル事業所による業務改善の成果報告	
講演	【生産性向上の取組の必要性和令和7年度伴走支援について】 株式会社 TRAPE 鎌田 大啓 氏
成果報告	社会福祉法人徳望会 見心園居宅サービスセンター 社会福祉法人貴望会 特別養護老人ホームなのはな苑 社会福祉法人もみじ会 デイサービスセンターにこにこプラザ六戸
パネルディスカッション	【登壇者によるパネルディスカッション】 ファシリテーター 株式会社 TRAPE 代表取締役 鎌田 大啓 氏

[介護テクノロジー等展示ブース]

移乗・排泄・見守り・介護業務支援分野の介護テクノロジー（11 機器）の展示を行った。

④介護テクノロジー普及のための常設及び巡回展示

ア) 常設展示の運営

展示場所：県民福祉プラザ 3F 介護実習室

移乗・移動・排泄・見守り・コミュニケーション・介護業務支援・機能訓練支援分野の介護テクノロジー約 30 機器を展示。

来場者数：156 人

イ) 5 地区での巡回展示

(i) 介護テクノロジー展&生産性向上の取組み応援セミナーを県内 5 ヶ所で開催した。

期日	会場	内容	参加者
7月22日 (火)	弘前パークホテル	【展示】 移乗支援・移動支援・排泄支援・見守り支援・コミュニケーション支援・入浴支援・介護業務支援・機能訓練支援分野等の介護テクノロジー約 30 点を展示した。	69 人
9月10日 (水)	サン・ロイヤル とわだ		78 人
10月21日 (火)	むつグランドホテル		41 人
11月13日 (木)	五所川原市ふるさと 交流圏民センター	【セミナー】 ①あおもり介護生産性向上相談センター事業紹介 ②講演「生産性向上取組のポイント」 株式会社 TRAPE	60 人
12月2日 (火)	八戸グランドホテル	③ディスカッション「3つの ICT 機器（見守り機器・介護ソフト・インカム）の選定&効果的な活用」 について 株式会社 TRAPE 株式会社パラマウントベッド エヌ・デーソフトウェア株式会社	74 人

(ii) その他出張展示

出展事業名	期日	会場	参加者
令和7年度福祉・医療のしごと就職フェア（福祉人材センター主催）	7月19日（土）	ホテル青森	40 人

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

第74回青森県社会福祉大会併催 介護テクノロジー展	10月28日（火）	リンクステーションホール青森	153人
------------------------------	-----------	----------------	------

⑤介護テクノロジーの試用貸出

介護事業所において介護テクノロジーの導入に向けて効果等を確認できるよう、厚生労働省が作成する試用貸出リストで貸出対象としている機器の試用貸出を行った。

貸出件数：41件

（移乗支援16件、移動支援2件、排泄支援4件、見守り・コミュニケーション16件
入浴支援1件、機能訓練支援1件、食事・栄養管理支援1件）

⑥生産性向上の認知度等のアンケート調査

生産性向上の認知度及び事業の効果等の検証、効果的な施策の企画・立案のため、県が作成したアンケート調査を介護事業所等に送付した。

調査時期 令和8年1月23日（金）から令和8年2月20日（金）まで

調査対象 青森県内介護サービス事業所等

調査方法 Google フォームによるオンライン回答方式

⑦介護テクノロジー導入支援事業（補助金受付）

ア) 補助事業の周知及び申請等の取りまとめ

県が実施する補助事業について、当センターホームページにて周知し、申請書等の受付を行った。

申請受付期間 令和7年7月28日（月）～9月5日（金）

申請件数 219件／交付決定件数 169件（うち2件事業廃止）

イ) 補助先の介護事業所における導入効果等の確認

厚生労働省の通知に基づき、介護ロボット・ICT等を導入した介護事業所へ導入効果の報告を依頼した。

【対象】

令和5年度 ICT 導入支援事業補助事業所	81件
令和6年度介護テクノロジー定着支援事業補助事業所	145件

3 社会福祉事業の経営支援

社会福祉施設・団体の福祉サービスの質の向上を推進する評価等事業、法人運営に必要な法律・労務・会計経理に係る経営相談、さらには働く人の定着等に資する退職共済や福利厚生事業を通じて、県内の福祉事業経営を支援した。

(1) 福祉サービス第三者評価の実施

受審事業者の募集・評価業務等を行っているほか、調査経験のない調査者には実際の調査に同行して調査流れやポイントを学習する評価調査者実地研修を行った。

○認証第三者評価機関

認証機関名：県社協

認証期間：令和7年4月1日～令和10年3月31日

評価実施種別：・福祉サービス全般
・社会的養護関係施設

①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：5業所（保育所3件、障害者施設1件、救護施設1件）

※うち1件の保育所は、都合により受審を取り下げした。

訪問調査実施事業所数：4事業所（保育所2件、障害者施設1件、救護施設1件）

※評価結果の公表は通年、県社協ホームページで公開

②第三者評価審査委員会の開催

期 日	場 所	出 席 者	内 容
令和8年2月3日(火)	県社協 会議室	4人	・組織会 ・福祉サービス第三者評価結果について(1件)

③評価調査者の連絡会議の開催

実施方法	Zoomによるオンライン開催
期日	令和8年2月27日(金)
参加者	10人
内 容	説明「福祉サービス第三者評価事業実施要綱改正に伴う概要説明」 「令和7年度事業実施状況」 県社協施設支援課 報告「里親支援センターにおける第三者評価の基本的な考え方」 里親支援センター等人材育成事業に係る第三者評価機関職員研修の概要報告 報告者 県社協評価調査者 宮古 道子 氏

④評価調査者の実地研修の開催及び外部研修への派遣

他機関にて開催された研修会に本会の評価調査者を派遣したほか、調査経験のない評価調査者を対象とした評価調査実地研修を行った。

- ・社会的養護関係施設第三者評価事業評価調査者養成研修会（全社協主催）派遣者数 1人
- ・里親支援センター等人材育成事業に係る第三者評価機関職員研修（日本福祉大学主催）
派遣者数 1人
- ・評価調査者継続研修派遣者数（青森県福祉サービス第三者評価推進委員会主催） 10人
- ・評価調査者実地研修参加者数（県社協主催） 1人

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

⑤パンフレットの作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

(2) 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業が実施されてきた。

本年度は、隔年実施により外部評価を受審する認知症高齢者グループホームの数が少ない年度であり、事業所の状況に配慮しながら調査を実施した。

① 外部評価の実施

契約締結事業所数：48事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：48事業所

評価結果公開済事業所数：46事業所

外部評価調査員：64人

審査委員会

期 日	実施方法	参加者	内 容
令和8年3月5日（木）	オンライン	8人	・組織会 ・令和7年度事業実施状況について ・令和8年度事業計画（案）について

②評価調査員の継続研修の実施

期 日	令和7年9月11日（木）
参加者	27人
開催方法	ハイブリッド形式
内 容	報告1「令和6年度事業報告及び令和7年度の実施方法・留意事項について」 県社協施設支援課施設支援係 報告2「外部評価受審事業所における評価の活用方法について」 医療法人仁泉会 グループホームしろがね 管理者 藤森 隆之 氏 情報交換 「調査員活動における工夫点や調査員の姿勢等について」 外部評価調査員 吉田 真奈美 氏、藤林 秀 氏

③受審促進用パンフレットの配布及び情報提供

ア) 受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム132ヶ所にパンフレットを配布（令和7年4月）した。

イ) 事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

(3) 青森県指定介護サービス情報公表センターの運営

①介護サービス情報の公表センターの運営

ア) 介護サービス情報の公表

令和7年9月から、県が策定した公表計画（2,545件）に基づき、介護サービス情報の報告依頼をし、提出された情報を受理した。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所（53件）及び再開事業所（2件）に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、

提出された情報の受理及び公表を行った。

イ) 制度に係る広報啓発活動

当該事業の周知や PR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを増刷し、40 市町村、地域包括支援センター（73 件）、県内病院（90 件）、県内図書館（38 館）、県内公民館（45 館）に配布した。

ウ) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期日	会場	参加者	内 容
令和8年3月5(木)	県民福祉プラザ2階 「ボランティアルーム」	8人	・令和7年度事業実施状況について ・令和8年度次号実施計画(案)について

(4) 青森県指定調査機関の運営と調査員の資質向上

①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所（6 件）に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

②調査員連絡会議の開催調査員連絡会議の開催

期日	開催方法	調査員	内 容
令和8年2月25日付	書面開催	4人	1 令和6年度事業報告について 2 令和7年度事業実施状況について

(5) 社会福祉研修事業の実施

①介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

期 日	令和7年9月30日(火)	参加者
会 場	青森県水産ビル7階「大会議室」	123人
内 容	講義Ⅰ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏 講義・演習Ⅱ、Ⅲ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ、Ⅱ」 講師：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏	

【Bコース】

期 日	令和7年10月10日(金)	参加者
会 場	青森県水産ビル7階「大会議室」	119人
内 容	講義・演習Ⅱ、Ⅲ「介護サービスにおける接遇と コミュニケーションの基本・応用」 講師：社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 施設長 澤田 章 氏	

【Cコース】

期 日	令和7年10月17日(金)	参加者
実施方法	オンライン	163人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」	

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

	講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師：沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師：社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 副施設長 森 忠義 氏 説明Ⅰ「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 講師：弘前圏域権利擁護支援センター 相談員 藤田 博美 氏	
--	--	--

【Dコース】

期 日	令和7年10月21日（火）	参加者
会 場	青森県水産ビル7階「大会議室」	140人
内 容	講義・演習Ⅱ、Ⅲ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師：青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 教授 戸来 睦雄 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師：みどりの風訪問看護ステーション 代表理事・管理者 太田 緑 氏	

②外部評価調査員の養成研修の実施<新>

地域密着型サービスの外部評価の目的を正しく理解し、第三者の視点で適正に評価業務を行える調査員の養成及び確保を目的に開催した。

【1日目】

期 日	令和7年7月4日（金）	参加者
開催方法	オンライン	37人
内 容	講義・演習（1）「高齢者が地域で暮らし続けるための介護の理解」 講義・演習（2）「認知症対応型共同生活介護の基本理解」 講師：まっすぐ介護合同会社 代表 秋田谷 一 氏	

【2日目】

期 日	令和7年7月11日（金）	参加者
開催方法	オンライン	37人
内 容	講義・演習（3）「サービス評価の必要性と目的」 県社協施設支援課施設支援係 講義・演習（4）「サービス評価の流れと手続き」 講師：大間町社協 事務局長 林 誠 氏	

【3日目】

期 日	令和7年7月14日（月）～7月31日（木）の期間中1日間	参加者
場 所	認知症グループホーム 11ヶ所	37人
内 容	講義・演習（5）「訪問調査実習」	

【4日目】

期 日	令和7年8月1日（金）	参加者
開催方法	オンライン	37人
内 容	講義・演習（6）「実習を踏まえた調査方法、項目の理解」 講師：中泊町社協 事務局長 下山 功樹 氏 説明「研修のまとめ」 県社協施設支援課施設支援係	

(6) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

①介護支援専門員実務研修受講試験

試験 期 日 令和7年10月12日(日) 午前10時開始

可否発表期日 令和7年11月25日(火)

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	申込者	欠席者	受験者実数
青森会場① 東奥学園高等学校	445人	34人	411人
青森会場② 青森東高等学校	350人	45人	305人
計	795人	79人	716人

(参考) これまでの実施状況(単位:受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内			全国		
	受験者	合格者	合格率	受験者	合格者	合格率
3	884	153	17.3	54,290	12,662	23.3
4	850	95	11.2	54,406	10,328	19.0
5	888	128	14.4	56,494	11,844	21.0
6	831	185	22.3	53,699	17,228	32.1
7	716	131	18.2	50,601	12,961	25.6

(7) 福祉施設経営相談事業の実施

①市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数(件)

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法人運営	法律	労務管理	地域交流	その他	合計
来所相談	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
電話文書	0	10	0	1	0	0	0	0	0	6	0	1	0	3	21
合計	0	11	0	1	0	0	0	0	0	6	0	1	0	3	22

②専門相談員(税務・法律・労務)及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等に対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員(社会保険労務士)
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員(税理士・公認会計士)
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員(弁護士)

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法人運営	法律	労務管理	地域交流	その他	合計
専門相談	0	5	0	2	0	0	0	0	0	0	11	5	0	0	23

・施設種別毎相談実績（件） ※①及び②の相談件数の合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	14	0	0	1	0	0	0	15
電話・文書相談	28	0	0	0	0	1	0	29
合計	42	0	0	1	0	1	0	44

（8）法人運営セミナーの開催

①法人運営セミナーの開催

新たな制度への対応や職場の人材育成等、法人支援を目的とした「法人運営セミナー」を開催した。

内容	期日	会場	講師	参加者
ア) 伝える力を磨いて～あなたの一言が、チームを動かし、職場の未来を変えていきます～コーチング講座	令和7年 11月25日(火)	青森県観光物産館アスパム	株式会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏	70人

（9）青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数540ヶ所、加入者は12,176人（令和8年3月末時点）となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,824人（令和8年3月末時点）となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生充実と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（令和8年3月末時点）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業所・団体	535	540	533	538	540
加入者	12,556	12,482	12,251	12,207	12,176

イ) 第2種共済加入状況（令和8年3月末時点）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業所・団体	121	128	128	131	127
加入者	1,941	1,982	1,831	1,835	1,917

ウ) 共済事業実施状況 (令和8年3月末時点)

種類	件数	金額 (円)
退会給付事業 (延べ件数)	1,591	1,051,058,044
第1種共済	1,367	992,950,583
第2種共済	224	58,107,461
福利厚生事業 (延べ件数)	332	2,344,000
結婚祝金	112	1,120,000
出産祝金	196	980,000
入院見舞金	14	44,000
災害見舞金	1	20,000
死亡弔慰金	9	180,000
貸付事業	26	26,310,000

エ) 共済事業資産状況 (令和8年3月末時点)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
資産総額 (千円)	11,822,029	11,908,865	12,787,124	12,630,664	13,453,534
給付準備金 (千円)	10,845,676	11,021,974	11,832,757	12,184,969	12,489,708
給付準備率 (%)	109.0	108.0	108.1	103.7	107.7

②加入促進及び加入者等への情報提供の実施

ア) パンフレット等による周知

- ・広報誌「ほほえみ」を作成し、県共済加入事業所に送付し、ホームページで公開した。

種類	内容	送付先
福利厚生だより 「ほほえみ」 (令和7年 10月発行)	1. 青森県民間社会福祉事業職員共済事業とは 2. 慶弔見舞金給付と貸付事業をご活用ください 3. 職員共済事業に係る資産状況 4. 退会給付事業及び複利厚生事業の実施状況 5. 職員共済事務担当者様へお知らせ	県共済加入事業所 書類送付先 380ヶ所

- ・本会広報紙「福祉のひろば」に広報記事を掲載した。

イ) 手引きの作成・配布

- ・事務担当者の円滑な事務執行のため申請手続きの詳細等が記載された手引きを作成し、加入事業所や加入希望事業所に配布した。

③外部信託による運用

株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

運用実績 (令和8年3月末時点) (単位: 円)

信託元本	11,486,589,827
当期利益	415,171,951
資産合計 (簿価)	11,891,933,808
資産合計 (時価)	12,663,394,427
修正総合利回り	6.44%

④共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会を開催した。

開催日	開催場所	内容	出席数
令和7年 9月11日(木)	青森市 アップルパレス 青森	①委員長・副委員長の選任について ②令和6年度事業実績及び決算 ③令和7年度事業計画及び予算	委員 10人

第3 福祉を担う人材の確保と定着支援

		④貸付事業償還滞納者の状況 ⑤外部信託運用状況報告	
--	--	------------------------------	--

(10) 福利厚生センター「ソウェルクラブ」事業の推進

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。

加入状況（令和8年3月末時点）

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
加入法人数	76	75	76	76	74
加入事業所数	202	191	190	189	176
加入職員数	4,589	4,196	4,465	4,286	3,724

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席者
令和7年 4月28日(月)	ホテル青森	(1)令和6年度実績報告について (2)令和6年度御食事会アンケート結果 (3)令和7年度実施計画について (4)令和7年度地域開発メニューの充実について	6人

②会員交流事業の実施

実施期間	事 業	内 容	参加者
令和7年 6月30日(月) ～9月30日(火)	『夏秋旅行お楽しみプラン』	①旅コレクション東北・新潟・佐渡 ②旅コレクション北海道 ③旅コレクション東京・横浜 ④春夏東京ディズニーリゾートへの旅 ⑤ユニバーサルスタジオジャパンへの旅 ⑥旅コレクション沖縄	119人
令和7年 9月4日(木)	『観劇プラン』	劇団四季ミュージカル 「赤毛のアン」 会場：SG GROUP ホールはちのへ	16人
令和7年 9月27日(土) ～12月26日(金)	『御食事会』	県内17店舗 青森市：①回転鮎処あすか 東大野店 ②叙々苑 青森店 ③炭火烧肉酒房 牛寿 弘前市：①叙々苑 弘前店 ②シェフズレシピ 五所川原市：一心亭 五所川原本店 鯉ヶ沢町：一心亭 鯉ヶ沢店 つがる市：一心亭 イオンモールつがる柏店 鶴田町：一心亭 鶴田店 八戸市：①一心亭 八戸類家店 ②一心亭 八戸売市店 ③ぼてじゅう 十和田市：一心亭 十和田店 おいらせ町：①一心亭 おいらせ緑ヶ丘店 ②馬肉料理 尾形 下田店 むつ市：一心亭 むつ店	1,645人

		五戸町：馬肉料理 尾形 五戸店	
		計	1,780人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

ア) 加入勧奨の実施

事業名	期 日	内 容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（青森ソウェルクラブニュース等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

イ) 会員向けチケットの特別優待販売の斡旋

期 間	内 容
令和7年5月～8月	劇団四季ミュージカル『CATS キャッツ』

第4 組織基盤の強化

1 適正な法人運営の推進

(1) 適正な事務執行と内部牽制の実施

①会計監査人監査の実施

会計監査人による監査を以下のとおり実施した。

- ・決算監査：令和7年4月9日（水）、5月13日（火）、5月14日（水）
- ・中間監査：令和7年12月2日（火）、12月3日（水）、
令和8年2月4日（水）、2月5日（木）
- ・定期訪問：毎月1回

②内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 令和7年6月3日（火）、第2回 令和7年11月10日（月）
- ・内部監査：第1回 令和7年4月23日（水）、第2回 令和7年8月27日（水）
第3回 令和7年11月20日（木）、第4回 令和8年3月11日（水）

③受託団体会計事務検査の実施

県社協が事務受託している8団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 令和7年4月17日（木）、第2回 令和7年8月18日（月）
第3回 令和7年11月13日（木）、第4回 令和8年3月5日（木）

(2) 組織体制の整備・強化の推進

課長会議・課内会議を毎月開催し情報共有・連絡体制の強化を継続した。

隔月で開催する経営会議では、幹部職員として効果的な事業遂行、今後の経営の在り方を協議・検討する場として内容を強化し実施した。

①経営会議の開催（隔月）

②課長会議の開催（毎月）

③課内会議の開催（毎月）

④理事による委員会担当制の実施

県社協が所管する8つの委員会を担当理事を選任し、委員会へ出席することで理事が主体的に法人運営に参画した。開催状況について理事会で担当理事報告を行った。

⑤職場の安全衛生の推進

災害発生時に備えて緊急連絡網を整備し、災害支援に必要な備品の確認・補充を適宜実施した。

⑥活動指針に基づいた事務事業評価の実施

令和8年度の事業計画及び予算の作成にあたり、第三次活動指針に基づき、令和7年度に実施した各種事業について、実施状況や成果を踏まえた振り返りと課題の整理（評価）を行った。

あわせて、事業運営上の課題のうち、次年度以降も継続的に対応が必要となる懸案（引継ぎ）事項を整理した。

⑦会員制度の進行管理

ア) 会員制度の管理

会員及び会費規程に基づき、令和7年度の会費請求及び会員管理を行った。

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、令和6年度事業報告・収支決算概要を送付し、県社協の事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

県社協主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員を対象とした研修会参加費の設定や団体保険等の割引制度の周知など、会員の確保・拡大に努めた。

(3) 人材育成の推進

①人事評価の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づき、上司との面談を行いながら令和7年度の目標設定及び達成状況の評価を行った。

②職員研修計画の策定と評価の実施

上司との面談を実施し、令和7年度の研修計画を作成し評価を行った。

③職員研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に職員研修を実施した。

期日	内容	講師
令和7年4月1日(火)	業務遂行と職業倫理	高橋事務局長
令和8年1月16日(金)	生成AIの活用について	株式会社ヒグチ 常務取締役 沼澤 英理 氏

④職員の社会貢献活動の推進

ア) 県立保健大学ソーシャルワーク実習の受け入れ

期日	学科・学年	人数
令和7年8月20日(水)	健康科学部・社会福祉学科2年生	5人
令和7年8月18日(月)～ 令和7年9月22日(月)	健康科学部・社会福祉学科3年生	2人

イ) 青森大学精神保健福祉援助技術実習の受け入れ

期日	学科・学年	人数
令和7年6月9日(月)～ 令和7年6月18日(水)	社会学部・社会学科社会福祉コース3年生	1人

ウ) 市町村社協実習生に対する青森県社協事業説明

期日	内容	人数
令和7年8月28日(木)	板柳町(オンライン)、七戸町(オンライン)	3人

エ) ボランティア活動への職員派遣

期日	内容	人数
令和7年8月4日(月)	第45回「ふくしねぶた」	16人

第4 組織基盤の強化

(4) 自主財源確保の取り組み及び民間財源の活用

①各種幹旋事業の推進

図書や家庭用常備薬、保険代理店等の幹旋手数料を獲得するなど、自主財源の確保に努めた。

②広告掲載等の収入増の取り組み

県社協発行の広報紙「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。また、株式会社福祉保険サービスが指定するボランティア保険の広告を研修会や会議の資料に掲載するなど、広告料の獲得に努めた。

ア) 福祉のひろば 9社

イ) 県社会福祉大会 42社

③民間財源の活用

ア) 令和6年度共同募金（令和7年度事業使用分）助成事業

- ・身近な支え合いを広げよう！「地域のお宝」発表会（300,000円）
- ・福祉教育プラットフォーム構築事業（240,000円）
- ・「みんなの居場所特派員」活動事業（250,000円）
- ・住まいの確保が困難な人へのネットワーク推進事業（250,000円）
- ・第74回青森県社会福祉大会事業（900,000円）

(5) 地域福祉基金の運営

①愛の輪基金の運営

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額（円）
(1) 地域福祉活動推進事業	9,016,000
① 緊急通報システム 福祉安心電話サービス事業	2,000,000
② 地域福祉活動推進事業	1,200,000
③ 総合企画事業	5,400,000
④ 成年後見制度関連事業	100,000
⑤ 日常生活自立支援事業	316,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	2,223,472
① 県社会福祉大会事業	1,118,852
② 愛の輪レクリエーション事業	1,104,620
(3) ボランティア活動育成事業	373,110
① ボランティア推進事業	251,076
② 災害ボランティアセンター機能強化事業	122,034
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	1,000,000
① 福祉情報提供事業	1,000,000
(5) その他地域福祉に関する事業	1,100,000
① 災害対応事業	1,100,000
合計	13,712,582

②福祉基金貸付の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、社会福祉施設増改築のための「貸付資金」について、会員施設及び福祉団体に広報し募集を行った。

③福祉基金福利厚生事業の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」について県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(5団体)

・福利厚生資金助成事業

助成先	事業名称	金額(円)
青森県児童館連絡協議会	青森県児童館職員研修会	50,000
青森県ホームヘルパー連絡協議会	令和7年度技術研修会	50,000
公益社団法人青森県社会福祉士会	北東北3県社会福祉士会合同研修会「小さな勉強会」	50,000
青森県身体障害者施設協議会	第44回青森県身体障害者施設職員研修会	50,000
青森県里親連合会	令和7年度東北地区里親大会並びに全国里親大会	50,000
合 計		250,000

・地域福祉基金運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和7年 8月19日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	(1) 令和6年度地域福祉基金事業実績報告について (2) 令和8年度以降の貸付資金と福利厚生資金について (3) 令和8年度福利厚生資金助成事業の募集について	7人
令和8年 2月24日 (火)	青森市 県民福祉プラザ	(1) 委員長、副委員長の選任について (2) 令和8年度愛の輪基金事業計画及び予算(案)について (3) 令和8年度福祉基金事業計画及び予算(案)について (4) 令和8年度福利厚生資金助成団体について	7人

第4 組織基盤の強化

2 民間性を発揮した活動の推進

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) 効果的な情報提供の推進

① 県社協広報紙「福祉のひろば」の発行

No.	発行日	発行部数	内 容	送付先
第76号	令和7年7月	3,600部	特集「青森県社協の若手メンバーと高杉会長と一緒に考える「青森県社協×現在×未来」」ほか	県社協会員施設、市町村・都道府県社協、行政、病院、関係機関など
第77号	令和7年11月	3,600部	特集「地域で支える再犯防止 新たな犯罪を生まない 安全・安心なまちづくり」ほか	
第78号	令和8年3月	3,600部	特集「保育従事者の心の相談窓口 ～悩みを相談して保育のしごとを続けるために～」ほか	

② ホームページ「福祉ネットあおもり」の充実

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページビュー数	月	ページビュー数	月	ページビュー数	月	ページビュー数	
4	18,532	7	15,204	10	18,873	1	14,736	
5	25,088	8	13,127	11	22,233	2	19,174	
6	17,618	9	19,320	12	22,603	3	17,305	
							合計	223,813

③ 事務局だよりの発行

理事や監事、評議員、市町村社協等へ事務局だよりを発行し、4月からの事務局体制を周知した。

(2) 社会福祉大会による啓発

① 第74回青森県社会福祉大会

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、民生委員をはじめとする福祉関係者や地域のあらゆる主体、地域住民等との連携・協働を更に進めるための第74回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

ア) 実行委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 7月28日(月)	青森市 ホテル青森	16人	① 大会役員(案)について ② 大会開催要綱(案)、併催イベント平面図について ③ 大会式典次第及び役割分担(案)について ④ 大会PRと参加者数の目安について ⑤ 大会全体スケジュール(案)について
令和7年 8月26日(火)	青森市 ウェディング グプラザ アラスカ	18人	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れと大会式典等の役割分担について ③ 第75回大会の持ち方について

イ) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和7年 8月26日(火)	青森市 ホテル青森	14人	表彰審査

ウ) 第74回青森県社会福祉大会

期 日 令和7年10月28日(火)

会 場 リンクステーションホール青森

参加者 800人

内 容 記念講演及び大会式典

記念講演

「義足が変わる！世界が変わる！」

講師：公益財団法人鉄道弘済会 義肢装具サポートセンター

研究室長・義肢装具士 白井 二美男 氏

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	青森県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会長	1
2	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	会長	3
3	青の煌めきあおもり国スポ・障スポ実行委員会	県、報道関係、経済、福祉、スポーツ、学校、市町村	会長	1
4	青森県障害者スポーツ大会（本大会）	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	会長	1
5	青森県自殺対策連絡協議会	医療関係者、福祉・社協、教育関係者、警察、その他	会長	1
6	青森県地域再犯防止推進委員会	学識経験者、県内関係団体、国関係団体等	会長（所長）	3 (書面1)
7	あおもり女性活躍推進協議会	県、商工・労働関係、県内大学、市町会、町村会	副会長	1
8	青森県共同募金会理事会	市町村共同募金会等	副会長	1
9	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	副会長	2
10	青森県防災会議	地方行政関係機関、市町村及び消防機関、指定公共機関、自主防災組織及び学識経験者	副会長	1
11	全国社会福祉協議会評議員会	都道府県社協会長等	常務理事	1
12	令和7年度愛のこだま基金運営委員会	福祉団体、県、学識経験者	常務理事	1
13	令和7年度安全・安心まちづくり青森県民大会	県等行政、自動車関係団体、福祉団体、報道関係	常務理事	1
14	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	常務理事	1
15	全国障害者スポーツ大会専門委員会	障害者スポーツ関係団体、障害者関係団体、学校教育関係団体、協議団体、市町村関係、県	事務局長	2
16	公益社団法人青森県介護支援専門員協会理事会・監査会	医療関係・福祉団体	事務局長	5
17	青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長	2
18	青森県障がい者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ協会、県共募	事務局長	1
19	青森県地域福祉支援計画推進委員会	福祉団体、県、市町村関係	事務局長	2
20	医療的ケア児通学支援事業検討会	医療・教育・福祉関係、学識経験者、医療的ケア関係保護者	事務局長	2
22	生活福祉資金貸付事業運営委員会（全社協）	全国各ブロック代表者	事務局長	3
21	あおもり女性活躍推進協議会幹事会	県、商工・労働関係、県内大学、市長会、町村会	次長	1
23	青森県自助・共助を基本とした防災条例検討会議	災害支援有識者	地域福祉課長	3

24	「官民連携による被災者支援体制整備」モデル事業 コアメンバー検討会	県（防災危機管理課、地域生活文化課、健康医療福祉政策課）、（一社）男女共同参画地域みらいねっと、県社協	地域福祉課長 地域福祉課職員	4
25	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係等	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	2
26	家事関係機関との連絡協議会	裁判所、専門職団体、県行政等	地域福祉課職員	1
27	青森県多重債務者対策協議会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課職員	2
28	青森県生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	公共職業安定所、県市行政、関係団体	地域福祉課職員	1
29	青森県介護現場課題解決会議	県行政、大学、医師会、老健協、老福協、介護関係団体	生産性向上相談センター長	1 (書面1)
30	青森県ナースセンター運営委員会	県行政、労働局、医師会、養成校、医療看護関係団体	福祉人材課長代理	1
31	青森県ユニバーサル農業推進会議	行政関係者、社会福祉法人、農業関係機関、就労支援関係機関など	生活支援課長	1
32	青森県子ども・若者支援地域協議会津軽地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	3
33	青森県子ども・若者支援地域協議会下北地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	3
34	青森地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
35	弘前地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
36	黒石地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
37	西北五地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
38	むつ地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

令和7年度都道府県・指定都市社会福祉協議会部課所長会議	令和7年 5月15日～16日	全社協
令和7年度都道府県・指定都市社協福祉教育担当者連絡会議	5月16日	全社協
令和7年度災害福祉支援全国会議	6月9日	全社協
全国地域生活定着支援センター協議会令和7年度定時総会	6月24日	東京都
令和7年度日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議	6月25日	全社協
令和7年度福祉人材センター・バンク基幹職員会議	7月17日～18日	全社協
令和7年度 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長セミナー	7月24日～25日	神奈川県
全国社会福祉団体職員退職手当積立基金 令和7年度第1回運営委員会	7月25日	神奈川県
令和7年度社会福祉協議会活動全国会議	9月8日～9日	全社協
令和7年度福祉人材センター全国連絡会議	9月25日～26日	全社協
令和7年度 全社協福祉懇談会	10月15日	全社協
令和7年度全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会	10月23日～24日	全社協

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

令和7年度新たな貸付事業担当職員連絡会議	10月24日	全社協
「新たな事業」に関する常務理事・事務局長会議	11月7日	オンライン会議
令和7年度災害福祉支援センター情報共有会議	11月13日～14日	全社協
令和7年度社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	11月14日	オンライン会議
令和7年度 社会福祉協議会管理職員研修会	12月7日～9日	全社協
令和7年度 都道府県・指定都市社協 常務理事・事務局長会議	令和8年 1月30日	全社協
令和7年度生活支援相談活動管理職・担当者全国連絡会議 ～地域支え合いセンターの役割と機能～	2月5日	全社協
令和7年度都道府県・指定都市社会福祉協議会 災害ボランティア担当者連絡会議	2月6日	全社協

〔北海道・東北ブロック関係〕

令和7年度介護支援専門員実務研修及び同受験試験に関する情報交換会	5月28日	オンライン会議
令和7年度全国民間社会福祉従事者共済連絡協議会 北海道・東北・関東ブロック会議	7月25日	岩手県
令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金運営研究協議会	10月9日～10日	秋田県
令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会地域福祉担当部課長会議	10月23日～24日	宮城県
介護分野における生産性向上関連事業 北海道・東北ブロック担当者連絡会議	11月19日	宮城県
令和7年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議	11月26日～27日	福島市
令和7年度災害福祉ネットワークブロック会議	11月28日	宮城県
令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会総務部課長等会議	12月4日～5日	福島県
令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社協・共募事務局長会議	12月16日～17日	山形県
令和7年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関連絡会議	令和8年 1月9日	オンライン会議
令和7年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会日常生活自立支援事業担当者会議	2月16日	オンライン会議
令和7年度北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター所長会議	令和7年7月31日 令和8年1月22日	オンライン会議
都道府県における生産性向上の取組に関する調査及び普及支援全国担当者連絡会議	3月10日	オンライン会議
生活福祉資金のデジタル化に関する部・課・所長会議	3月23日	オンライン会議

本 会 の 組 織

令和8年3月31日現在

会長・副会長・理事（14人）

会 長 高 杉 金之助
副会長 高 樋 忍 長 根 祐 子 工 藤 泰 子
常務理事 工 藤 昌 彦
理 事 黒 田 進 二 鳴 海 勝 文 島 浩 之 成 田 和 博
齊 藤 淳 白 戸 明 子 船 木 昭 夫 関 谷 道 夫
舛 甚 悟

監 事（2人）

長谷川 有 実 成 田 英 世

評議員（16人）

第1号評議員（郡・市社会福祉協議会 5人）

伊 藤 博 章 江 渡 恵 美 乗 田 孝 一 山 内 俊 二
新 岡 重 治

第2号評議員（民生委員・児童委員 1人）

三 上 勝 則

第3号評議員（関係社会福祉団体 5人）

渡 邊 建 道 棟 方 光 秀 小 林 大 眞 岡 田 加 奈 子
村 岡 真 由 美

第4号評議員（関係行政機関 1人）

檜 山 和 宏

第5号評議員（学識経験者 3人）

神 登 喜 彦 外 川 三 千 雄 納 谷 む つ み

第6号評議員（賛助会員 1人）

館 野 義 春

青森県社会福祉協議会・令和7年度事務局組織図

会 長	高杉 金之助	職 名	所管業務
常務理事	工藤 昌彦		
事務局長	高橋 金一	1 事務局の総括に関する事 2 法人運営事務の総括に関する事 3 公印の管理に関する事 4 関係機関等との総合調整に関する事 5 組織・人事・財務の総合調整に関する事 6 予算及び決算事務の総括に関する事(会計責任) 7 情報の管理・苦情対応の総括に関する事	総合企画室 工藤 昌彦 1 経理事務の統括に関する事(出納責任) 2 生活福祉資金貸付事業の総合調整に関する事 3 社会福祉法人経営の支援(県庁事務のサポート)に関する事 4 県協会の沿革及びあゆみの編纂に関する事 5 受託団体の総合調整に関する事 6 その他事務局長が命じた事項の処理に関する事
事務局長(兼務)	小坂 幹子	1 地域福祉課・福祉人材課の事務の整理	
	葛西 裕美	1 生活支援課・施設支援課の事務の整理 2 広報及び情報発信の強化に関する事	
総務課	課 長 長内 正彦 課長代理 渡邊 淳子	1 法人運営(理事会・評議員会・監事監査) 2 定款・議程の制定・改廃 3 事業計画・事業報告並びに事務事業評価の調整 4 人事・役員員の総括及び給与・労務管理・福利厚生 5 人事評価・職員研修・衛生委員会 6 会員・会費・寄附金の管理 7 関係団体との連絡調整(後援、共催、会議出席等) 8 苦情解決の窓口業務 9 表彰等各種表彰の推薦に関する事 10 福利厚生センター事業 11 火災共済・中小企業共済代理店 12 経営に係る研修会の開催 13 受託団体事務(社会福祉法人経営者協議会)	
総務係	係長事務取扱 渡邊 淳子 主 査 吉見 綾子 専門員 森 美紀 専門員 相坂 由美子 事務員 福田 美穂		
経理・共済係	係 長 佐々木 啓乃 主 査 芳賀 進 専門員 山路 聡子 専門員 館石 美希 専門員 八木澤 千尋	1 一般会計及び特別会計の経理 2 予算・決算の調整 3 財務管理・運用 4 内部監査・会計監査人による検査 5 介護福祉士修学資金等貸付事業 6 備品・固定資産の管理 7 広報誌発行並びにホームページの管理に関する事 8 民間社会福祉事業職員共済事業 9 愛の福祉基金及び福祉基金 10 ひより館(高齢者職業訓練促進資金貸付事業) 11 生活福祉資金償還金経理処理	
社会貢献活動推進室	室長(課長) 葛西 裕美 主 査 倉内 智史 専門員 須藤 亜樹子	1 社会福祉法人連盟による異業種活動 2 青森県あわせネットワーク事業の推進(総合相談、経済的援助、就労支援) 3 保証人確保支援事業(居住支援法人に関する事) 4 子ども居場所並びに子ども宅食おすわけ便 5 あおもりフードバンク事業に関する事(休眠預金活用含む)	
地域福祉課	課 長 葛西 勇樹 課長代理 鳥居 正顕	* ボランティア・市民活動センター所長 * 地域福祉権利擁護センター所長 1 市町村協会の活動及び経営等の支援 2 福祉安心電話サービス事業の運営 3 日南生活自立支援事業 4 成年後見制度に関する取り組み 5 ボランティア活動(災害ボランティア活動支援を含む)の振興、当事者活動への支援等 6 県社会福祉大会の表彰並びに開催に関する事 7 災害福祉支援チームの登録・養成 8 県民意識啓発の運営(フードバンク等)に関する事(を除く) 9 義務教育教員免許志願者介護等体験事業 10 民生委員・児童委員の研修・互助共助等 11 生活支援コーディネーターの育成等に関する事 12 受託団体事務(市町村協議会)(民生委員児童委員協議会)	
地域福祉係	係 長 近藤 隆 主 査 北山 亮次 主 査 沼尾 寛希 専門員 泉 真子 専門員 小山内 唯嘉 事務員 三浦 さかえ		
福祉資金係	係 長 佐藤 葉津美 主 査 石岡 新 専門員 高橋 結衣 専門員 乳井 久美 専門員 木村 友奈 専門員 小泉 千穂 事務員 三浦 みより	1 生活福祉資金の運営 2 生活福祉資金貸付(総合支援資金・福祉資金・教育支援資金・不動産担保型生活資金) 3 電算システムの維持・管理 4 生活福祉資金償還事務及び債権管理 5 臨時特種なまき資金及び総合支援資金の貸付 6 特別貸付(緊急小口資金・総合支援資金)の償還及び債権管理 7 市町村社協の貸付等に係る連絡調整	
生活支援課	課 長 木村 亨 課長代理 長尾 典子		
相談支援係	主 査 高松 伸也 専門員(東宮口) 渡邊 忍 専門員(〃) 工藤 孝子 専門員(〃) 大澤 佳子 専門員(〃) 原田 光子 専門員(〃) 大井 英明 専門員(西北宮口) 安俣 正美 専門員(〃) 田中 裕子 専門員(〃) 宮本 瑞子 専門員(上北宮口) 下田 亨 専門員(〃) 天間真紀子 専門員(〃) 藤島 唯 専門員(下北宮口) 塚中 千紅沙 専門員(〃) 白浜 智子 専門員(〃) 菊池 天真 専門員(中宮宮口) 斎藤 安希子 専門員(〃) 野宮 正樹 専門員(〃) 齋藤 和江 専門員(〃) 水野 恵子 専門員(〃) 金枝 純子 専門員(〃) 館田 明彦	1 生活困窮者自立相談支援事業(東地域、中地域、西北地域、上北地域、下北地域) 2 個別支援活動のための社会資源等の開拓 3 支援係・生活困窮者就労準備支援事業 4 多機関協働による相談支援事業(東地域、中地域) 5 重層的支援体制構築支援事業 6 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修事業 7 生活福祉資金特別貸付使途等への相談支援 8 福祉・孤立対策官民連携プラットフォームに関する事	
福祉人材課	課 長 今 伸子 課長代理 青田 俊枝	* 福祉人材センター所長 * 介護啓発・福祉機器普及センター所長 (生産性向上相談センター担当)	
人材支援係	主 査 下山 昌敏 主 査 小南 徹弥 専門員 佐藤 幸美 専門員 橋本 剛彦 専門員 三上 福雄 専門員 川越 雄英 専門員 西田 圭織 専門員 工藤 貴子 専門員 工藤 優子 専門員 天内 智恵子 専門員 張 成就	1 福祉人材センター事業(無料職業紹介事業) 2 福祉人材の確保対策事業 3 福祉・人材人材マッチング機能強化事業 4 経営支援セミナー及び従事者向け研修等の開催に関する事 5 専門相談員による経営相談 6 介護支援専門員受講試験 7 介護福祉士職種別研修等の普及・導入に関する事 8 介護生産性向上相談センター(伴走支援、普及啓発、導入支援) 9 介護テクノロジー機器の展示、貸出 10 高齢者疑似体験 11 受託団体事務(地域包括在宅介護支援センター協議会)(ヘルパー連絡協議会)	
施設支援課	課 長 會田 元雅	* 保育士・保育所支援センター所長 * 介護サービス情報センター所長	
施設支援係	係長 工藤 翔平 専門員 福士 真樹 専門員 飯田 久仁子 専門員 渡邊 聖紗 専門員 一戸 明里 専門員 松本 利香子 事務員 小平 清子	1 保育士・保育所支援センター事業(無料職業紹介事業) 2 放課後児童支援員に係る研修事業 3 福祉サービス第三者評価事業の実施 4 地域福祉サービス評価事業の実施 5 介護サービス情報の公表に関する事 6 介護サービス情報の公表「100の研修」 7 有資格者の就労定着に向けた支援(保育士修学資金等貸付事業) 8 保育従事者向け相談窓口の開設 9 受託団体事務(知的障害者福祉協会)(児童館連絡協議会)(車輪連合会)	
地域生活定着支援センター	所長事務取扱 高杉 金之助 所長代理(課長) 小泉 美希 主 査 長橋 昌代 専門員 佐藤 健一 専門員 小笠原 真昭 専門員 中村 みどり 事務員 佐藤 修一	1 地域生活定着支援事業 ・高齢、又は障害を有する被疑者、被告人、利務所出所者等のコーディネート、フォローアップ ・刑務所への理解促進 2 地域再犯防止の推進に関する事 3 住居確保困難者支援に関する事	
運営適正化委員会 障害者権利擁護センター	事務局長(兼) 小坂 幹子 主 査 高杉 勉大 専門員 藤田 郁子	1 運営適正化委員会事務局(運営監視、苦情相談、調整) 2 青森県障がい者権利擁護センター事業 3 県外被災者電話相談事業	

令和8年3月31日

会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第 1 回 令和 7 年 6 月 6 日 (金)	ホテル青森 3 階「善知鳥の 間」	理事 11 人 監事 2 人	【 議 案 】 1 令和 6 年度事業報告について 2 令和 6 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出決算について 3 令和 7 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会育児・介護休業等に関する規程の一部改正について 5 評議員選任委員会委員の選任等について 6 理事及び監事の選任案について 7 評議員選任案について 8 令和 7 年度定時評議員会の招集事項について
第 2 回 令和 7 年 6 月 24 日 (火)	ホテル青森 3 階「はまなす の間」	理事 11 人 監事 2 人	【 議 案 】 1 青森県社会福祉協議会会長、副会長、専務理事及び常務理事の選定について 2 理事の委員会担当について 3 評議員選任委員会委員の選任について
第 3 回 令和 7 年 11 月 28 日 (金)	ウェディング プラザアラス カ 地下 1 階 「サファイア の間」	理事 13 人 監事 2 人	【 議 案 】 1 令和 7 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 青森県社会福祉大会表彰規程の一部改正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会評議員及び役員等の報酬及び費用弁償に関する規程の一部改正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会職員の給与規程の一部改正について 5 令和 7 年度第 2 回評議員会の招集事項について
第 4 回 令和 8 年 3 月 10 日 (火)	ホテル青森 4 階「錦鶏の 間」	理事 11 人 監事 1 人	【 議 案 】 1 令和 7 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算の補正について 2 令和 8 年度事業計画について 3 令和 8 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支出予算について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会福祉基金設置運営規程の一部改正について 5 役員等賠償責任保険の加入について 6 令和 7 年度第 3 回評議員会の招集事項について

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 令和7年 6月24日(火)	ホテル青森 3階「はまなす の間」	評議員 10人 理事 2人 監事 2人	【 議 案 】 1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出決算について 3 令和7年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事及び監 事の選任について
第2回 令和7年 12月12日(金) ※決議があった とみなされる日	決議の省略	評議員 16人	【 議 案 】 1 令和7年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について
令和8年 3月18日(水)	ホテル青森 3階「善知鳥の 間」	評議員 12人 理事 2人 監事 1人	【 議 案 】 1 令和7年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 令和8年度事業計画について 3 令和8年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について

3 監事監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 令和7年 6月3日(火)	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	監事 2人	1 令和6年度事業報告について 2 令和6年度決算報告について
第2回 令和7年 11月10日(月)	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	監事 2人	1 令和7年度上半期事業報告について 2 令和7年度上半期決算報告について

会 員 等 の 状 況

(令和8年3月末)

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	974 施設
① 入所施設	231 施設
② 通所施設	549 施設
③ その他	194 施設
(3) 社会福祉団体	37 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (54 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
株式会社青森みちのく銀行	株式会社イワテシガ
東北労働金庫青森県本部	立山科学株式会社
青森県信用組合	株式会社青森共同計算センター
株式会社ぶんき	株式会社こがわ
株式会社ヒグチ	エイチピースタイリング
有限会社クロタキ	アップルパレス青森
株式会社マルキ	ホテル青森
青森コロニー印刷	株式会社アラスカ
株式会社ヒロタ	協同印刷工業 株式会社
ワタナベサービス株式会社	株式会社テクノル
青森県火災共済協同組合	青森総合警備保障 株式会社
富国生命保険相互会社青森支社	株式会社青森電子計算センター
山田・井戸川法律事務所	長尾印刷株式会社
社会保険労務士さかき事務所	株式会社イチネン青森営業所
小野寺高事務所	凸版メディア株式会社
日本原燃株式会社	株式会社ビジネスサービス
株式会社青森テレビ	株式会社サンエイ
青森ケーブルテレビ株式会社	ワイエス株式会社ミッド事業部
公益社団法人青森県医師会	株式会社トヨタレンタリース青森
一般社団法人青森県薬剤師会	株式会社佐々木建設工業
東洋光伸株式会社	三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社
東武トップツアーズ株式会社青森支店	東洋羽毛北部販売株式会社
有限会社青森ウィールチェアー	株式会社アースアンドウォーター
株式会社エムケービジネス	株式会社ジェイアイシー 青森支店
株式会社アール・エー・ビー企画	医療法人小川原湖クリニック
新日本法規出版株式会社 仙台支社	内科おひさまクリニック
株式会社諒和	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会

(2) 個人 (25 人) ※順不同、敬称略

高 杉 金之助	白 戸 明 子	三 上 勝 則	神 登喜彦	外 崎 新 一
工 藤 泰 子	舛 甚 悟	棟 方 光 秀	納 谷 むつみ	三 澤 周 治
黒 田 進 二	江 渡 恵 美	小 林 大 真	舘 野 義 春	高 橋 金 一
島 浩 之	山 内 俊 二	岡 田 加 奈 子	工 藤 俊 幸	工 藤 昌 彦
成 田 和 博	新 岡 重 治	檜 山 和 宏	下 田 亨	前 田 保

3 特別会員（福祉安心電話加入者）

749 人

4 寄附金一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	寄附金額（円）	備 考
1	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	163,296	12 回
2	東北マスクワールド	45,492	
3	青森県信用金庫協会	273,188	
4	富士電機(株)J-MOX ゴルフコンペ	130,000	2 回
5	株式会社ベルジョイス	31,577	2 回
6	関 裕二郎	100,000	
7	青森県ターゲット・バードゴルフ協会	32,000	
8	日本原燃株式会社	229,056	
9	公益社団法人生命保険ファイナンシャルアドバイザー協会青森県協会	100,000	
10	公益社団法人青森県柔道整復師会	50,000	
11	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会	100,000	
12	小林 大真	10,000	
13	ダイードリリンコ株式会社（新丸港運株式会社、ルアナ大開、八食センターN05 子ども食堂募金機）	69,949	12 回
14	株式会社サイトーホーム	120,000	12 回
15	新谷真奈美	3,181	
16	小笠原義昭	280,000	13 回
17	青森商工会議所 議員会	100,000	
18	タカヒムツキ	9,000	9 回
19	下館潤	5,000	
20	住友生命保険相互会社青森支社	513,020	
21	石岡丈	20,000	2 回
22	遠藤久美子	29,912	
23	一般社団法人生命保険協会青森県協会	100,000	
24	東北 apollo 会	106,000	
25	土屋あずさ	15,000	
26	株式会社サンダイヤ	100,000	
27	青森みちのく銀行職員組合	100,000	
28	青森県民エナジー株式会社	1,500,000	
29	学校法人 H. A. International School	8,000	
30	カットショップシヨーン	10,000	
31	金岩周平	1,000	
32	鳴海敦浩	20,000	
33	山本 雄希	12,000	
34	生活協同組合コープあおもり	46,633	
35	青森県民生活協同組合	81,350	
36	株式会社伊徳	15,977	
37	株式会社伸和産業	143,960	
38	匿名希望	1,674,000	32 件
	合計	6,348,591	

5 寄附物品一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	内容
1	藤 はじめ	車椅子 1 台

令和7年度事業報告附属明細書

令和7年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会